

平成26年度
山口県学力定着状況確認問題
結果について

平成27年1月19日（月）

山口県教育庁義務教育課

目 次

I	実施概要 P	1
II	教科の問題に関する結果 P	3
	1 小学校		
	(1) 国語		
	(2) 算数		
	(3) 社会		
	(4) 理科		
	2 中学校		
	(1) 国語		
	(2) 数学		
	(3) 社会		
	(4) 理科		
	(5) 英語		

【資料】

1	教科の問題の設問別正答率等 P	40
2	教科の問題 参考資料 P	70
3	質問紙調査の結果 P	94
4	やまぐちっ子の学力向上に向けて P	104

I 実施概要

1 目的

児童生徒の客観的な学力状況の経年的な把握と分析を通して、課題解決に向けた指導の工夫改善等の取組の充実を図る全県的な検証改善サイクルを確立し、県内全ての児童生徒の学力の確実な定着と向上を図る。

2 実施期日

平成26年10月29日（水）を基準日として、10月27日（月）～10月31日（金）の期間で実施。

3 実施対象

(1) 小学校

学 年	実施人数
第3学年	10,937人
第4学年	11,392人
第5学年	11,571人
第6学年	11,876人

(2) 中学校

学 年	実施人数
第1学年	11,734人
第2学年	11,354人

4 実施内容

(1) 小学校

学 年	内容（時間）
第3学年	国語、算数（各教科40分） 及び質問紙
第4学年	国語、算数（各教科40分） 及び質問紙
第5学年	国語、算数、社会、理科（各教科40分） 及び質問紙
第6学年	国語、算数（各教科40分） 及び質問紙

(2) 中学校

学 年	内容（時間）
第1学年	国語、数学（各教科45分） 及び質問紙
第2学年	国語、数学、社会、理科、英語（各教科45分） 及び質問紙

(3) 教科の問題について

- 以下の①、②による総合的な問題とする。出題形式については、記述式の問題を一定の割合で出題する。
 - ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能などを中心とした問題
 - ② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容を中心とした問題

- 問題の範囲は、調査実施時点（基本的には9月末）までに学習していると想定される範囲とし、別紙「学力定着状況確認問題の出題範囲」によるものとする。

- 問題の程度は、対象学年までの学習指導要領を基準とする。

(4) 質問紙について

問題を実施する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する内容を問うものとする。

【データの処理について】

○ 各学年の実施人数について

一部の教科を実施していない児童生徒がいるため、各教科ごとの実施人数が異なります。したがって、各学年の実施人数については、教科の問題及び質問紙のいずれか一つ以上を実施した実児童生徒数を示しています。

○ 平均正答率の算出方法について

次ページ以降に示している各教科の平均正答率は、それぞれの教科の問題を実施した児童生徒全員の正答率を平均することにより算出しています。

(学校の教育課程上の理由等により、一部の問題を実施していない児童生徒についても正答率を算出し、全体に含めて算出しています。)

II 教科の問題に関する結果

1 小学校

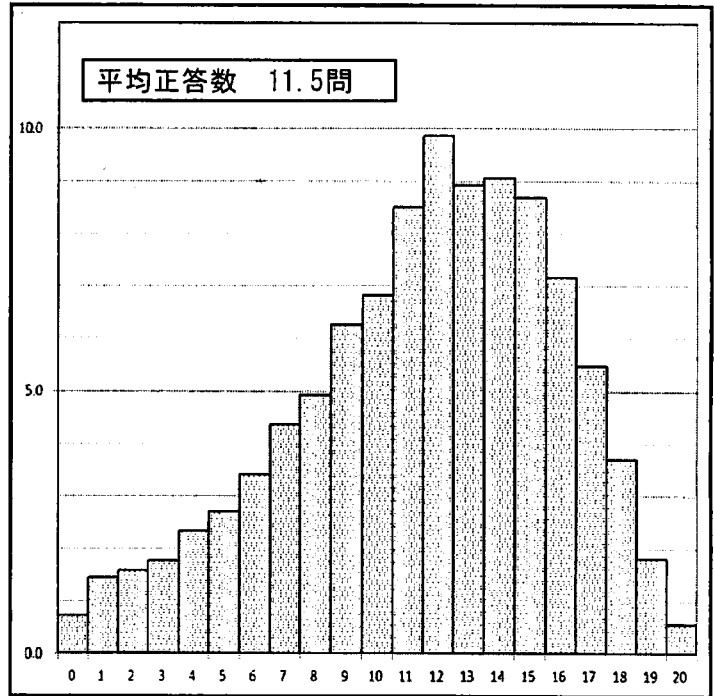
(1) 国語

【第3学年】

実施児童数	10,930 人
設問数	20 問
平均正答率	57.6 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	15	56.0
	主として「活用」	5	62.6
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	3	60.4
	書くこと	6	68.0
	読むこと	4	59.1
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	7	46.7
評価の 観点	話す・聞く能力	3	60.4
	書く能力	6	68.0
	読む能力	4	59.1
	言語についての 知識・理解・技能	7	46.7
問題形式	選択式	5	69.3
	短答式	13	56.8
	記述式	2	34.0

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



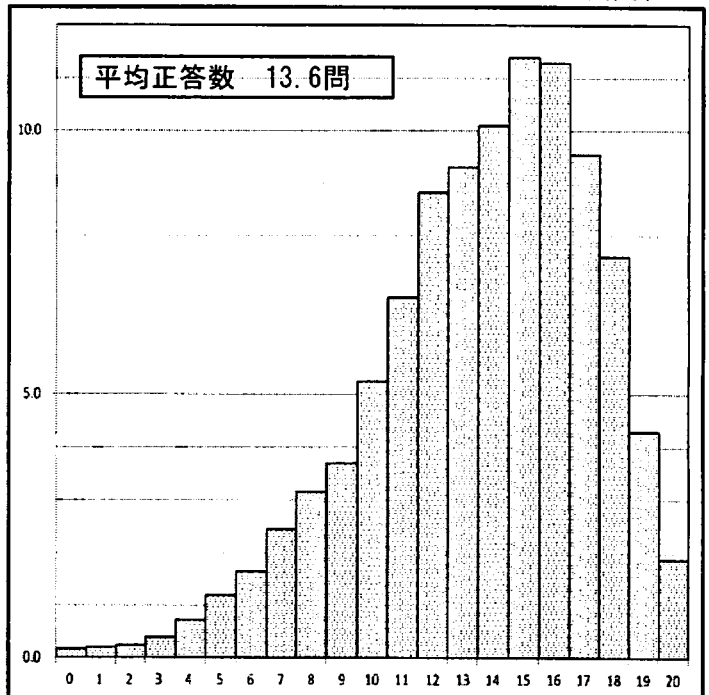
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第4学年】

実施児童数	11,392 人
設問数	20 問
平均正答率	68.0 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	16	71.1
	主として「活用」	4	55.7
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	5	84.2
	書くこと	3	63.1
	読むこと	3	49.8
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	9	66.7
評価の 観点	話す・聞く能力	5	84.2
	書く能力	3	63.1
	読む能力	3	49.8
	言語についての 知識・理解・技能	9	66.7
問題形式	選択式	10	78.3
	短答式	7	64.8
	記述式	3	45.8

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



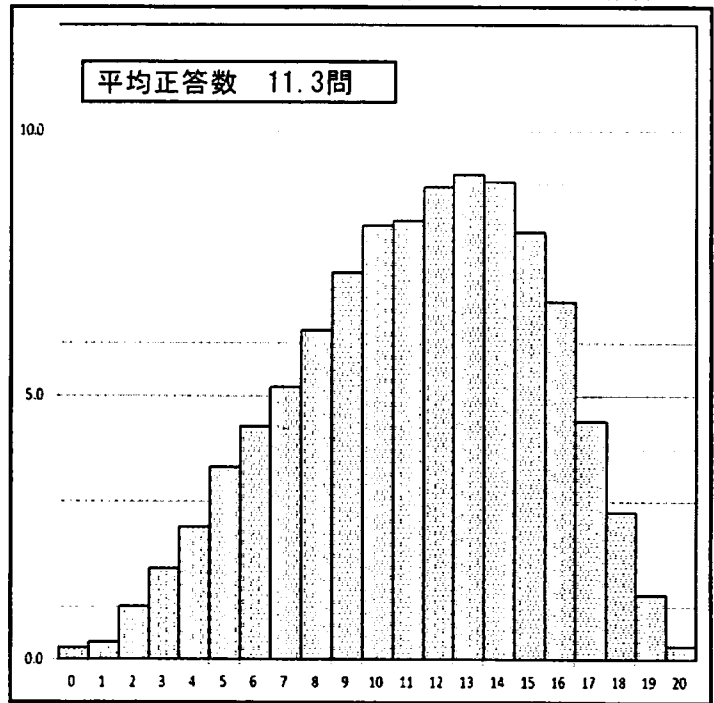
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第5学年】

実施児童数	11,571 人
設問数	20 問
平均正答率	56.3 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	17	59.4
	主として「活用」	3	39.3
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	58.5
	書くこと	4	51.1
	読むこと	3	62.5
	伝統的な言語事項と国語の特質に関する事項	10	55.9
評価の観点	話す・聞く能力	3	58.5
	書く能力	4	51.1
	読む能力	3	62.5
	言語についての知識・理解・技能	10	55.9
問題形式	選択式	7	57.5
	短答式	11	58.1
	記述式	2	42.8

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



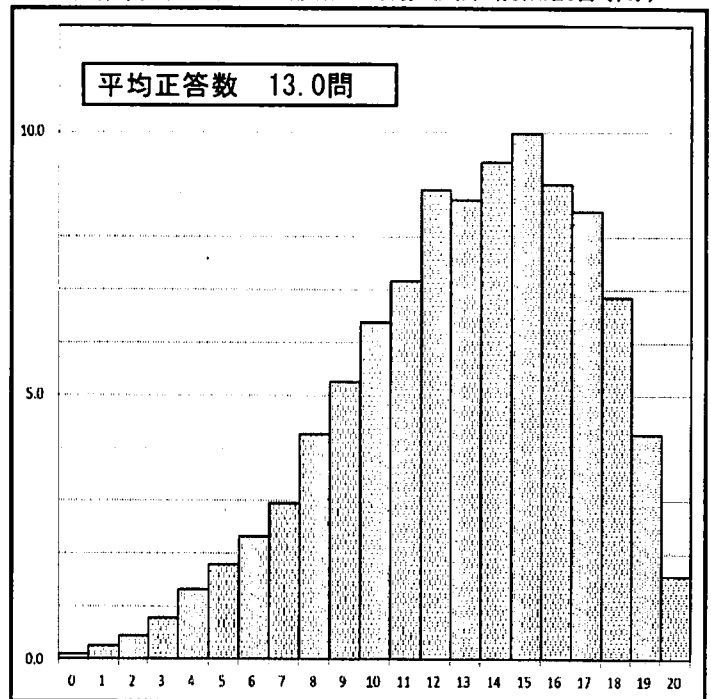
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第6学年】

実施児童数	11,876 人
設問数	20 問
平均正答率	65.0 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	17	68.8
	主として「活用」	3	43.8
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	4	62.5
	書くこと	1	30.0
	読むこと	7	66.9
	伝統的な言語事項と国語の特質に関する事項	8	69.1
評価の観点	話す・聞く能力	4	62.5
	書く能力	1	30.0
	読む能力	7	66.9
	言語についての知識・理解・技能	8	69.1
問題形式	選択式	11	69.7
	短答式	7	66.1
	記述式	2	35.7

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読むことについて、理解が図られている。
 - ・「昨夜（さくや）」（小5 $\boxed{1}$ —1：91.8%）
 - ・「浴びる（あびる）」（小5 $\boxed{1}$ —2：97.1%）
 - ・「勢い（いきおい）」（小6 $\boxed{1}$ —1：81.4%）
- 理由や事柄などを挙げながら筋道を立てて話すことについては、相当数の児童ができています。
 - ・話し合いをよりよいものにするための方法（小4 $\boxed{2}$ —：89.9%）
- 相手や目的に応じて、書く上で必要な事柄を調べることや、心情を表すための表現の工夫をとらえることについては、相当数の児童が理解できている。
 - ・文脈にふさわしい言葉（小3 $\boxed{3}$ —：86.6%、小6 $\boxed{4}$ —2：83.6%）
- これまで課題のあった内容について、改善の傾向が見られる。
 - ・主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分けること
（小5 $\boxed{1}$ 三：62.0%、小6 $\boxed{1}$ 三：73.7%）
H25 小6 全国調査 23.6% 「接続語を使って一文を二文に分けて書く」
- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くことについては、課題が見られる。
 - ・「親切（しんせつ）」（小3 $\boxed{1}$ —1：51.5%）
 - ・「期待（きたい）」（小4 $\boxed{1}$ —1：19.9%）
 - ・「努める（つとめる）」（小5 $\boxed{1}$ —3：24.8%）
 - ・「祝う（いわう）」（小6 $\boxed{1}$ —3：61.2%）
- 指定された箇所の正しい筆順を示すことに課題が見られる。
 - ・「馬」の正しい筆順（小3 $\boxed{1}$ 二：33.3%）
- ローマ字をひらがなに直したり、単語をローマ字に書き換えたりすることに課題が見られる。
 - ・NIPPON → にっぽん（小3 $\boxed{1}$ 七：36.7%、小4 $\boxed{1}$ 五：55.6%）
 - ・にっぽん → NIPPON（小5 $\boxed{1}$ 四：38.1%、小6 $\boxed{1}$ 四：47.2%）
H21 小6 全国調査 52.2% 「ローマ字を読む（happa）」
H21 小6 全国調査 45.8% 「ローマ字で書く（たべもの）」
- 記述式の問題（条件付き作文）に課題が見られる。
 - ・自分の考えを具体的に書くこと
（小3 $\boxed{4}$ 四：15.9%、小4 $\boxed{4}$ 三：32.0%、小5 $\boxed{5}$ 三：28.5%、小6 $\boxed{3}$ 二：41.4%）

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に同様の傾向が見られるものや、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

国語【小学校3年生】

- 指定された箇所の正しい筆順を示すことに課題が見られる。

○ 次のかん字の太いところは、何画目に書きますか。数字を書きましょう。



【正答】 3 (画目)

小3 : 33. 3%

- 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分けることに課題が見られる。

○ 次の文を「だから」をつかって二つの文に分けます。書き直したときの、前の文の終わりの五文字と、後の文の始めの五文字を書きましょう。

山田さんが、遠くから大声であいさつをしてくれたので、ぼくも大声であいさつを返した。

【正答】 してくれた
(。だから、)
ぼくも大声

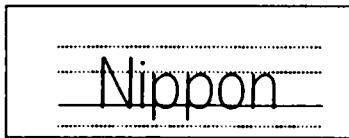
小3 : 30. 2%、小4 : 44. 7%、小5 : 62. 0%、小6 : 73. 7%

※「接続語を使って一文を二文に分けて書く」H25 小6 全国調査 23.6%

※「接続語を使って一文を二文に分けて書く」H25 小3 県確認問題 11.9%

- ローマ字をひらがなに直すことに課題が見られる。

○ 次のローマ字のことばをひらがなで書きましょう。



【正答】 にっぽん

小3 : 36. 7%、小4 : 55. 6%

※「ローマ字を読む (happa)」H21 小6 全国調査 52.2%

※「ローマ字で書く (たべもの)」H21 小6 全国調査 45.8%

※「ローマ字を読む (happa)」H25 小3 県確認問題 36.0%

- 記述式の問題 (条件付き作文) で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ の中に、ゆうじさんは、表の「気づいたこと」をもとにまとめを書きました。ゆうじさんになりきり、あとのじょうけんに合わせて書きましょう。なお、(、) や (。) も字数にふくみます。

〈じょうけん〉

- モンシロチョウ、シオカラトンボ、という言葉をつかうこと
- 四十字い上、六十字い内にまとめて書くこと
- 左からよこ書きで書くこと
- 文のおわりは、「です。」「ます。」にそろえること

【正答例】 略

小3 : 15. 9%

国語【小学校4年生】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くことについて課題が見られる。

○ みんなの きたいに こたえる。

【正答】期待

小4：19.9%

- 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分けることに課題が見られる。

○ 次の文を「だから」を使って二つの文に分けます。書き直したときの、前の文の終わりの五文字と、後の文の始めの五文字を書きましょう。

山田さんが、遠くから大声であいさつをしてくれたので、ぼくも大声であいさつを返した。

【正答】してくれた
(。だから、)
ぼくも大声

小3：30.2%、小4：44.7%、小5：62.0%、小6：73.7%

※「接続語を使って一文を二文に分けて書く」H25 小6 全国調査 23.6%

※「接続語を使って一文を二文に分けて書く」H25 小4 県確認問題 26.7%

- ローマ字をひらがなに直すことに課題が見られる。

○ 次のローマ字の言葉を、ひらがなで書きましょう。

Nippon



【正答】にっぽん

小3：36.7%、小4：55.6%

※「ローマ字を読む (happa)」H21 小6 全国調査 52.2%

※「ローマ字で書く (たべもの)」H21 小6 全国調査 45.8%

※「ローマ字を読む (happa)」H25 小4 県確認問題 47.4%

- 記述式の問題（条件付き作文）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ かすみさんは、すず木さんのお話を聞いてわかったことをもとに、自分の考えをほうこく文のさい後にまとめました。かすみさんの立場になって、自分の考えを書きましょう。なお、く点（。） 読点（、）も字数にふくみません。

〈じょうけん〉

○「すず木さんのお話」や「かすみさんのほうこく文メモ」から、火事からくらしを守るくふうを取り上げて書くこと。

○三十字以上、七十字以内にまとめて書くこと。

【正答例】略

小4：32.0%

国語【小学校5年生】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くことについて課題が見られる。

研究につとめる。

【正答】努（める）

小5：24.8%

- 国語辞典の正しい使い方を理解することに課題が見られる。

本文中の「失われて」を国語辞典で調べるときに形に直して、ひらがなで書きましょう。

【正答】うしなう

小5：37.2%

- 単語をローマ字に書き換えることに課題が見られる。

次の言葉をローマ字で書きましょう。

「日本（にっぽん）」 →

【正答】

Nippon

小5：38.1%、小6：47.2%

- ※「ローマ字を読む（happa）」H21 小6 全国調査 52.2%
- ※「ローマ字で書く（たべもの）」H21 小6 全国調査 45.8%
- ※「ローマ字で書く（葉っぱ）」H25 小5 県確認問題 24.7%

- 記述式の問題（条件付き作文）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

『「ねむり」まど・みちお』と『「夜更けの空」金子みすゞ』の2つの作品を比べて

あなたは、【詩1】と【詩2】をくらべて読んで、どのようなことを考えましたか。次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 詩の内容や表現の仕方について、共通点やちがう点を取り上げて書くこと。
- 【詩1】と【詩2】の両方の言葉を使って書くこと。
- 六十字以上、八十字以内にまとめて書くこと。

【正答例】略

小5：28.5%

国語【小学校6年生】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くことについて課題が見られる。

○ 勝利をいわう。

【正答】祝（う）

小6：61.2%

- 課題を解決するために、本を効果的に読むことに課題が見られる。

○ 【木村さんのふせん】④には、新たな疑問が書かれています。木村さんは、この疑問を解決するために図書館で参考になりそうな本を探しています。次のアからエの四冊のうち、どの本を参考にするとういのですか。二冊選んで、記号で答えましょう。

ア 『^{ねんかん}気象年鑑 二〇一三年版』
ウ 『果物の成長と気候』

イ 『^{れきし}山口県の歴史』
エ 『果実の上手な育て方』

④平均気温が高いと、なぜあま味が多くなるのか。
・くわしい理由は？

【正答】ウ エ

小6：59.9%

- 単語をローマ字に書き換えることに課題が見られる。

○ 次の言葉をローマ字で書きましょう。

「日本（にっぽん）」



【正答】

Nippon

小5：38.1%、小6：47.2%

- ※「ローマ字を読む（happa）」H21 小6 全国調査 52.2%
- ※「ローマ字で書く（たべもの）」H21 小6 全国調査 45.8%
- ※「ローマ字で書く（葉っぱ）」H21 小6 県確認問題 34.0%

- 記述式の問題（条件付き作文）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ あなたは、【学級会の様子】の中の B のところで、山口さん①の発言に対して、劇を希望する立場から「質問」か「意見」かのどちらかを述べます。解答用紙の中に、「質問」か「意見」かのどちらかを選んで書き、その内容を次の条件に合わせて書きましょう。

①はい。ぼくは、合唱の方がよいと思います。ぼくたちは、市の音楽祭でも立派に発表することができました。地域の方からの評判もよかったと聞いています。今回も、音楽祭で取り組んだ合唱曲を発表すれば簡単でよいと思います。今すぐにも練習に取り掛かることができるので、取り組みやすいと思います。

《条件》

- 山口さん①の発言の中の言葉を、「」を使って引用して書くこと。なお、「」の中に引用する言葉は二十字以内とする。
- 書き出しの文に続けて、八十字以上、百字以内にまとめて書くこと。なお、書き出しの文は字数にふくむ。

【正答例】略

小6：41.4%

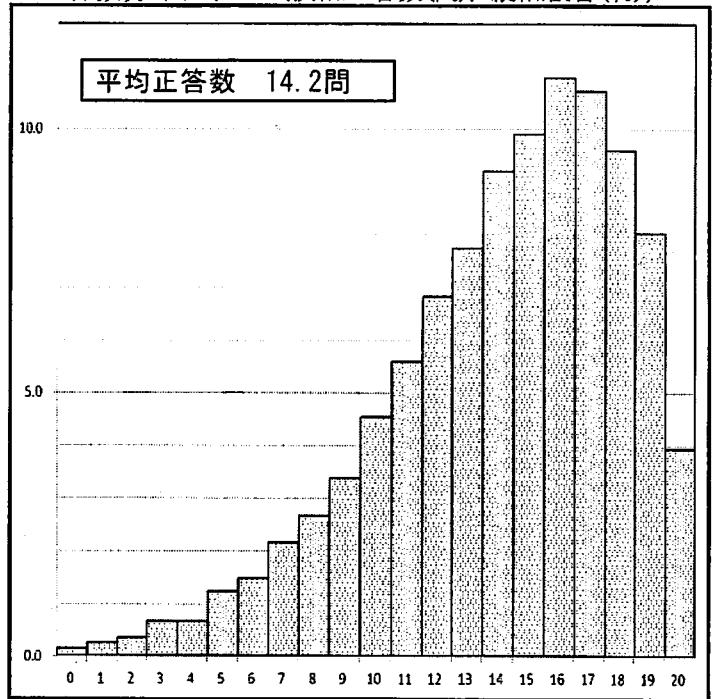
(2) 算数

【第3学年】

実施児童数	10,937 人
設問数	20 問
平均正答率	70.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	16	76.0
	主として「活用」	4	50.2
学習指導要領の領域等	数と計算	10	76.0
	量と測定	4	66.2
	図形	3	72.0
	数量関係	3	58.6
評価の観点	数学的な考え方	5	62.6
	数量や図形についての技能	9	80.3
	数量や図形についての知識・理解	6	63.5
問題形式	選択式	7	64.4
	短答式	11	79.8
	記述式	2	44.6

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



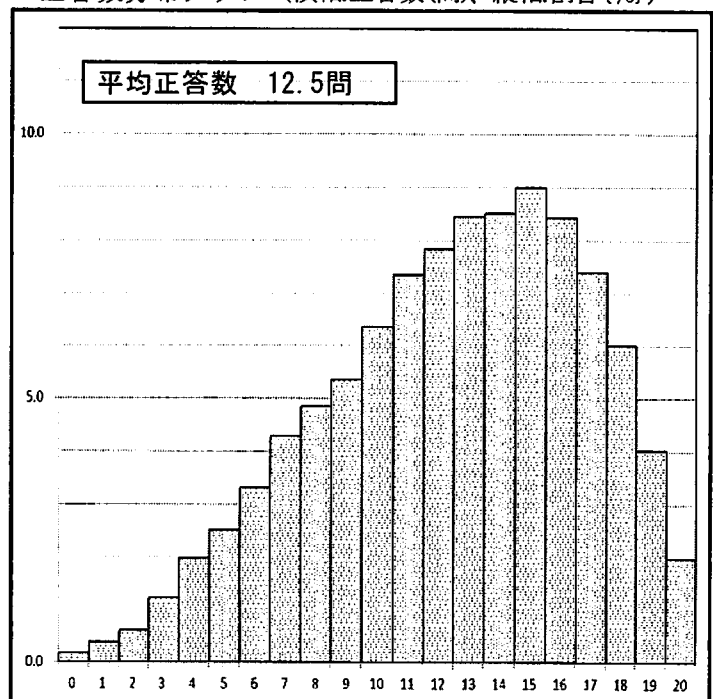
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第4学年】

実施児童数	11,378 人
設問数	20 問
平均正答率	62.5 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	14	64.0
	主として「活用」	6	58.9
学習指導要領の領域等	数と計算	13	63.0
	量と測定	4	58.5
	図形	2	65.7
	数量関係	1	64.8
評価の観点	数学的な考え方	5	53.9
	数量や図形についての技能	9	66.9
	数量や図形についての知識・理解	6	63.0
問題形式	選択式	4	63.9
	短答式	14	64.1
	記述式	2	48.5

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



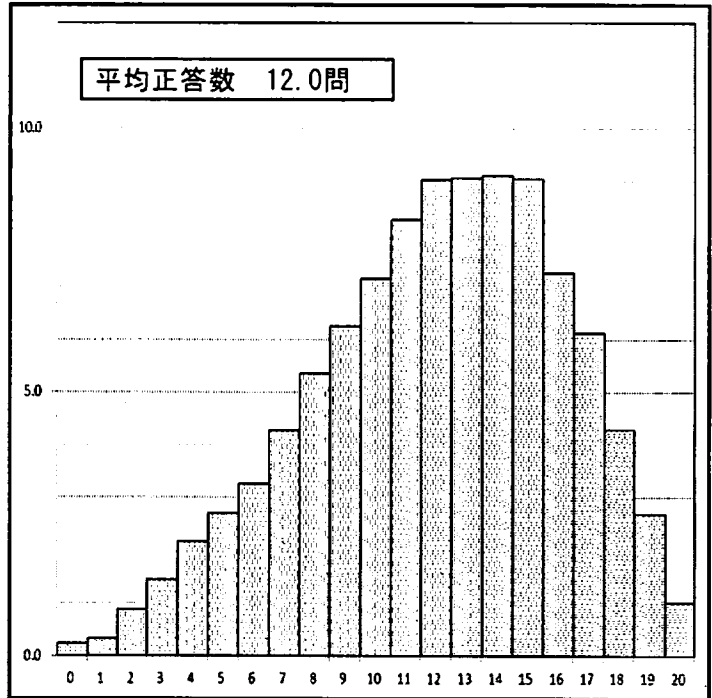
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第5学年】

実施児童数	11,562 人
設問数	20 問
平均正答率	59.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	15	64.3
	主として「活用」	5	46.8
学習指導 要領の 領域等	数と計算	10	52.7
	量と測定	4	62.8
	図形	2	81.7
	数量関係	4	64.0
評価の 観点	数学的な考え方	7	48.3
	数量や図形についての技能	7	70.6
	数量や図形についての知識・理解	6	60.9
問題形式	選択式	4	59.2
	短答式	14	62.6
	記述式	2	42.2

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



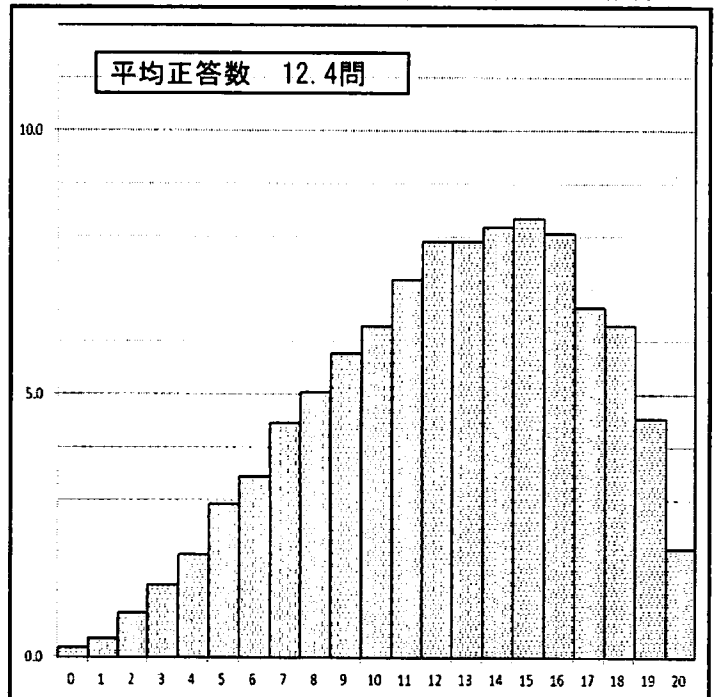
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第6学年】

実施児童数	11,876 人
設問数	20 問
平均正答率	61.8 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	15	65.7
	主として「活用」	5	50.3
学習指導 要領の 領域等	数と計算	8	64.7
	量と測定	4	64.8
	図形	2	60.8
	数量関係	6	56.5
評価の 観点	数学的な考え方	4	45.0
	数量や図形についての技能	8	72.2
	数量や図形についての知識・理解	8	59.9
問題形式	選択式	5	58.4
	短答式	13	65.7
	記述式	2	45.6

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 四則計算の習得が図られている。
 - ・ 繰り上がりのある加法の計算 (小3 **1**(1) : 83.4%, 小4 **1**(1) : 89.2%)
 - ・ 余りのある除法の計算 (小3 **1**(5) : 83.5%, 小4 **1**(5) : 90.7%)
 - ・ 分数の減法の計算 (小5 **1**(3) : 81.7%)
 - ・ 小数の乗法、除法の計算
(小6 : **1**(2) 4.6×7.2 の計算 81.9%, **1**(5) $5 \div 0.8$ の計算 83.0%)
- 数の仕組みや図形の基本的な内容について、理解が図られている。
 - ・ 数直線から数を読み取ること (小3 **3**(2) : 86.0%)
 - ・ 3.03を構成する数について答えること (小4 **2**(1) : 84.7%)
 - ・ 合同な図形の対応する辺を見付けること (小5 **5** : 82.3%)
 - ・ 線対称な図形に対称の軸をかくこと (小6 **5** : 90.1%)
- これまで課題のあった内容について、改善の傾向が見られる。
 - ・ 小数の加法の計算
($2.73 + 1.5$ の計算 小4 **1**(2) : 79.4%, 小5 **1**(1) : 76.3%, 小6 **1**(1) : 85.5%)
H25 小6 全国調査「 $0.75 + 0.9$ の計算」 71.7%
- 基準量、比較量、割合の関係についての理解に課題が見られる。
 - ・ 比較量と割合から基準量を求めること (小4 **4**(2) : 39.0%)
 - ・ 基準量と比較量から割合を求めること (小5 **8**(2) : 48.3%)
 - ・ 基準量と割合から比較量を求めること (小6 **10**(1) : 33.0%)
H20 小6 全国調査「620冊の本の40%の冊数を求める式と答えを書く」 52.3%
- 問題場面をテープ図や線分図に表すこと等に課題が見られる。
 - ・ 加法と減法の相互関係を図に表すこと (小3 **6**(1) : 62.9%)
 - ・ 問題場面に合うテープ図や線分図を選ぶこと (小4 **8** : 64.8%, 小5 **4** : 67.0%)
- 理由や根拠、方法を説明するなどの記述式の問題について、課題が見られる。
 - ・ 問題の意味を理解し、式に表して説明すること (小3 **6**(2) : 31.4%)
 - ・ 必要な情報を整理して考え、判断の理由を数学的に説明すること
(小4 **9** : 33.7%, 小5 **6** : 52.0%, 小5 **10**(2) : 32.3%, 小6 **9** : 59.8%)
H24 小6 全国調査「おつりの硬貨の枚数が少なるわけを書く」 41.1%
 - ・ 円周の公式を活用して、長さが等しくなることを数学的に説明すること
(小6 **8**) : 31.5%)

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に同様の傾向が見られるものや、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

算数 【小学校3年生】

● 簡単な分数の意味についての理解に課題が見られる。

5 長方形を点線で4つにわけました。下のアからエの図の中から、色がぬってあるところの大きさが、もとの長方形の大きさの $\frac{1}{4}$ になっているものをすべてえらんで、その記号を書きましょう。

【正答】
ア, ウ, エ

小3 : 42. 1%

■ 問題の意味を理解し、式に表して説明することに課題が見られる。

6 つぎのもんだいを図にかいて考えます。

もんだい 花がきのう6こさいていました。今朝見ると、何かかふえて、ぜんぶで24こになっていました。何かかふえましたか。

(1) 下の図の **ア** **イ** **ウ** に入れることばを、下の1から3までの中からえらんで、その番ごうを書きましょう。 ㊟

1	ぜんぶの数 24こ
2	かえた数
3	きのうの数 6こ

ア イ

ウ

(2) かえた数をもとめる式を、下のアからウまでの中から1つえらんで、その配ごうとえらんだわけを書きましょう。

ア $24 \div 6$
イ $6 - 24$
ウ $24 - 6$

㊟ 【えらんだ式】

【えらんだわけ】

【正答例】
(1) ア : 3 イ : 2 ウ : 1
(2) 式 : ウ
わけ : かえた数をもとめるには、ぜんぶの数からきのうの数をひけばよいから。

(1) 小3 : 62. 9%
(2) 小3 : 31. 4%

算数 【小学校4年生】

- 比較量と割合から基準量を求めることに課題が見られる。

(2) やよいさんとあきらさんは、どんぐり拾いに出かけました。あきらさんは30こ拾いました。あきらさんが拾ったどんぐりの数は、やよいさんが拾ったどんぐりの数の2倍です。

やよいさんが拾ったどんぐりは何こですか、式と答えを書きましょう。

④ 式






答え こ

【正答】
 式 : $30 \div 2 = 15$
 答え : 15こ

小4 : 39.0%

- 必要な情報を整理して考え、判断の理由を数学的に説明することに課題が見られる。

9 おばあさんのお買まいに、フルーツをえらんで送ります。お店の人に、リンゴとメロンとブドウとモモを買うときのねだんをたずねました。

リンゴ	バナナ	メロン	ブドウ	モモ
				
500円	300円	1100円	900円	400円

送料：全国どこでも600円

お店の人：リンゴとメロンとブドウとモモの代金の合計は、 $500 + 1100 + 900 + 400 = 2900$ で、2900円です。送るのに、送料600円がかかります。だから、 $2900 + 600 = 3500$ で、全部で3500円になります。

さらに、お店の人から、次のように教えてくれました。

3000円以上買くと、送料が無料！

お店の人：3000円以上買くと、送料600円がいりません。バナナも買くと、はらうお金が少なくてすみますよ。

リンゴとメロンとブドウとモモに、バナナも買くと、はらうお金が少なくてすむわけを、式と言葉を使って書きましょう。

【正答例】
 リンゴとメロンとブドウとモモを買ったときの送料を入れたはらうお金の合計は、3500円です。
 バナナも買ったときのフルーツの代金は、 $500 + 1100 + 900 + 400 + 300 = 3200$ で、3000円以上買っているのだから、送料はかかりません。だから、はらうお金の合計は、3200円です。
 3500円と3200円では、3200円の方が安いので、バナナも買くと、はらうお金が少なくてすみます。

小4 : 33.7%、小5 : 52.0%、小6 : 59.8%

算数【小学校5年生】

● 数を四捨五入して概数で表すことに課題が見られる。

(1) ボランティア活動に参加した人数を、四捨五入して百の位までのがい数で表すと、約1500人になりました。

ボランティア活動に参加した人は、1450人以上、何人以下ですか。

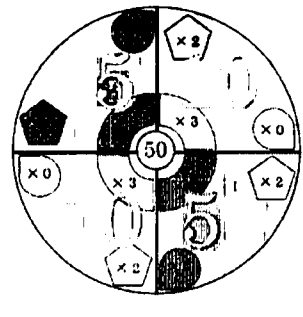
答えを書きましょう。

【正答】 1549人以下

小5 : 25. 1%

■ 必要な情報を整理して考え、判断の理由を数学的に説明することに説明することに課題が見られる。

10 みのもさんは、お楽しみ会で、的当てゲームを作りました。



【ルール】

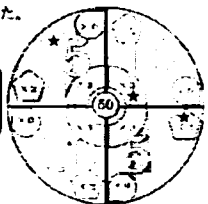
- ・1球ごとに点数を計算する。
- ・3球ボールを投げ、当たった点数の合計が得点となる。
- ・□や▽のエリアに当たれば5点、△や◇のエリアに当たれば10点。ただし、真ん中はボーナスで50点。
- ・○や○の「×2」に当たれば、そのエリアの得点の2倍。
- ・□や◇の「×3」に当たれば、そのエリアの得点の3倍。
- ・○や○の「×0」に当たれば、そのエリアの得点の0倍。
- ・的に当たらなかった場合は、0点。

(2) いずみさんが1回ゲームをすると、得点が100点になりました。みのもさんは、いずみさんのゲームを見ていませんでしたが、いずみさんの得点を聞いて、こう言いました。

すごい！
真ん中のボーナスに当てたんだね！

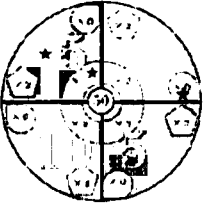
いずみさんが真ん中の50点に当てたことを、みのもさんがわかったのは、なぜですか。数字や言葉で説明しましょう。

みのもさんが、上の【ルール】で1回目のゲームをすると、右下の図のように、ボールが★のところに当たりました。



得点は、 $5 + 10 \times 3 + 5 \times 2 = 45$ で、45点だね。

みのも



(1) みのもさんが2回目のゲームをすると、左のようになりました。2回目の得点は、何点ですか。答えを書きましょう。

【正答例】

(1) 20点

(2)

ボーナスに当たらなかった場合、最高でも $(10 \times 3) \times 3 = 90$ で90点です。

いずみさんは100点なので、90点よりも得点が高く、少なくとも1球は、30点 (10×3) よりも高い50点に当てたことがわかります。

(1) 小5 : 29. 3%

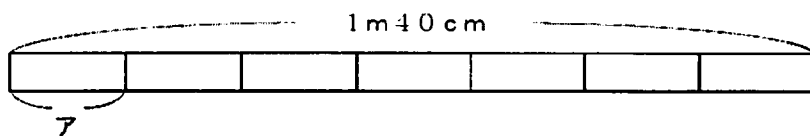
(2) 小5 : 32. 3%

※ 「代金630円に対して、1030円よりも1130円を支払ったときの方が、おつりの硬貨の枚数が少なるわけを書く」 H24 小6 全国調査 41.1%

算数【小学校6年生】

- 量分数の意味についての理解に課題が見られる。

(2) アは、1m40cmのテープを7等分した1つ分です。アの長さは何mですか。分数で書きましょう。



【正答】 $\frac{1}{5}$ m

小6 : 18.6%

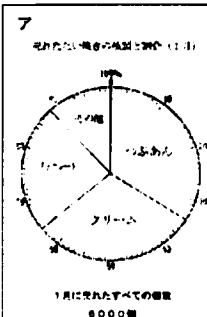
※「テープ図の長さを分数で表す」H25 小6 県確認問題 18.0%

- 基準量と割合から比較量を求めることに課題が見られる。

10 たい焼き店では、つぶあん入り、クリーム入り、チョコレート入りなど、いろいろな種類のたい焼きを売っています。

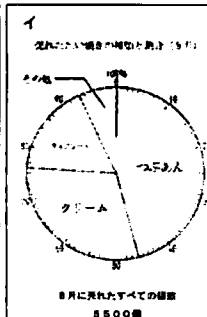
下のアの円グラフは、1月に売れたたい焼きの種類ごとの割合を、イの円グラフは、8月に売れたたい焼きの種類ごとの割合を表しています。

ア



1月に売れたすべての個数
6000個

イ



8月に売れたすべての個数
5500個

(1) 1月に売れたつぶあん入りのたい焼きの個数を求める式を書きましょう。計算の答えを書く必要はありません。

【正答】 6000×0.34

小6 : 33.0%

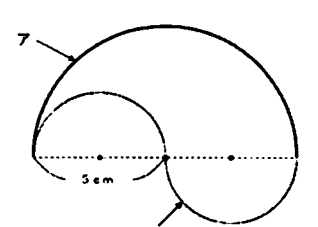
※「620冊の本の40%の冊数を求める式と答えを書く」H20 小6 全国調査 52.3%

- 円周の公式を活用して、長さが等しくなることを数学的に説明することに課題が見られる。

8 円周は、次の式で求められます。

円周 = 直径 \times 3.14

下の図のアは、半径5cmの円の円周の一部です。
イは、直径5cmの円の円周の半分を2つつけたものです。
このとき、アとイの長さは同じ長さになります。そのわけを、式と言葉を使って書きましょう。



【正答例】(わけ)
アの長さは、 $5 \times 2 \times 3.14 \div 2 = 15.7$ で、15.7cmです。
イの長さは、 $5 \times 3.14 \div 2 \times 2 = 15.7$ で、15.7cmです。
だから、アとイの長さは同じ長さになります。

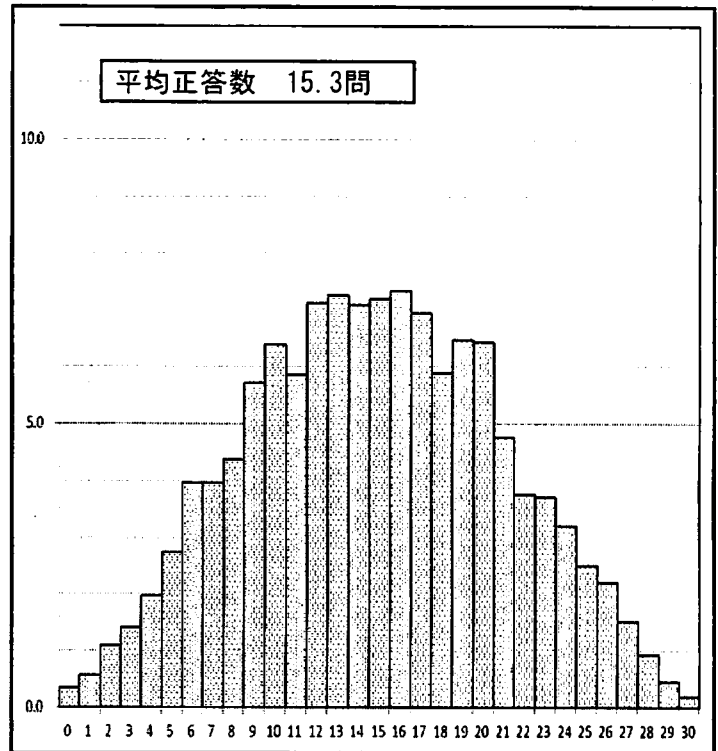
小6 : 31.5%

(3) 社会

【第5学年】

実施児童数	11,554 人
設問数	30 問
平均正答率	50.7 %

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率(%)
問題	主として「知識」	18	53.7
	主として「活用」	12	46.3
学習指導要領の領域等	身近な地域	1	31.6
	地域の生産や販売	4	73.2
	地域の人々の健康な生活	3	67.8
	地域の人々の安全	2	54.4
	地域の古い道具、文化財や年中行事	2	43.4
	県の地形や産業	1	47.3
	我が国の国土	11	46.5
	我が国の農業や水産業	6	39.8
評価の観点	社会的な思考・判断・表現	10	46.3
	資料活用の技能	6	56.7
	社会的事象についての知識・理解	14	51.3
問題形式	選択式	10	63.0
	短答式	13	45.1
	記述式	7	43.5

【結果から見られる成果と課題】

- 身近な商業施設の特色や、廃棄物の適切な再利用など、学習の対象や事例が身近な場合には、知識・理解の定着が見られる。
 - ・スーパーマーケットが、自動車を利用する買い物客のために大きな駐車場を備えていること (1) (1)92.1%)
 - ・商店街が、別々の商品を扱う小規模店の集まりであること (1) (2)81.5%)
 - ・地域の人々や市町が、様々な工夫をしながら、資源ごみの分別収集や再利用を進めていること (4) (1)81.4%)

H25 小5 県確認問題「資源ごみを分類収集し、資源として再利用していること」 88.3%
- 複数の資料を関連付けて必要な情報を読み取ることに課題が見られる。
 - ・我が国の農業の現状を、労働時間の変化やかかる費用、年齢別農業人口のうつり変わりの資料からとらえること (9) (3)32.0%)
- 都道府県や市町村の特色である主な産業や交通網の様子、文化遺産などに関する知識・理解の定着に課題が見られる。
 - ・「内陸県」「富岡製糸場」「県庁所在地は前橋市」というキーワードから群馬県を答えること (3) (3)31.4%)

H25 小5 県確認問題「都道府県の位置と名称」 59.2%

 - ・主な産業や位置などから県内の市町名を答えること (6) (3)31.6%)
- 記述式問題に課題が見られる。
 - ・稲作に従事している人々の工夫を、資料からとらえること (9) (2)19.7%)

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

社会 【小学校5年生】

- 複数の資料を関連付けて必要な情報を読み取ることに課題が見られる。

(3) 下の三つの資料を見て、あとの問題に答えましょう。

稲作の作業別労働時間の変化

稲作にかかる全体と機械の費用

年齢別農業人口のうつり変わり

① 米づくりの工夫や問題点について、まらがついているものを、次の1～4の中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【正答】
3

- 1 1960年と2011年をくらべると稲作の作業時間は6分の1以下になっている。
- 2 1960年と2011年をくらべると、米の生産費は6倍以上高くなっている。
- 3 農業で働く人の年齢を見ると、2010年では59才以下の人がほとんどである。
- 4 1960年と2011年をくらべると、機械化が進んだので、労働時間は減ったが費用もかかるようになった。

小5 : 32. 0%

- 都道府県や市町村の特色である主な産業や交通網の様子、文化遺産などに関する知識・理解の定着に課題が見られる。

下の①～③のヒントで説明されている都道府県の名前を答えましょう。

- ① 海に面していない。
- ② 世界遺産の富岡製糸場や、高原野菜が有名である。
- ③ 県庁所在地は、前橋市である。

【正答】群馬県

小5 : 31. 4%

- 記述式問題に課題が見られる。

和男さんと夏子さんは、庄内平野で米づくりをしている農家の人と話をしています。夏子さんの質問に続く農家の人の言葉を、【資料2】から考え、(A) に当てはまるように書きましょう。

【資料2】「はえぬき」ができるまで

冷害

夏の気温が十分高くないため、成長が悪くなったり、実らなかつたりすること。

和男 農家の人 **【資料1】**を見ると、特に日本の北の方で生産量が多いですね。その通りです。ところが、寒い地方では、たびたび冷害になやまされてきました。冷害がおきると、米がまったく収穫できないこともあります。

夏子 稲はもともとあたたかい気候の地域で作られていたのですよね。どうして冷害がおきるような、寒いところでも米をつくるのでしょうか。

農家の人 それは (A) です。

小5 : 19. 7%

**【正答例】品種改良により、冷害に強い米をつくる
ことができたから(です。)**

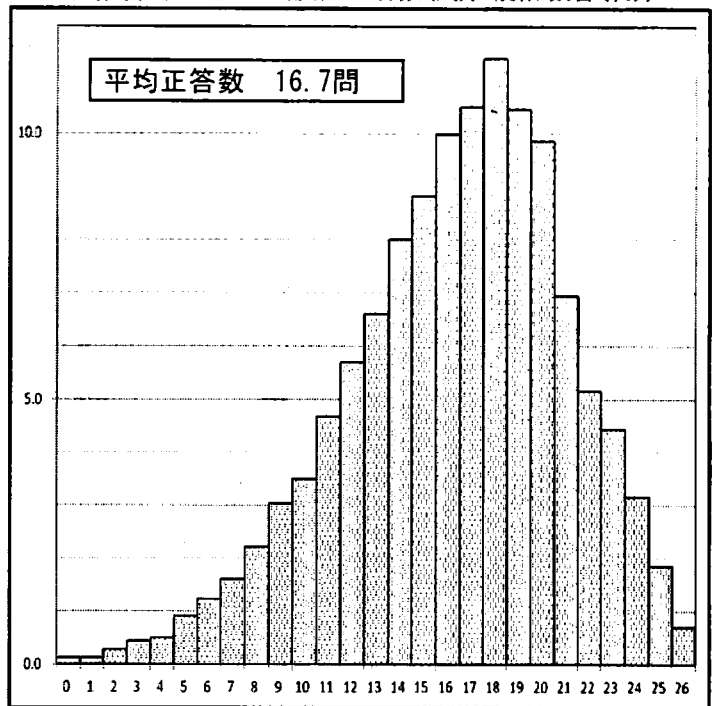
(4) 理科

【第5学年】

実施児童数	11,558 人
設問数	26 問
平均正答率	64.0 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	16	71.6
	主として「活用」	10	52.0
学習指導要領の領域等	物質	9	58.7
	エネルギー	1	28.2
	生命	12	74.8
	地球	4	52.9
評価の観点	科学的な思考・表現	7	53.8
	観察・実験の技能	6	67.5
	自然事象についての知識・理解	13	68.0
問題形式	選択式	19	66.0
	短答式	1	90.3
	記述式	6	53.5

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 生物の観察に関する基礎的な知識について理解している。
 - ・メダカの繁殖 (1)(2)96.3%)
 - ・メダカの雌雄 (1)(3)86.3%)
- 実験器具等の基本的な事項について理解している。
 - ・顕微鏡の仕組み (2)(3)89.7%)
 - ・方位磁針の仕組み (4)(1)91.2%)
- 実験器具の操作方法等、観察・実験の技能に課題が見られる。
 - ・方位磁針の適切な使用方法 (4)(2)34.3%)
H24 小6 全国調査「方位磁針の適切な操作方法」 27.6%
- 科学的な思考・表現を問う問題に課題が見られる。
 - ・乾電池の並列つなぎを作図によって表現すること (5)(1)28.2%)
 - ・物質による密度の違いについて理解し、適切な説明を選択すること (6)(3)24.1%)
- 実験観察データの読み取りと表現することに課題が見られる。
 - ・太陽の動き方の観察データを読み取ること (4)(4)37.2%)
 - ・水が沸騰するときの温度変化について理解し、グラフで表現すること (9)(1)46.7%)

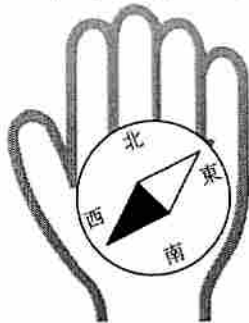
正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

理科【小学校5年生】

- 実験器具等の操作方法等、観察・実験の技能に課題が見られる。

(2) 太陽の方を向いて方位じしんを手のひらに置くと、下の図のようになりました。どのようにして文字ばんを正しい方位に合わせますか。下の㉗から㉚までの中から1つ選んで、書きましょう。



- ㉗ 方位じしんを軽くふり、はりをゆらして合わせる。
- ㉘ 手を動かさないようにし、体の向きを変えて合わせる。
- ㉙ 文字ばんを回して合わせる。
- ㉚ 方位じしんをかたむけて合わせる。

【正答】 ㉙

小5：34.3%

※「方位磁針の適切な操作方法を身に付けている」H24 小6 全国調査 27.6%

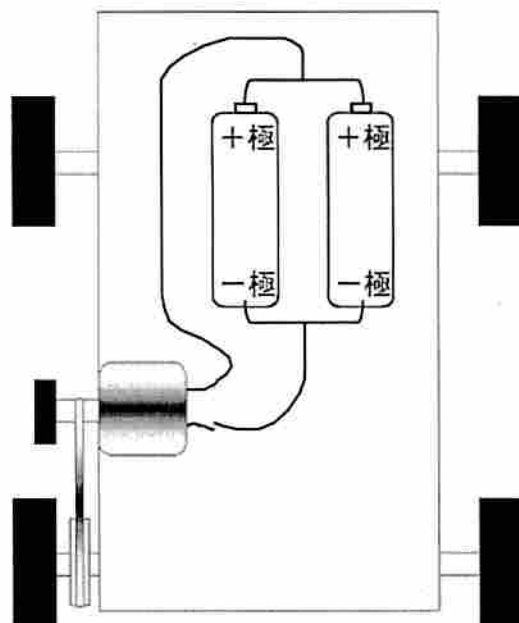
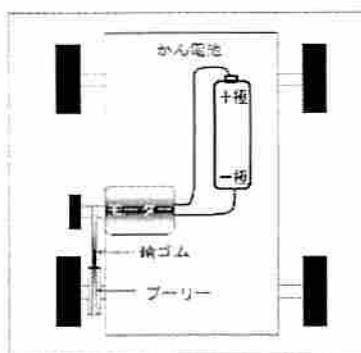
- 科学的な思考・表現を問う問題に課題が見られる。

5 かん電池を使って走るモーターカーを作りました。図1のようにかん電池1こをつないで走らせた後、かん電池2こをつないで走らせてみましたが、モーターカーの走る速さは1このときと変わりませんでした。2このかん電池をどのようにつないだのでしょうか。図2の中にあるモーターとかん電池2こを線でつなぎましょう。答えは解答用紙にかきましょう。

また、そのつなぎ方を何といいますか。答えをかきましょう。

図1 かん電池1こをつないで走らせたとき

図2 かん電池2こをつないだとき



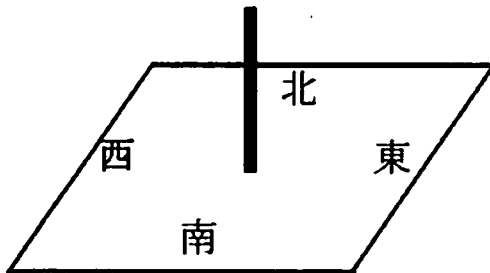
【正答】 並列つなぎ
作図例は右図参照

小5：28.2%

● 実験観察データの読み取りと表現することに課題が見られる。

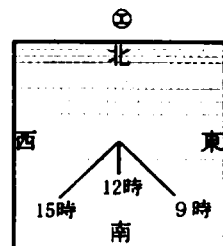
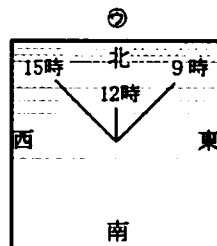
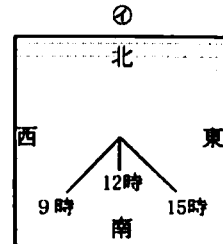
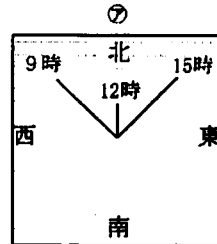
(4) 図1のように、東西南北を書いた画用紙を正しい方角に向け、真ん中に立てたぼうのかげを、9時、12時、15時の3回観察しました。観察したときのかげが正しく記録できているものを、図2の㉗から㉙までのの中から1つ選んで、書きましょう。

図1



【正答】 ㉗

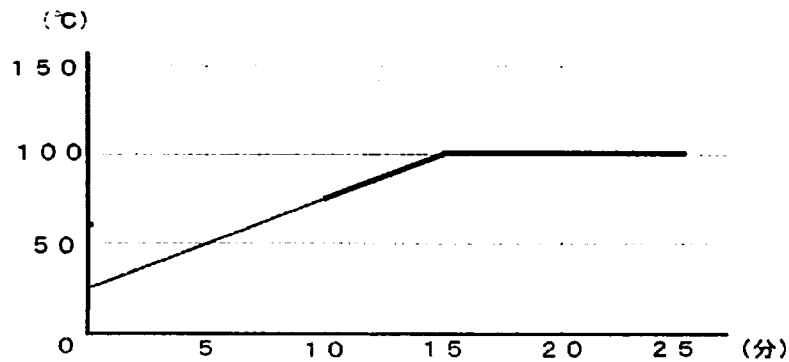
図2



小5 : 37. 2%

9 ビーカーに水を入れ、25分間熱しました。

(1) 熱し始めてからの時間と、水温の変化の関係を折れ線グラフで表すことにしました。水は熱し始めて15分でふっとうし始めました。このとき折れ線グラフは、どのような形になったでしょう。下の折れ線グラフの10分から25分の間を、かいてあるグラフに続けてかきましょう。答えは解答用紙にかきましょう。



【正答】 右図参照

水を熱したときの温度変化

小5 : 46. 7%

2 中学校

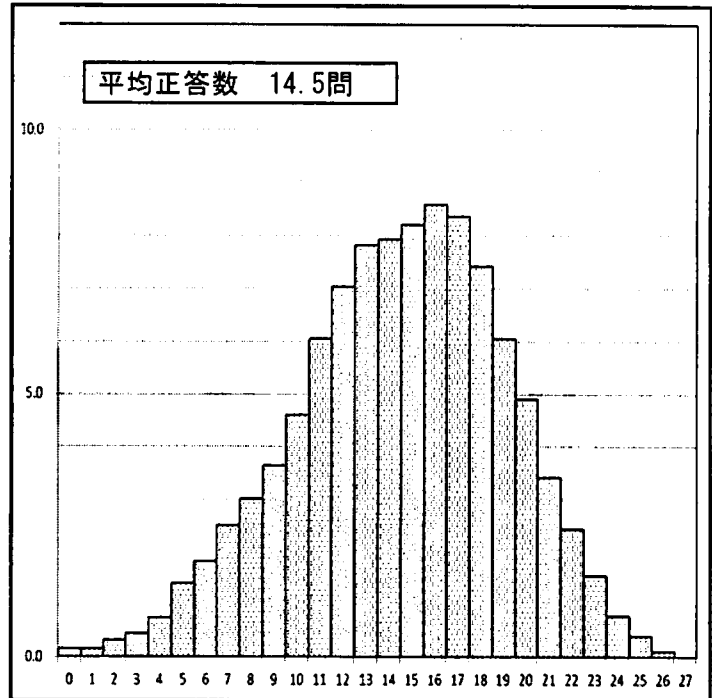
(1) 国語

【第1学年】

実施生徒数	11,722 人
設問数	27 問
平均正答率	53.7 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	22	57.8
	主として「活用」	5	35.3
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	1	74.2
	書くこと	3	38.0
	読むこと	7	45.0
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	16	59.1
評価の 観点	話す・聞く能力	1	74.2
	書く能力	3	38.0
	読む能力	7	45.0
	言語についての 知識・理解・技能	16	59.1
問題形式	選択式	7	55.1
	短答式	16	58.5
	記述式	4	31.7

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



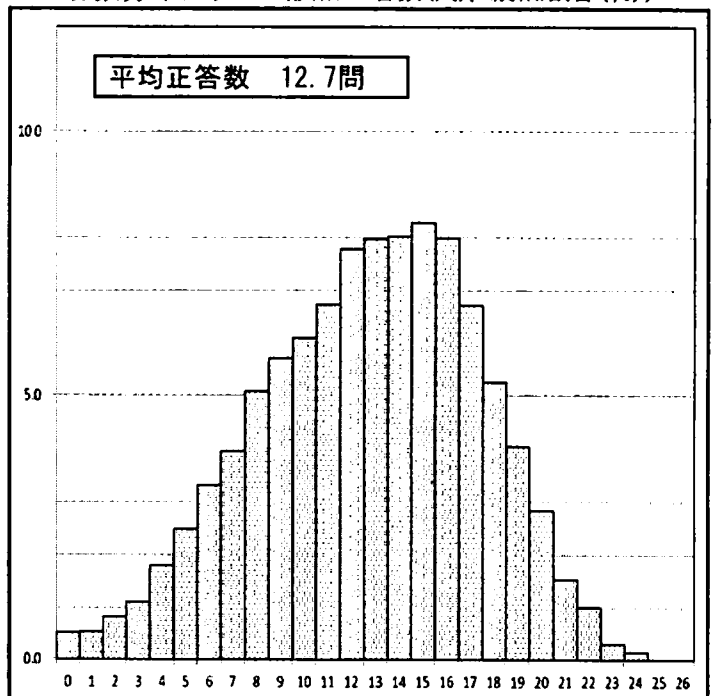
(全ての設問を実施した生徒について算出)

【第2学年】

実施生徒数	11,351 人
設問数	26 問
平均正答率	48.8 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	20	53.4
	主として「活用」	6	33.3
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	1	73.8
	書くこと	3	27.5
	読むこと	10	43.2
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	12	56.6
評価の 観点	話す・聞く能力	1	73.8
	書く能力	3	27.5
	読む能力	10	43.2
	言語についての 知識・理解・技能	12	56.6
問題形式	選択式	6	52.5
	短答式	13	57.6
	記述式	7	32.8

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 文脈に即して漢字を正しく読むことについては、相当数の生徒ができている。
 - ・「暖める」(中1[3]一1 : 96.1%)
 - ・「四方」(中2[3]一2 : 95.6%)、「襲われない」(中2[3]一4 : 95.3%)
- 言葉の特徴やきまりに関する事項については相当数の生徒が理解できている。
 - ・国語辞典の使い方(中1[2]一5 : 87.2%)
 - ・文を文節に分ける(中1[2]二1 : 81.6%)
- 文学的文章において、登場人物の関係や心情の変化をとらえることに課題が見られる。
 - ・登場人物同士の関係をとらえること(中1[1]四 : 20.3%)
 - ・登場人物の心情の変化をとらえること(中2[1]四 : 4.8%)
- 説明的文章において、要旨や筆者の主張をとらえることに課題が見られる。
 - ・文章の要旨をとらえること(中1[3]六 : 28.8%)
 - ・筆者の主張をとらえること(中2[3]六1 : 27.0%)
 - ・筆者の主張を、表現の仕方を根拠に説明すること(中2[3]六2 : 11.5%)
- 記述式の問題(条件付き作文)に課題が見られる。
 - ・話し合いの流れや文脈に応じて話す内容や理由を書くこと
(中1[4]三 : 31.8%, 中2[4]三 : 43.5%)

H22 中3 全国調査「資料の提示方法とその理由を条件に従って書く」 46.6%

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に同様の傾向が見られるものや、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

国語【中学校1年生】

- 文脈に即して漢字を正しく書くことに課題が見られる。

○ ヨウキシンに満ちたものになった。

【正答】 好奇心

中1：16. 1%

- 文学的文章において、登場人物の関係をとらえることに課題が見られる。

○ ②と同様に、③にも「お礼を言うのは、こっちです。」とありますが、「だれ」の「どのような行為」に対して、「だれが」お礼を言っているのか、答えなさい。

【正答例】「隊員たち」の「金属をくれた行為」に対して「住民たち」が

中1：20. 3%

- 説明的文章において、要旨をとらえることに課題が見られる。

○ この文章の内容にあてはまらないものを次の1～4の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 チョウにとって、夏は活動するには暑すぎる季節であり、春と違って天国ではない。
- 2 チョウは翅を動かすことで、その筋肉が震え、熱が発生し、体温が上がる。
- 3 チョウは、体温を一定に保つことができ、人間と同じ「恒温動物」に分類できる。
- 4 暑い日中には直射日光をさけ日かげで休む人間のように、日中、チョウも休んでいる。

【正答】 1

中1：28. 8%

- 記述式の問題（条件付き作文）に課題が見られる。

○ 【資料1】実際のスピーチの ウ のところに、【資料2】スピーチメモのA・B・Cを参考にして、話す内容をあとの条件1～3に従って書きなさい。

条件1 ABCの内容をすべて入れて ウ にふさわしい一文で書くこと。

条件2 CをBの説明として使うこと。

条件3 「彼は」に続くように、三十字以上、四十字以内で書くこと。

【正答例】 自信满满ですが、修学旅行中もランニングを欠かさないような強い意志をもっています。

中1：31. 8%

国語【中学校2年生】

- 文脈に即して漢字を正しく書くことに課題が見られる。

○ 猫ながら一つのシンリを感得した。

【正答】 真理

中2：15. 2%

- 文学的文章において、登場人物の心情の変化をとらえることに課題が見られる。

○ ④「早く誰か来てくれればいい」とあるが、「猫」がそのように念じた理由として、次の1～4から最もふさわしいものを一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 もちが気味悪くて食べたくなくなったから
- 2 おさんに助けてほしいと思ったから
- 3 もちを食べたくてたまらなくなったから
- 4 もちは来年また食べればよいと思ったから

【正答】 1

中2：4. 8%

- 説明的文章において、筆者の主張をとらえることに課題が見られる。

○ 文章中のA～Dのうち、筆者が最も読者に主張したい一文はどれか——線A～Dの中から一つ選び、記号で答えなさい。また、その記号を選んだ理由を、選んだ文の表現の仕方に着目して説明しなさい。

- A キバーレの森には、いろいろな種類の多くのサルがいた。
B 他の哺乳動物たちとはちがった進化の道をたどったと考えられる。
C 種が生き残っていくために、病気が、その環境に適した数にする役目を果たしていることになるのだ
D 森にすむようになったサル類は、病気がなければ、とっくの昔にほろんでいたかもしれない。

【正答】 記号 C
理由 (例) ABDに比べて、Cの文末は「なるのだ」という断定の言い方をしており、筆者の強い思いが伝わってくるから

中2：記号27. 0% 理由11. 5%

- 記述式の問題（条件付き作文）に課題が見られる。

○ C について、あなたなら次の四枚の写真の中からどの写真を選びますか。ア～エの中から選んで、記号で答えなさい。また、 D について、その理由を次の条件1～条件3にしたがって書きなさい。なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもよいこととする。

- 条件1 「人から人への技術の伝承」の大切さを伝えるためになぜその写真を選んだのか、分かりやすく説明すること。
条件2 「なぜかというところだよ。」に合う形で書くこと。
条件3 五十字以上、八十字以内で書くこと。

【正答例】 イの写真には、昭和の再建時の技術者が写っているので、技術の継承という記事の内容にふさわしい写真といえる

中2：43. 5%

※「資料の提示方法とその理由を条件に従って書く」 H22 中3 全国調査 46.6%

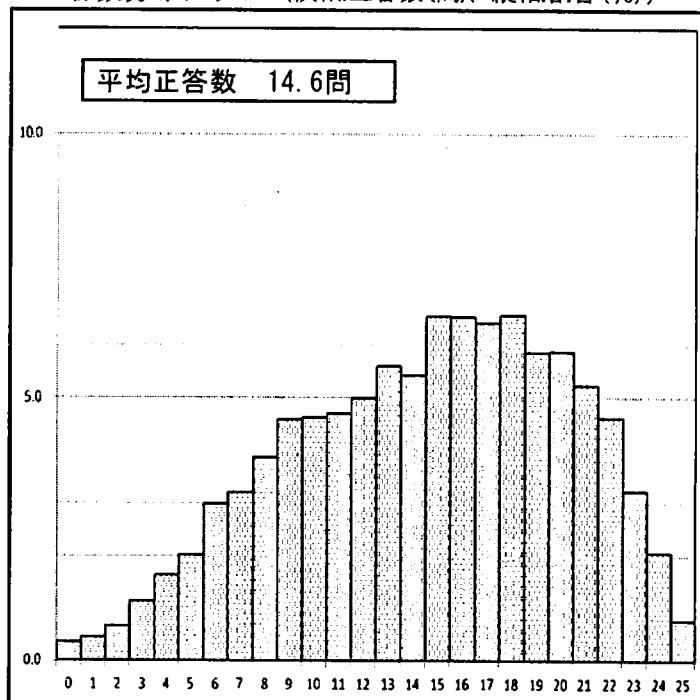
(2) 数学

【第1学年】

実施生徒数	11,734 人
設問数	25 問
平均正答率	57.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	18	67.2
	主として「活用」	7	33.8
学習指導 要領の 領域等	数と式	13	64.7
	図形	5	46.7
	関数	6	48.1
	資料の活用	1	83.7
評価の 観点	数学的な見方や考え方	4	40.7
	数学的な技能	12	55.3
	数量や図形などについての 知識・理解	9	69.0
問題形式	選択式	6	71.1
	短答式	15	58.5
	記述式	4	35.6

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



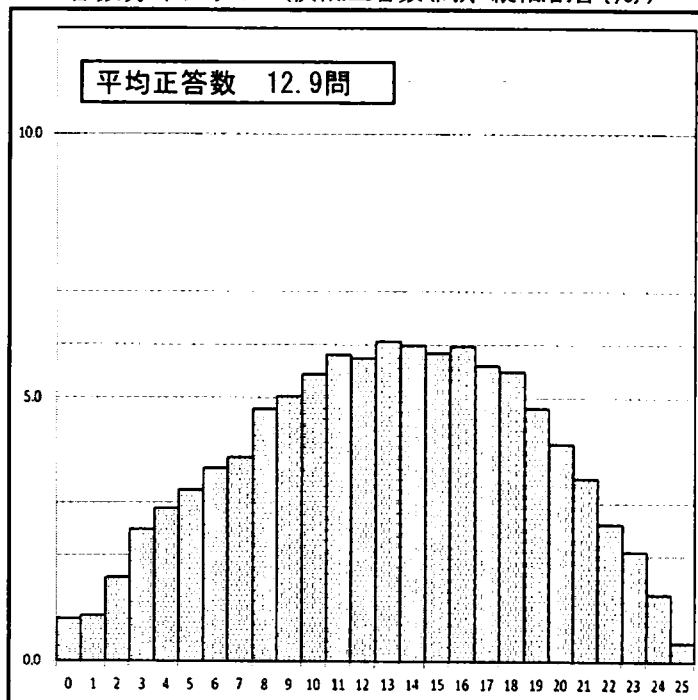
(全ての設問を実施した生徒について算出)

【第2学年】

実施生徒数	11,348 人
設問数	25 問
平均正答率	51.7 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	18	62.4
	主として「活用」	7	24.3
学習指導 要領の 領域等	数と式	14	62.6
	図形	6	35.6
	関数	4	37.7
	資料の活用	1	50.9
評価の 観点	数学的な見方や考え方	7	24.3
	数学的な技能	8	66.0
	数量や図形などについての 知識・理解	10	59.4
問題形式	選択式	8	57.3
	短答式	13	54.6
	記述式	4	31.0

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 数の読み取り、計算について改善が見られる。
 - ・ 分数の計算ができること (中1 **1** (1) : 89.4%、中2 **1** (1) : 85.2%)
 - ・ 正の数・負の数の意味を、実生活の場面に結びつけること
(中1 **1** (5) : 88.0%、中2 **1** (3) : 88.0%)
 - ・ 数直線から数を読み取ること (中1 **1** (3) : 86.1%)
 - ・ 棒グラフから数値が最も大きい項目とその数値を読み取ること
(中1 **5** : 83.7%)

- 割合の理解や活用に課題が見られる。
 - ・ 割合の意味を理解し、基準量を明確にすること (中1 **8** (1) : 26.6%)
 - ・ 割合の考え方を具体的な事例に当てはめ、問題を解決すること
(中1 **8** (2) : 33.0%)
 - H24 小6 全国調査「一輪車に乗れる人調べる問題」 23.3%
 - ・ 一次関数の表から変化の割合を求めること (中2 **6** (3) : 43.4%)

- 図形の移動、求積、作図の活用に課題が見られる。
 - ・ 円周の長さを求めること (中1 **4** (2) : 32.6%)
 - H26 小6 全国調査「直径6cmの円の円周の長さを求める問題」 83.9%
 - ・ 回転移動の意味を理解すること (中2 **4** (1) : 47.7%)
 - ・ 正四角錐の体積を求めること (中2 **5** (2) : 29.3%)
 - H22 中3 全国調査「正四角錐の体積を求める問題」 60.8%
 - ・ 作図のしくみを理解して活用すること
(中2 **10** (1) : 22.9%、中2 **10** (2) : 10.5%)

- 長文を読み解き、数量の大きさや関係を数式に表したり、課題解決に必要な条件を見出したりすることに課題が見られる。
 - ・ 与えられた情報を読み取り、数学的に解決すること
(中2 **9** (1) : 12.3%)
 - ・ 数量の関係を見出し、問題解決の方法を数学的に説明すること
(中1 **10** : 14.2%、中2 **11** : 13.0%)

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に同様の傾向が見られるものや、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

数学【中学校1年生】

- 割合の意味を理解し、基準量を明確にすることに課題が見られる。

11) ひろしさんの学校では、運動会の競技で学級対抗の一輪車競走が行われる。遊具を準備するために、学級で一輪車に乗ることのできる人数を調べ、その結果を下の表にまとめた。ひろしさんとあやなさんのお話を聞いて、(1)、(2)に答えなさい。

	乗れる	乗れない	合計
男子	9	6	15
女子	12	8	20
学級	21	14	35

(1) ひろしさんに、「男子と女子の「乗れる人数の割合」を比べてみませんか」と言っている。何をもとにした割合で比べればよいか、 にあてはまる数を書きなさい。
 男子の「乗れる人数の割合」は、 をもとにする。
 女子の「乗れる人数の割合」は、 をもとにする。

【正答】
 男子の「乗れる人数の割合」は15をもとにする。
 女子の「乗れる人数の割合」は20をもとにする。

中1：26.6%

- 割合の考え方を具体的な事例に当てはめ、問題を解決することに課題が見られる。

(2) この学校の男子と女子では、一輪車に「乗れる人数の割合」はどうなるか。下の1～3から1つ選び、その理由を書きなさい。

- 1 男子のほうが「乗れる人数の割合」が大きい。
- 2 女子のほうが「乗れる人数の割合」が大きい。
- 3 男子と女子の「乗れる人数の割合」は等しい。

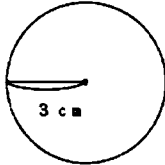
【正答例】
 記号：3
 理由：男子の乗れる人数の割合、女子の乗れる人数の割合は $\frac{3}{5}$ で等しい。

中1：33.0%

※「一輪車に乗れる人数を調べる問題」H24 小6 全国調査 23.3%

- 円周の長さを求めることに課題が見られる。

(2) 右の図のように、半径3 cmの円がある。この円の円周の長さを求めなさい。ただし、円周率は3.14とします。



【正答】
18.84cm

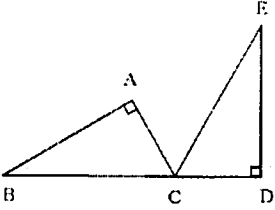
中1：32.6%

※「直径6 cmの円の円周の長さを求める問題」H26 小6 全国調査 83.9%

数学 【中学校2年生】

- 図形の移動、求積、作図の活用に課題が見られる。

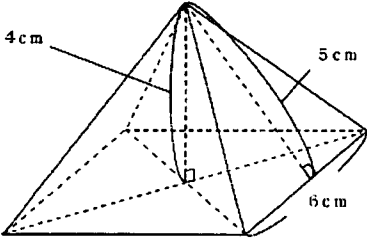
(1) 右の図のように、3つの内角が 90° 、 30° 、 60° の $\triangle ABC$ と、それに合同な $\triangle DEC$ があり、点B、C、Dは一直線上にある。
 $\triangle ABC$ を、点Cを中心として時計回りに回転移動して、 $\triangle DEC$ にぴったり重なるには、何度回転移動すればよいか、その角度を求めなさい。



【正答】
120°

中2 : 47.7%

(2) 下の図のような正四角すいがある。この正四角すいの底面は1辺の長さが6 cmの正方形で、高さは4 cm、側面の三角形の高さは5 cmである。この正四角すいの体積を求めなさい。

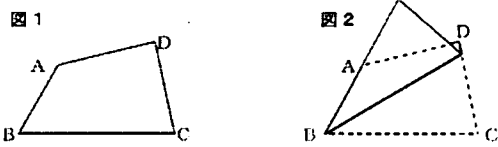


【正答】
48cm³

中2 : 29.3%

※「正四角錐の体積を求める問題」H22 中3 全国調査 60.8%

(1) 図1の四角形ABCDの辺BAと辺BCを重ねるように折ると、図2のようになる。下の①、②にあてはまる式や言葉を入れて、辺と辺を重ねる際の折り目の作図方法を完成しなさい。



辺BAと辺BCを重ねるように折るときの折り目は、 \angle ① の ② を作図すればよい。

(2) 上の図1の四角形ABCDの点Aと点Cを重ねるように折る。下の③、④にあてはまる言葉を入れて、点と点を重ねるときの折り目の作図方法を完成しなさい。

点Aと点Cを重ねるように折るときの折り目は、線分 ③ の ④ を作図すればよい。

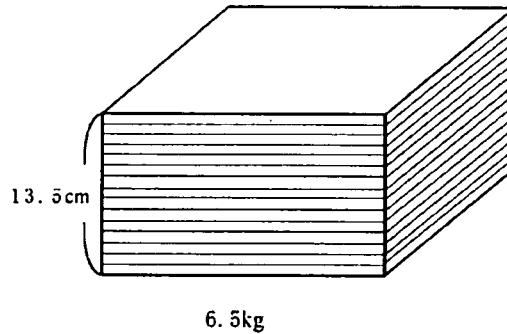
【正答】
 (1)
 ① ABC
 ② 二等分線
 (2)
 ③ AC
 ④ 垂直二等分線

中2 : (1) 22.9% (2) 10.5%

数学【中学校1年生・2年生】

■ 数量の関係を見出し、問題解決の方法を数学的に説明することに課題が見られる。

10 里奈さんたちは、色紙を使って文化祭のパンフレットを印刷することになった。印刷室には、次の図のように、全体の厚さが13.5cm、重さが6.5kgの色紙の束があった。
下の会話を読んで、問いに答えなさい。



里奈さん 「だいたい何枚あるのかな、全部数えるのは大変だね。」
剛さん 「厚さや重さを使って求めることができるよ。」
里奈さん 「どうすればいいの？」
剛さん 「ここに色紙50枚の束があるから、この厚さや重さを測ればいいよ。」
里奈さん 「わかった。厚さや重さは枚数と比例関係にあるね。」
剛さん 「色紙50枚の厚さや重さから、**ア** を求められるよね。」
里奈さん 「そうか、**イ** という計算をすれば求められるね。」

会話の中の **ア** に当てはまることがらを、次の1～4から1つ選びなさい。また、それを使って **イ** に当てはまる計算方法を答えなさい。

- 1 色紙1枚あたりの厚さ
- 2 色紙の厚さ1cmあたりの枚数
- 3 色紙1枚あたりの重さ
- 4 色紙1kgあたりの枚数

【正答例】
ア：1
イ：色紙全体の厚さ（13.5cm）を、色紙1枚あたりの厚さで割る。

中1：14.2% 中2：13.0%

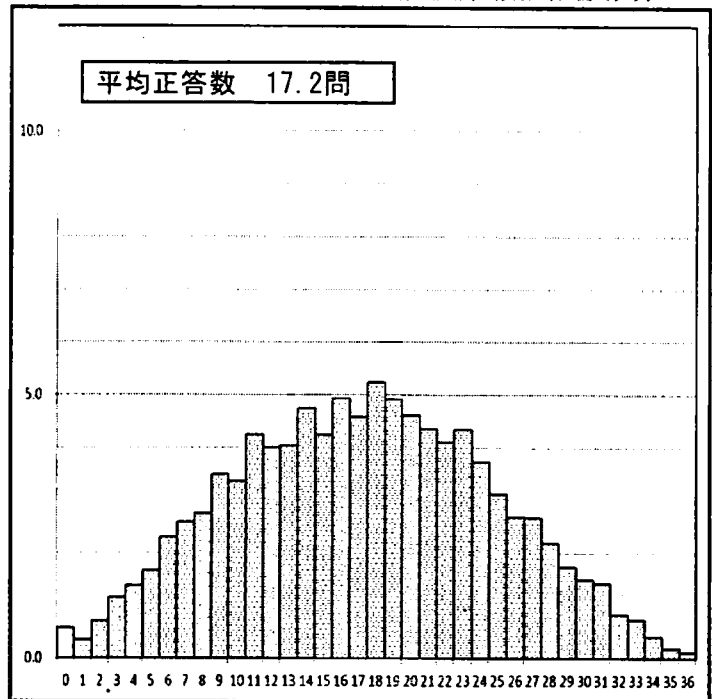
(3) 社会

【第2学年】

実施生徒数	11,352 人
設問数	36 問
平均正答率	47.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	24	48.4
	主として「活用」	12	47.7
学習指導要領の領域等	世界の地域構成	5	57.2
	世界各地の人々の生活と環境	1	65.6
	世界の諸地域	5	47.5
	世界のさまざまな地域の調査	0	—
	日本の地域構成	4	56.4
	世界と比べた日本の地域的特色	3	51.7
	歴史のとらえ方	0	—
	古代までの日本	8	44.2
	中世の日本	6	30.6
	近世の日本	4	54.4
	評価の観点	社会的な思考・判断・表現	7
資料活用・技能		8	41.3
社会的現象についての知識・理解		21	50.9
問題形式	選択式	15	49.5
	短答式	16	47.7
	記述式	5	48.4

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 日本の歴史における主な出来事とその時代に関しては、知識・理解の定着に改善が見られる。
 - ・ 聖徳太子の業績 (5)(1)76.0%
 - H25 中2 県確認問題「聖徳太子が行った政策と聖徳太子の時代の様子」32.3%
 - ・ 織田信長の業績 (8)(2)76.8%
 - H25 中2 県確認問題「織田信長による政策が行われた時期」50.2%
- 時差(日付変更線)に関する知識・理解の定着に課題が見られる。
 - ・ 地球上の位置と時差の関係を読み取ること (1)(5)31.8%
- それぞれの時代における外国との交流に関する知識・理解の定着に課題が見られる。
 - ・ 鎖国下における日本の対外関係 (5)(5)34.5%
 - ・ 平清盛が貿易を行った中国の王朝名 (5)(2)11.9%
- 記述式問題に課題が見られる。
 - ・ 資料から読み取ることのできる情報を例に、アフリカの産業の問題点であるモノカルチャー経済について説明すること (2)(3)28.2%

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。
※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

社会 【中学校2年生】

- それぞれの時代における外国との交流に関する知識・理解の定着に課題が見られる。

時 代	古 代	【正答】 宋
関わりのある人物	平 清盛	
その人物が行った政策	<国内> 太政大臣となり一族の者に高い官職を与える。 <国外> 中国の（ う ）と貿易を行う。	

(2)表中の（ う ）に入る中国の王朝名を答えなさい。

中2：11.9%

■ 記述式問題に課題が見られる。

○ アフリカ州には、ごくわずかな種類の農産物や鉱産資源の輸出にたよっている国々が多く見られる。輸出品の種類が少ないことでどのような問題が生じるのか、資料4を参考に、資料3中のナイジェリアを例にあげて説明しなさい。

資料3 アフリカ各国のおもな輸出品（2009年）

ケニア 4.5億ドル（輸出総額）		
茶 20.0%	コーヒー 9.5	その他 61.1
<small>野薑 9.0 コーヒー豆 4.4</small>		
ザンビア 4.3億ドル（輸出総額）		
銅 67.0%		その他 23.9
<small>コバルト 2.4 鉛 6.7</small>		
ナイジェリア 49.9億ドル（輸出総額）		
原油 84.5%		その他 15.5

<UN comtrade などにより作成>

資料4 原油価格の推移

<IMF Primary Commodity Prices などにより作成>

中2：28.2%

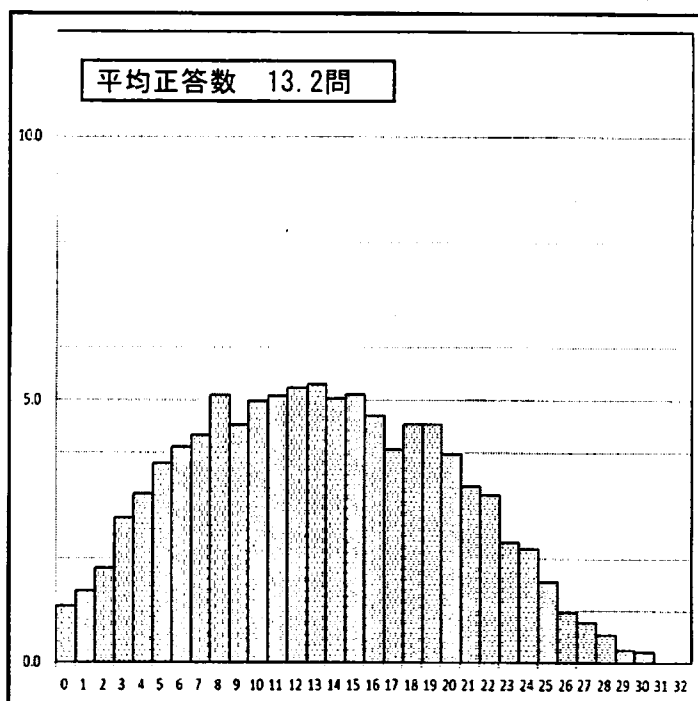
【正答例】
 ナイジェリアの場合、輸出総額の8割以上を原油に依存しているため、原油価格の変動の影響を大きく受け、経済が不安定になる。

(4) 理科

【第2学年】

実施生徒数	11,354 人
設問数	32 問
平均正答率	41.1 %

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 熱分解により生成される物質について理解している。
 - ・炭酸水素ナトリウムの熱分解 (5)(1)89.6%)
- 空間を認識し、地層の傾きの方向を考察することに課題が見られる。
 - (4)(3)31.0%)
 - H24 中2 全国調査「地層の広がり方について、観察地の図と観察結果から分析して解釈し、地層の傾きを認識して、傾きの方向を指摘する」31.5%
- 有機物と無機物が燃焼時に生成する物質の違いについての理解に課題が見られる。
 - ・無機物を燃焼しても二酸化炭素が発生しない理由を説明すること (6)(2)14.6%)
- 科学的な思考・表現を問う問題に課題が見られる。
 - ・条件を満たす光の反射経路を作図によって表現すること (10)(2)10.9%)

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

理科【中学校2年生】

- 空間を認識し、地層の傾きの方向を考察することに課題が見られる。

4 図1は、A～Cの3地点の位置関係を示したものである。また、図2は3地点で行ったボーリング調査の時に作成した柱状図を示したものである。次の(1)～(3)に答えなさい。

(3) 図1の地域の地層は、どちらの方向に傾いていますか。この地域の地下の地層の傾きのようすを示している図を次の1～4から1つ選び、記号で答えなさい。ただし、A～Cの3地点の間には断層や地層のしゅう曲はないものとする。また、柱状図の凝灰岩層を調べた結果、いずれも同じ火山活動によるものであることがわかっている。

西 1 東 西 2 東 南 3 北 南 4 北

凝灰岩層

【正答】 1

中2：31.0%

※「地層の広がり方について、観察地の図と観察結果から分析して解釈し、地層の傾きを認識して、傾きの方向を指摘する」H24 中2 全国調査 31.5%

- 有機物と無機物が燃焼時に生成する物質の違いについての理解に課題が見られる。

6 A：木炭、B：エタノール、C：鉄（スチールウール）の3種類の物質を下記のような方法で燃焼させたときに発生する物質を調べた。次の(1)～(2)に答えなさい。

<方法>

- ① A～Cの物質を集気びんの中で燃焼させる。
- ② A～Cを燃焼させた集気びんの中に塩化コバルト紙を入れて変化を調べる。
- ③ A～Cを燃焼させた集気びんの中に石灰水を入れて振り、変化を調べる。

(2) 図1の③で石灰水を入れて振ったとき、石灰水が変化しないのは、3種類の物質のうちどの物質を燃焼させたときか。A～Cから記号で答えなさい。また、その物質を燃焼させたとき、石灰水を変化させる気体が発生しない理由を説明しなさい。

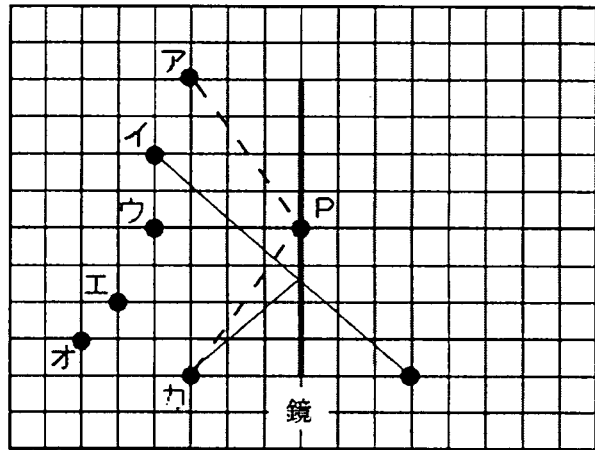
**【正答例】 鉄は炭素をもたない無機物だから
鉄は物質中に炭素をもたないから**

中2：14.6%

● 科学的な思考・表現を問う問題に課題が見られる。

10 鏡を床の上に垂直に置き、ア～オの5人が鏡の前に立ち、お互いにどのようにうつって見えるかを調べる実験をおこなった。図1は、実験の様子を上から見たようすを模式的に表したものである。

(2) 図1に、アがカを見るとききの光の進み方を作図した。イがカを見たとききの光の道すじを図にかきなさい。ただし、作図に使った線は残しなさい。



【正答】右図参照

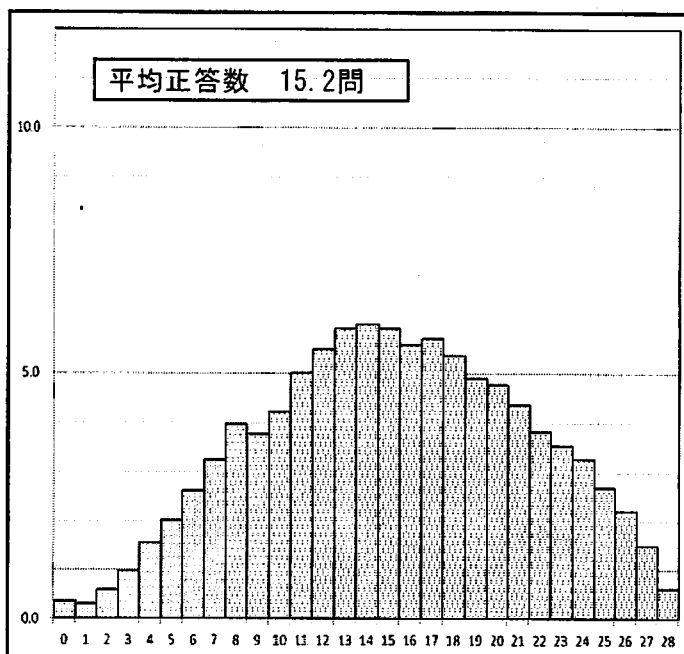
中2 : 10.9%

(5) 英語

【第2学年】

実施生徒数	11,348 人
設問数	28 問
平均正答率	54.4 %

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 英文をもとに、絵を見ながら状況を判断する問題については、相当数の生徒ができています。
 - ・好きなスポーツについての受け答え (1) (1) 85.1%
 - ・英語のテスト実施日を答えること (2) (2) 83.9%
 - ・人物の特徴を読み取ること (3) (2) 94.4%
 - ・鞆の中身を読み取ること (3) (4) 87.4%
- 対話の内容を論理的に読み取ることに改善傾向が見られる。
 - ・試合日を読み取ること (3) (5) 64.8%
 - H25 中2 県確認問題「試合日を読み取ること」 51.8%
- 読み取った内容について、他の表現を使って言い換えることに課題が見られる。
 - ・「オーストラリアにいる友達」という表現を「オーストラリアに住んでいる」に言い換えて英語で表すこと (4) (1) 36.0%
 - H25 中2 県確認問題「叔父の住んでいる場所を書くこと」 28.0%
 - ・対話文の要約文を完成させること (4) (6) 23.1%
- 内容を考えて英文で表現することに課題が見られる。
 - ・自分の好きなものについて、まとまった内容の文章を3文以上で書くこと (5) (3) 33.6%
 - H25 中2 県確認問題「ALTに自分の学校を紹介する英文を3文以上で書くこと」 26.8%
- まとまった英文の読み取りをもとにして答えることに課題が見られる。
 - ・登場人物の感情の理由についての記述を見付けること (6) (2) 36.9%
 - ・起こった出来事を読み取ること (6) (3) 23.9%
 - ・本文の内容に関わる英文を自分で考えて書くこと (6) (5) 18.4%
 - H25 中2 県確認問題「保育士になるためにこれからする予定を書くこと」 17.0%

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

英語【中学校2年生】

● 読み取った内容について、他の表現を使って言い換えることに課題が見られる。

4 次の対話文を読んで、あとの問いに答えなさい。

Akira and Koji are talking.

Akira : Do you have any *plans for next week?

Koji : Yes. I have a friend in Australia. His name is Mark.
He is going to come to Japan next Friday. I cannot *wait.

Akira : ① (going, with, he, you, is, to, stay)?

Koji : Yes. He is going to stay at my house for a week.
We are going to go to *Yamaguchi* *Zoo next Sunday.
We love animals.

Akira : (②) Can you see *koalas there?

Koji : No, you cannot. But you can see *kangaroos and *sheep.

Akira : That's great. ③ They are really *cute.

Koji : Oh, two *elephants came there last year.

Akira : Really? ④ ()()() with you?

Koji : Sure. Mark and I are going to visit the *zoo on Sunday.
Please come to the *zoo at 10 o'clock.

Akira : O.K.

(1) 次の英語の質問に英語で答えなさい。
Where does Mark live? (4語で答えなさい。)

(6) 次は、アキラ (Akira) とコウジ (Koji) の会話をまとめたものです。()
に適切な語を書きなさい。ただし、与えられた文字で書き始めること。

Ken has a friend from Australia. His name is Mark. He is going to
come to Japan next week. Akira is going to (m) them at the zoo
next Sunday.

【正答】
4 (1) He lives in Australia.

中2 : 36.0%
※「叔父の住んでいる場所を
書くこと」
H25 中2 県確認問題
28.0%

【正答】
4 (6) meet

中2 : 23.1%

● 内容を考えて英文で表現することに課題が見られる。

5 マサオ (Masao) は、夏休みにアメリカでホームステイすることになりました。
そこで、ホストファミリーにメールを送ることにしました。マサオの書いた次のメール
を読んで、あとの問いに答えなさい。

Monday, June 28

Hello. I am Masao. I (①) thirteen years old. Last year
I (②) in Kyoto. Now I live in Tokyo. I like baseball.
I am a *member of a baseball team. I play baseball after school.
I often play baseball with my father on Sunday. He (③)
baseball very well.

④ My favorite ~ _____

I am going to write about my mother next.

(注) member : メンバー、一員

(3) 下線部④について次の問いに答えなさい。
自分の好きなものについて、まとめた内容の文章を3文以上で書きなさい。ただし、
最初の文は、My favorite に続けて書くこととする。

【正答】
My favorite animals
are dogs and cats. I have
two dogs and a cat. I walk
with them every morning.

中2 : 33.6%
※「ALTに自分の学校を紹介す
る英文を3文以上で書くこ
と」
H25 中2 県確認問題
26.8%

■ まとまった英文の読み取りをもとにして答えることに課題が見られる。

6 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

This spring Yoko and her brother Kenji visited their grandfather in Hagi. They stayed at his house for two weeks. They enjoyed the stay.

They *got up at six every morning and *ate breakfast *together. After that, they often went *fishing.

One day, they went to the *mountains with their grandfather and *found some *bamboo shoots. Their grandfather said, "These *bamboo shoots are good for dinner." "Can you cook them?" Yoko asked. He answered, "Yes, I can." They ate ① them for dinner.

On the morning of the *last day, Yoko and Kenji *got up at five and cooked breakfast for their grandfather. He *ate it and said, "It was very good. I like it very much." ② He was very happy. Yoko and Kenji said to him, "We were really happy with you. Thank you very much."

Yoko and Kenji often talk about their grandfather in Hagi. Yesterday they *got some *bamboo shoots from their grandfather. This evening they .

(2) 下線部②で「彼はとてもうれしかった。」とあるが、それはなぜですか。理由を日本語で答えなさい。

(3) 本文の内容に合うように、次の問いに日本語で答えなさい。
イ 昨日起こった出来事は何ですか。

(5) にあてはまる、適切な英語を考えて、3語以上で書きなさい。

【正答例】

⑥(2) ヨウコとケンジが5時に起きて朝食を作ってくれたから。

中2：36.9%

【正答例】

⑥(3) イ 祖父からタケノコが届いた。

中2：23.9%

【正答例】

⑥(5) are going to cook them / are going to call him

中2：18.4%

※「保育士になるためにこれからする予定を書くこと」H25 中2 県確認問題 17.0%

資 料

小学校第3学年 国語

分類・区分別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	15	56.0
	主として「活用」に関する問題	5	62.6
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	60.4
	書くこと	6	68.0
	読むこと	4	59.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	7	46.7
評価の観点	話す・聞く能力	3	60.4
	書く能力	6	68.0
	読む能力	4	59.1
	言語についての知識・理解・技能	7	46.7
問題形式	選択式	5	69.3
	短答式	13	56.8
	記述式	2	34.0

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
1	① 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く(しんせつ)	○				○					○	○		51.5
1	② 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く(なおつた)	○				○					○	○		69.9
1	③ 指定された箇所の正しい筆順を示す	○				○					○	○		33.3
1	④ 国語辞典の正しい使い方を理解する	○				○					○	○		41.4
1	⑤ 国語辞典の正しい使い方を理解する	○				○					○	○		63.8
1	⑥ 葉書の宛名や住所などを正しく書く	○		○				○				○		66.9
1	⑦ 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける	○				○					○	○		30.2
1	⑧ ローマ字をひらがなに直す	○				○					○	○		36.7
2	⑨ 筋道を立てて話す	○	○					○				○		45.8
2	⑩ 筋道を立てて話す	○	○					○				○		70.8
2	⑪ 話の中心に気を付けて聞く	○	○					○				○		64.7
3	⑫ 相手や目的に応じて、書く上で必要な事柄を調べる		○	○					○				○	73.3
3	⑬ 相手や目的に応じて、書く上で必要な事柄を調べる		○	○					○				○	85.0
3			○	○					○				○	86.6
3	⑭ 段落相互の関係に注意して文章を構成する	○		○					○			○		80.2

小学校第3学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	15	56.0
	主として「活用」に関する問題	5	62.6
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	60.4
	書くこと	6	68.0
	読むこと	4	59.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	7	46.7
評価の観点	話す・聞く能力	3	60.4
	書く能力	6	68.0
	読む能力	4	59.1
	言語についての知識・理解・技能	7	46.7
問題形式	選択式	5	69.3
	短答式	13	56.8
	記述式	2	34.0

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	
3 三 ⑯	文章の敬体と常体の違いに注意して書く		○	○				○						○	15.9
4 一 ⑰	場面と場面とを関係付けて読む	○							○					○	73.1
4 二 ⑱	詩の描写を想像力を働かせながら読む	○							○					○	39.1
4 三 ⑲	登場人物がどのような役割を担っているかを考えながら読む	○							○					○	72.1
4 四 ㉑	叙述を基に想像して読み、感想を書く		○						○					○	52.0

小学校第4学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	16	71.1
	主として「活用」に関する問題	4	55.7
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	5	84.2
	書くこと	3	63.1
	読むこと	3	49.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	9	66.7
評価の観点	話す・聞く能力	5	84.2
	書く能力	3	63.1
	読む能力	3	49.8
	言語についての知識・理解・技能	9	66.7
問題形式	選択式	10	78.3
	短答式	7	64.8
	記述式	3	45.8

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
1	① 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く(きたい)	○				○				○	○			19.9
1	② 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む(屋外)	○				○				○	○			44.4
1	③ 指定された漢字の部首の部分かなぞる	○				○				○	○			89.4
1		④	○				○			○	○			88.6
1	⑤ 漢字辞典の正しい使い方を理解する	○				○				○	○			88.8
1		⑥	○				○			○	○			84.3
1		⑦	○				○			○	○			84.7
1	⑧ 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける	○				○				○	○			44.7
1	⑨ ローマ字をひらがなに直す。	○				○				○	○			55.6
2	⑩ 司会や提案などの役割を果たしながら進行に沿って話し合う	○	○					○				○		89.9
2	⑪ 話の中心に気を付けて聞き、質問する		○	○				○					○	59.3
2	⑫ 内容を整理して話す	○	○					○			○			89.8
2	⑬ 理由や事例などを挙げながら筋道を立てて話す	○	○					○			○			91.2
2	⑭ 司会者は、参加者の発言を整理したり、まとめたりする	○	○					○			○			90.7
3	⑮ 中心となる語や文をとらえ、段落相互の関係を押さえて読む	○				○				○	○			64.6

小学校第4学年 国語

分類・区分別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	16	71.1
	主として「活用」に関する問題	4	55.7
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	5	84.2
	書くこと	3	63.1
	読むこと	3	49.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	9	66.7
評価の観点	話す・聞く能力	5	84.2
	書く能力	3	63.1
	読む能力	3	49.8
	言語についての知識・理解・技能	9	66.7
問題形式	選択式	10	78.3
	短答式	7	64.8
	記述式	3	45.8

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)	
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式		記述式
3	二	⑯	目的に応じて中心となる語や文をとらえるために、接続語に注意して読む	○		○			○		○			38.8
3	三	⑰	文章の要点や細かい点に注意しながら読み、要約をする		○	○			○				○	46.1
4	一	⑱	関心のあることなどから書くことを決める		○	○			○			○		85.5
4	二	⑲	書こうとすることの中心を明確にする	○		○			○		○			71.7
4	三	㉔	目的に応じて情報を読み取り、自分の考えを明確に書く	○		○			○				○	32.0

小学校第5学年 国語

分類・区分別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	17	59.4
	主として「活用」に関する問題	3	39.3
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	58.5
	書くこと	4	51.1
	読むこと	3	62.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	10	55.9
評価の観点	話す・聞く能力	3	58.5
	書く能力	4	51.1
	読む能力	3	62.5
	言語についての知識・理解・技能	10	55.9
問題形式	選択式	7	57.5
	短答式	11	58.1
	記述式	2	42.8

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)	
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式		記述式
1	一	(1)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む(昨夜)	○				○				○	○		91.8
1	一	(2)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む(溢びる)	○				○				○	○		97.1
1	一	(3)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く(つとめる)	○				○				○	○		24.8
1	一	(4)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く(ていしゃ)	○				○				○	○		46.3
1	二	(5)	ことわざの意味を理解する	○				○				○	○		43.8
1	三	(6)	主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける	○				○				○	○		62.0
1	四	(7)	単語をローマ字に書き換える	○				○				○	○		38.1
2	一	(8)	丁寧な言い方について理解する	○	○			○					○		86.7
2	二	(9)	スピーチの構成を工夫する		○	○		○					○		32.3
2	三	(10)	スピーチの表現を工夫する	○	○			○				○			56.6
3	一	(11)	国語辞典の正しい使い方を理解する	○				○				○	○		37.2
3	二	(12)	複数の事柄を並列の関係で書く	○		○			○				○		53.9
3	三	(13)	目的に応じて文章の内容を読み取る	○		○			○				○		68.9
3	四	(14)	条件にそって、文脈に応じた文章を書く		○	○			○					○	57.0
4	一	(15)	リード文の役割を理解する	○				○				○	○		63.4

小学校第5学年 国語

分類・区分別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	17	59.4
	主として「活用」に関する問題	3	39.3
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	58.5
	書くこと	4	51.1
	読むこと	3	62.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	10	55.9
評価の観点	話す・聞く能力	3	58.5
	書く能力	4	51.1
	読む能力	3	62.5
	言語についての知識・理解・技能	10	55.9
問題形式	選択式	7	57.5
	短答式	11	58.1
	記述式	2	42.8

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
4 二 (16)	見出しやリード文から要旨をとらえ、必要な資料を選択する	○					○			○				60.8
4 三 (17)	目的に応じた見出しを考える	○			○			○			○			64.9
5 一 (18)	比喩の効果をとらえる	○				○			○		○			54.9
5 二 (19)	詩の構成の工夫をとらえる	○				○			○		○			57.8
5 三 (20)	二つの詩を比べて読み、自分の考えを書く		○		○			○					○	28.5

小学校第6学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	17	68.8
	主として「活用」に関する問題	3	43.8
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	4	62.5
	書くこと	1	30.0
	読むこと	7	66.9
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	8	69.1
評価の観点	話す・聞く能力	4	62.5
	書く能力	1	30.0
	読む能力	7	66.9
	言語についての知識・理解・技能	8	69.1
問題形式	選択式	11	69.7
	短答式	7	66.1
	記述式	2	35.7

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
1 - (1)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む(塾い)	○	○				○				○	○		81.4
1 - (2)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む(退く)	○					○				○	○		62.5
1 - (3)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く(いむ)	○					○				○	○		61.2
1 - (4)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く(じゅんび)	○					○				○	○		76.5
1 二 (5)	故事成語の意味と使い方を理解する	○					○				○	○		78.6
1 二 (6)		○					○				○	○		71.2
1 三 (7)	主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける	○					○				○	○		73.7
1 四 (8)	単語をローマ字に書き換える	○					○				○	○		47.2
2 - (9)	目的に応じて、話し合いの観点を整理する	○	○				○					○		59.8
2 二 (10)	質問の意図をとらえる	○	○				○				○	○		73.6
2 三 (11)	論点を整理して計画的に話し合いを進めるための司会の役割をとらえる	○	○				○				○	○		75.1
2 四 (12)	立場を明確にして、質問や意見を述べる		○	○			○						○	41.4
3 - (13)	書かれた内容を関係づけながら、最初にもった疑問をとらえる	○			○						○	○		60.5
3 二 (14)	分かったことや疑問に思ったことを関連付けながらまとめて書く	○	○										○	30.0
3 三 (15)	課題を解決するために、本を効果的に読む		○		○						○	○		59.9

小学校第6学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	17	68.8
	主として「活用」に関する問題	3	43.8
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	4	62.5
	書くこと	1	30.0
	読むこと	7	66.9
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	8	69.1
評価の観点	話す・聞く能力	4	62.5
	書く能力	1	30.0
	読む能力	7	66.9
	言語についての知識・理解・技能	8	69.1
問題形式	選択式	11	69.7
	短答式	7	66.1
	記述式	2	35.7

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
4 一 (16)	情景を表すための表現の工夫をとらえる	○				○		○		○			80.9
4 一 (17)	心情を表すための表現の工夫をとらえる	○				○		○		○			83.6
4 二 (18)	二つの詩を比べて読み、表現の工夫をとらえる	○				○		○		○			69.8
4 二 (19)	二つの詩を比べて読み、表現の工夫をとらえる	○				○		○		○			58.8
4 三 (20)	詩の解釈における着眼点の違いをとらえる	○				○		○		○			54.4

小学校第3学年 算数

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	16	76.0
	主として「活用」に関する問題	4	50.2
学習指導要領の領域	数と計算	10	76.0
	量と測定	4	66.2
	図形	3	72.0
	数量関係	3	58.6
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な考え方	5	62.6
	数量や図形についての技能	9	80.3
	数量や図形についての知識・理解	6	63.5
問題形式	選択式	7	64.4
	短答式	11	79.8
	記述式	2	44.6

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	
1 (1) ①	繰り上がりのある加法の計算をすることができる	○	○					○		○				83.4
1 (2) ②	繰り下がりのある減法の計算をすることができる	○	○					○		○				83.6
1 (3) ③	乗法の計算をすることができる	○	○					○		○				70.4
1 (4) ④	除法の計算をすることができる	○	○					○		○				92.2
1 (5) ⑤	余りのある除法の計算をすることができる	○	○					○		○				83.5
2 (1) ⑥	体積についての感覚を身に付けている	○		○						○	○			57.3
2 (2) ⑦	長さについての感覚を身に付けている	○		○						○	○			53.6
3 (1) ⑧	数の構成について理解している	○	○							○	○			81.8
3 (2) ⑨	数直線から数を読み取ることができる	○	○					○			○			86.0
3 (3) ⑩	長さの単位について理解し、長さを読み取ることができる	○		○				○			○			71.9
4	⑪ 乗法の式を読み取ることができる	○			○			○		○				81.6
5	⑫ 簡単な分数の意味を理解している		○	○						○	○			42.1
6 (1) ⑬	加法と減法の相互関係を図に表すことができる	○			○			○		○				62.9
6 (2) ⑭	加法と減法の相互関係を理解し、式に表して説明することができる		○		○			○				○		31.4
7	⑮ 時間を求めることができる	○		○					○		○			82.1
8	⑯ 乗法と除法の関係を理解している	○	○					○			○			79.6
9 (1) ⑰	円の中心を理解し、コンパスを用いて作図することができる		○		○			○		○				69.7
9 (2) ⑱	円の中心を理解し、コンパスを用いて作図することができる	○			○					○	○			63.0
10	⑲ 球の直径やその調べ方を理解している	○			○					○	○			83.4
11	⑳ 加法の確かめに減法を用い、その方法を説明することができる	○	○					○				○		57.8

小学校第4学年 算数

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	14	64.0
	主として「活用」に関する問題	6	58.9
学習指導要領の領域	数と計算	13	63.0
	量と測定	4	58.5
	図形	2	65.7
	数量関係	1	64.8
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な考え方	5	53.9
	数量や図形についての技能	9	66.9
	数量や図形についての知識・理解	6	63.0
問題形式	選択式	4	63.9
	短答式	14	64.1
	記述式	2	48.5

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	
1 (1) ①	繰り上がりのある加法の計算をすることができる	○	○					○			○			89.2
1 (2) ②	小数の加法の計算をすることができる	○	○					○			○			79.4
1 (3) ③	3位数×2位数の乗法の計算をすることができる	○	○					○			○			64.1
1 (4) ④	万単位の乗法の計算をすることができる	○	○					○			○			47.4
1 (5) ⑤	余りのある除法の計算をすることができる	○	○					○			○			90.7
1 (6) ⑥	3位数÷1位数の計算をすることができる	○	○					○			○			64.9
2 (1) ⑦	小数の仕組みを理解している	○	○							○	○			84.7
2 (2) ⑧	小数を10倍した数を求めることができる	○	○					○			○			49.2
3 (1) ⑨	三角定規の角の大きさを用いて、角の大きさを計算して求めることができる	○		○						○	○			58.4
3 (2) ⑩	数の構成について理解している	○	○							○	○			44.2
3 (3) ⑪	長さについての感覚を身に付けている	○		○						○	○			58.7
3 (4) ⑫	簡単な分数の意味を理解している		○	○						○	○			64.1
4 (1) ⑬	問題場面を正確に把握し、乗法の式を立てて答えを求めることができる	○	○					○			○			68.5
4 (2) ⑭	問題場面を正確に把握し、除法の式を立てて答えを求めることができる	○	○					○			○			39.0
5 (1) ⑮	はかりの目盛りを読むことができる	○		○						○	○			57.7
5 (2) ⑯	与えられた条件に合う時刻を求めることができる		○	○						○	○			59.2
6	⑰ 箱の構成について理解している		○		○					○	○			68.1
7	⑱ 円の半径の性質を使って、二等辺三角形である理由を説明することができる		○		○			○			○			63.3
8	⑲ 問題場面に合うテープ図を選択することができる		○		○			○			○			64.8
9	⑳ 必要な情報を整理して、問題を解決することができる		○	○				○			○			33.7

小学校第5学年 算数

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	累全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	15	64.3
	主として「活用」に関する問題	5	46.8
学習指導要領の領域	数と計算	10	52.7
	量と測定	4	62.8
	図形	2	81.7
	数量関係	4	64.0
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な考え方	7	48.4
	数量や図形についての技能	7	70.6
	数量や図形についての知識・理解	6	60.9
問題形式	選択式	4	59.2
	短答式	14	62.6
	記述式	2	42.2

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			累全体正答率(%)
				数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	
1 (1)	(1) 小数の加法の計算をすることができる	○	○					○			○			76.3
1 (2)	(2) 小数の乗法の計算をすることができる	○	○					○			○			76.3
1 (3)	(3) 同分母分数の減法の計算をすることができる	○	○					○			○			81.7
1 (4)	(4) 万単位の乗法の計算をすることができる	○	○					○			○			41.2
1 (5)	(5) 小数の除法の計算をすることができる	○	○					○			○			65.0
1 (6)	(6) 分配法則を理解している	○			○				○		○			84.6
2 (1)	(7) 面積についての感覚を身に付けている	○		○					○	○				43.9
2 (2)	(8) 基本的な立体図形を展開図から構成することができる	○			○				○	○				81.1
3 (1)	(9) 数を四捨五入して概数で表すことができる	○	○						○		○			25.1
3 (2)	(10) 式の意味を具体的な場面に即して読み取ることができる	○			○			○			○			44.7
3 (3)	(11) 180度より大きな角の大きさを計算で求めることができる	○		○					○		○			83.2
4	(12) 問題場面に合う線分図を選択することができる		○		○			○			○			67.0
5	(13) 合同な図形の対応する辺を見付けることができる	○			○				○		○			82.3
6	(14) 必要な情報を整理して、判断した理由を説明することができる		○	○					○			○		52.0
7	(15) 3要素の倍関係を読み取り、式に書いて求めることができる	○			○			○			○			59.7
8 (1)	(16) はかりの目盛りを読み取ることができる	○		○					○		○			70.5
8 (2)	(17) 2量を倍関係で表すことができる	○	○						○		○			48.3
9	(18) 必要な情報を図から読み取り、面積を求めることができる		○	○					○		○			53.5
10 (1)	(19) 必要な情報を整理して、問題を解決することができる		○	○					○		○			29.3
10 (2)	(20) 必要な情報を整理して、判断の理由を説明することができる		○	○					○			○		32.3

小学校第6学年 算数

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	15	65.7
	主として「活用」に関する問題	5	50.3
学習指導要領の領域	数と計算	8	64.7
	量と測定	4	64.8
	図形	2	60.8
	数量関係	6	56.5
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な考え方	4	45.0
	数量や図形についての技能	8	72.2
	数量や図形についての知識・理解	8	59.9
問題形式	選択式	5	58.4
	短答式	13	65.7
	記述式	2	45.6

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題		学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)	
		主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式		記述式
1 (1) (1)	小数の加法の計算をすることができる	○	○						○			○			85.5
1 (2) (2)	小数の乗法の計算をすることができる	○	○						○			○			81.9
1 (3) (3)	異分母分数の加法の計算をすることができる	○	○						○			○			60.4
1 (4) (4)	大きな数の乗法を既習の乗法を用いて相対的に計算することができる	○	○						○			○			58.1
1 (5) (5)	小数の除法の計算をわり切れるまで行うことができる	○	○						○			○			83.0
1 (6) (6)	整数の除法の商を分数で表すことができる	○	○						○			○			75.8
2 (1) (7)	重さについての感覚を身に付けている	○			○					○	○				61.3
2 (2) (8)	面積についての感覚を身に付けている	○			○					○	○				47.9
3 (1) (9)	乗法の結合法則を活用して計算をすることができる		○				○				○	○			71.4
3 (2) (10)	量分数の意味を理解している	○	○							○		○			18.6
4 (1) (11)	必要な情報を選択し、三角形の面積を求めることができる	○			○				○			○			76.9
4 (2) (12)	積や商が被乗数や被除数より大きくなるものを選択することができる	○	○								○	○			54.0
4 (3) (13)	□や△を使って数量の関係を式で表すことができる	○					○				○	○			63.2
5 (14)	線対称な図形に対称の軸をかくことができる	○					○				○	○			90.1
6 (15)	資料を整理し、二次元の表にまとめることができる	○					○		○			○			55.8
7 (16)	面積を求める式を表す図を選択することができる	○			○						○	○			72.9
8 (17)	円周の公式を活用して、長さが等しくなることを説明することができる		○				○		○				○		31.5
9 (18)	必要な情報を整理して、判断した理由を説明することができる		○				○		○				○		59.8
10 (1) (19)	割合のグラフから必要な情報を取り出し、個数を求める式を書くことができる		○				○		○				○		33.0
10 (2) (20)	割合のグラフから必要な情報を整理して、適切な説明を選択することができる		○				○		○			○			55.8

小学校第5学年 社会

分類・区分別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	53.7
	主として「活用」に関する問題	12	46.3
学習指導要領の領域	身近な地域や市の地形、土地利用、公共施設などの様子	1	31.6
	地域の生産や販売に関わっている人々の働き	4	73.2
	地域の人々の健康な生活や良好な生活環境を守るための諸活動	3	67.8
	地域の人々の安全を守るための諸活動	2	54.4
	地域の古い道具、文化財や年中行事、地域の発展に尽くした先人の具体的事例	2	43.4
	県の地形や産業、県内の特色ある地域	1	47.3
	我が国の国土の様子と国民生活との関連	11	46.5
	我が国の農業や水産業(食料生産)の様子と国民生活との関連	6	39.8
評価の観点	社会的事象への関心・意欲・態度	0	—
	社会的な思考・判断・表現	10	46.3
	資料活用の技能	6	56.7
	社会的事象についての知識・理解	14	51.3
問題形式	選択式	10	63.0
	短答式	13	45.1
	記述式	7	43.5

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点		問題形式			県全体正答率(%)			
				身近な地域や市の地形、土地利用、公共施設などの様子	地域の生産や販売に関わっている人々の働き	地域の人々の健康な生活や良好な生活環境を守るための諸活動	地域の古い道具、文化財や年中行事、地域の発展に尽くした先人の具体的事例	県の地形や産業、県内の特色ある地域	我が国の国土の様子と国民生活との関連	我が国の農業や水産業(食料生産)の様子と国民生活との関連	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現		資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	選択式
1 (1) (1)	資料を読み取るとともに、大きなスーパーマーケットの特徴について理解している	○		○					○	○						92.1
1 (2) (2)	商店街の特徴について理解している	○		○						○	○					81.5
1 (3) (3)	コンビニエンスストアの特徴について理解している	○		○						○	○					49.2
1 (2) (4)	商品の表示の意味を理解している	○	○	○				○						○		70.2
2 (1) (5)	先人たちが生きた時代の変遷を理解している	○			○				○		○					50.3
2 (2) (6)	先人たちが抱いた思いや願いを理解している	○	○		○			○						○		36.5
3 (7) (7)	都道府県の位置と名称を、地形や文化遺産などとかがわらせて理解している	○								○		○				31.4
4 (1) (8)	廃棄物の減量と資源の再利用について理解している	○		○						○		○				64.6
4 (9) (9)	廃棄物の処理の仕方や、廃棄物の減量の工夫を考えている	○	○	○				○			○					81.4
4 (2) (10)	廃棄物の処理は、計画的・協力的に進められていることや、きまりを決めていることを理解している	○		○						○	○					57.3
5 (1) (11)	災害や事故の危険を予測することができる	○	○	○				○						○		67.3
5 (2) (12)	災害や事故の防止に向け、関係機関や地域の人々は協力していることを理解している	○		○						○		○				41.5
6 (1) (13)	我が国における自分たちの県の地形的位置と都道府県の名称と位置を理解している	○								○	○					73.0
6 (2) (14)	県の特色を、地形や産業の様子からとらえている	○	○						○					○		47.3
6 (3) (15)	自分たちの住んでいる県内の特色を、主な産業や交通網の様子、人口などからとらえ、市町の位置と名称も理解している	○	○	○					○				○			31.6

小学校第5学年 理科

分類・区分別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	16	71.6
	主として「活用」に関する問題	10	52.0
学習指導要領の領域	物質	9	58.7
	エネルギー	1	28.2
	生命	12	74.8
	地球	4	52.9
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度	0	—
	科学的な思考・表現	7	53.8
	観察・実験の技能	6	67.5
	自然事象についての知識・理解	13	68.0
問題形式	選択式	19	66.0
	短答式	1	90.3
	記述式	6	53.5

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式	県全体正答率(%)
				物質	エネルギー	生命	地球	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解		
1 (1) (1)	メダカの飼育に関する基礎的な知識がある	○				○				○	○		68.9
1 (2) (2)	メダカの繁殖に関する基礎的な知識がある	○				○				○	○		96.3
1 (3) (3)	メダカの雌雄に関する基礎的な知識がある	○				○				○	○		86.3
1 (3) (4)	メダカの雌雄を判別する方法を理解している	○				○				○	○		79.8
1 (3) (5)	メダカの雌雄を判別する方法を理解している	○				○				○	○		67.9
2 (1) (6)	顕微鏡の操作手順を理解している	○				○				○	○		64.0
2 (2) (7)	顕微鏡の操作手順を理解している	○				○				○	○		56.6
2 (3) (8)	顕微鏡の仕組みについて、操作に必要な基本的事項を理解している	○				○				○	○		89.7
3 (1) (9)	インゲンマメの種子の発芽には水が必要であることを理解している	○				○				○	○		85.4
3 (2) (10)	インゲンマメの発芽には、水が必要であることを理解し、実験結果から考察を書くことができる	○	○			○					○		71.9
3 (3) (11)	発芽のための条件について理解している	○				○				○	○		68.9
3 (4) (12)	正しく実験を行うためには、条件の制御が必要であることを理解し、文章で表現できる	○				○					○		61.3
4 (1) (13)	方位磁針の仕組みを理解している	○				○				○	○		91.2
4 (2) (14)	方位磁針の適切な使用方法を理解している	○				○				○	○		34.3
4 (3) (15)	太陽の動き方について理解している	○				○				○	○		48.9
4 (4) (16)	太陽の動き方と影のつき方について理解している	○				○				○	○		37.2
5 (1) (17)	乾電池の並列つなぎについて理解し、作図によって表現できる	○	○			○				○	○		28.2

小学校第5学年 理科

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	16	71.6
	主として「活用」に関する問題	10	52.0
学習指導要領の領域	物質	9	58.7
	エネルギー	1	28.2
	生命	12	74.8
	地球	4	52.9
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度	0	—
	科学的な思考・表現	7	53.8
	観察・実験の技能	6	67.5
	自然事象についての知識・理解	13	68.0
問題形式	選択式	19	66.0
	短答式	1	90.3
	記述式	6	53.5

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)
				物質	エネルギー	生命	地球	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
6 (1) (18)	質量保存の法則について理解したことを適用して、重さの計算ができる		○	○							○	○			90.3
6 (2) (19)	質量保存の法則について基礎的事項を理解している	○		○							○	○			49.7
6 (3) (20)	物質による密度の違いについて理解し、問題場面に適用できる		○	○					○			○			24.1
6 (4) (21)	天秤の仕組みについて理解し、実験の結果を文章で表現することができる		○	○					○					○	69.1
7 (1) (22)	温度の上昇による気体の体積変化について理解し、問題場面に適用できる		○	○					○					○	43.7
8 (1) (23)	物質によるあたたまり方の違いを理解している	○		○							○	○			59.8
8 (2) (24)	物質によるあたたまり方の違いを理解している	○		○							○	○			84.9
9 (1) (25)	水が沸騰するときの温度変化について理解し、グラフで表現することができる		○	○					○					○	46.7
9 (2) (26)	水の三態変化について理解し、問題場面に適用することができる		○	○					○			○			59.8

中学校第1学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	22	57.8
	主として「活用」に関する問題	5	35.3
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	1	74.2
	書くこと	3	38.0
	読むこと	7	45.0
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	16	59.1
評価の観点	話す・聞く能力	1	74.2
	書く能力	3	38.0
	読む能力	7	45.0
	言語についての知識・理解・技能	16	59.1
問題形式	選択式	7	55.1
	短答式	16	58.5
	記述式	4	31.7

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
1-1	(1) 文脈に即して漢字を正しく書く(観察)	○				1(1) 9(7)			○	○			86.7
1-2	(2) 文脈に即して漢字を正しく書く(好奇心)	○				1(1) 9(6)			○	○			16.1
1-3	(3) 文脈に即して漢字を正しく読む(おぎな)	○				1(1) 9(6)			○	○			78.1
1-二	(4) 表現技法を正しく理解する(比喩)	○				1(1) 4(4)			○	○			34.8
1-三	(5) 人物の描写に着目して、根拠を明確にして書く	○			1ア			○			○		40.0
1-四	(6) 人物の描写に着目して、根拠を明確にして書く	○			1ア			○			○		20.3
1-五	(7) 人物の描写に着目して状況をとらえる。	○			1ウ			○	○				64.8
2-1	(8) 慣用句の正しい使い方を理解する	○				1(1) 4(9)			○	○			29.4
2-2	(9) 語句の意味を正しく理解し、文脈の中で適切に使う(開放)	○				1(1) 4(6)			○	○			75.0
2-3	(10) 語句の意味を正しく理解し、文脈の中で適切に使う(ひたむきに)	○				1(1) 4(9)			○	○			58.7
2-4	(11) ことわざの正しい使い方を理解する	○				1(1) 4(9)			○	○			33.7
2-5	(12) 国語辞典の正しい使い方を理解する	○				小 34(1) 1(9)			○	○			87.2
2-二-1	(13) 文を構成する語彙について理解する	○				1(1) 4(9)			○	○			81.6
2-2-2	(14) 適切な敬語で書く	○				小 56(1) 4(9)			○	○			54.8
3-1	(15) 文脈に即して漢字を正しく読む(アタタ)	○				2(1) 9(7)			○	○			96.1
3-2	(16) 文脈に即して漢字を正しく書く(急速)	○				2(1) 9(6)			○	○			70.1

中学校第1学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	22	57.8
	主として「活用」に関する問題	5	35.3
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	1	74.2
	書くこと	3	38.0
	読むこと	7	45.0
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	16	59.1
評価の観点	話す・聞く能力	1	74.2
	書く能力	3	38.0
	読む能力	7	45.0
	言語についての知識・理解・技能	16	59.1
問題形式	選択式	7	55.1
	短答式	16	58.5
	記述式	4	31.7

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
3 3	(17) 文脈に即して漢字を正しく書く(事情)	○				2(1) ウ(4)			○	○			49.7
3 4	(18) 文脈に即して漢字を正しく読む(カイヘイ)	○				2(1) ウ(7)			○	○			78.5
3 二	(19) 文脈に即した接続詞を選ぶ(けれど)	○			2 ア			○	○				73.3
3 三	(20) 必要な情報を読み取り、整理して書く(筋肉を小刻みに震わせる理由)		○		2 イ			○			○		34.8
3 四	(21) 文章の構成と展開を読む		○		2 ウ			○			○		33.8
3 五	(22) 具体例をあげる筆者の意図をとらえる	○			2 オ			○			○		53.7
3 六	(23) 事実と筆者の意見を的確に読み分ける		○		2 カ			○			○		28.8
4 一	(24) 自分の話を相手に理解してもらえるように資料を用いて話す	○		1 イ				○			○		74.2
4 二	(25) 文章の内容を正確にとらえ、提示された形式に合わせて書く		○		1 エ			○			○		47.5
4 三	(26) 情報を関連させて書く		○		1 イ			○			○		31.8
4 四	(27) 語句の使い方を理解し、文脈の中で正確に使う	○				1(1) イ(2)			○		○		15.2

中学校第2学年 国語

分類・区分別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	20	53.4
	主として「活用」に関する問題	6	33.3
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	1	73.8
	書くこと	3	27.5
	読むこと	10	43.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	12	56.6
評価の観点	関心・意欲・態度	1	73.8
	書く能力	3	27.5
	読む能力	10	43.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する知識	12	56.6
問題形式	選択式	6	52.5
	短答式	13	57.6
	記述式	7	32.8

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	伝統的な言語文化と国語の特質に関する知識	選択式	短答式	
1-1-1	(1) 文脈に即して漢字を正しく書く(白状)	○					1(1) 9(9)			○	○			34.4
1-2	(2) 文脈に即して漢字を正しく書く(真理)	○					2(1) 9(9)			○	○			15.2
1-3	(3) 文脈に即して漢字を正しく書く(おしげ)	○					2(1) 9(9)			○		○		72.1
1-二	(4) 文脈における語句の意味を正しくとらえる(千載一遇)	○					1(1) 1(9)			○	○			38.5
1-三	(5) 人物の行動の梗概を明らかにする		○				2 1			○		○		37.7
1-四	(6) 人物の描写に着目して心情をとらえる	○					2 1			○			○	4.8
1-五	(7) 人物の行動の梗概を明らかにする	○					2 1			○	○			60.4
2-一	(8) 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む	○					1(1) 7(7)			○	○			67.8
2-二	(9) 古典と現代文とを対応させて内容を捉える	○					2(1) 7(7)			○		○		34.5
2-三	(10) 古典に表れた人物の言動を理解する	○					2(1) 7(7)			○	○			51.1
2-四	(11) 登場人物の心情を捉える	○					2(1) 7(7)			○		○		15.4
2-五	(12) 物語の主題を捉える		○				2 1			○			○	52.8
3-一-1	(13) 文脈に即して漢字を正しく書く(甞れ)	○					2(1) 9(9)			○	○			80.5
3-2	(14) 文脈に即して漢字を正しく読む(しほう)	○					2(1) 9(9)			○	○			95.6
3-3	(15) 文脈に即して漢字を正しく書く(愚なる)	○					2(1) 9(9)			○	○			78.8

中学校第2学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	20	53.4
	主として「活用」に関する問題	6	33.3
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	1	73.8
	書くこと	3	27.5
	読むこと	10	43.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	12	56.6
評価の観点	関心・意欲・態度	1	73.8
	書く能力	3	27.5
	読む能力	10	43.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する知識	12	56.6
問題形式	選択式	6	52.5
	短答式	13	57.6
	記述式	7	32.8

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)	
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	伝統的な言語文化と国語の特質に関する知識	選択式	短答式	記述式		
3-4	(16) 文脈に即して漢字を正しく読む(おそわれ)	○					2(1) 9(7)			○			○			95.3
3-二	(17) 必要な情報を読み取り、該当するものを選ぶ	○				2イ				○			○			45.8
3-三	(18) とらえた情報を、条件にあうように的確に表現する		○			2イ				○				○		27.6
3-四	(19) 文章全体の構成や展開をとらえる(段落間のつながり)	○				2ウ				○				○		48.7
3-五	(20) 文章全体の構成や展開をとらえる(接続詞の働き)	○				2ウ				○			○			69.1
3-六-1	(21) 筆者の主張を読み取る		○			2エ				○			○			27.0
3-2	(22) 筆者の表現の仕方に着目し、自分の考えをまとめる		○			2オ				○				○		11.5
4-一	(23) 表現に注意しながら、文章の要旨をとらえる	○				1イ				○				○		53.9
4-二	(24) 表現に注意しながら、文章を的確に読む	○				1イ				○				○		32.1
4-三	(25) 根拠を明確にして自分の考えを書く		○			2ウ				○				○		43.5
4-四	(26) 話し合いの方向をとらえて、的確に発言する	○		2イ						○			○			73.8

中学校第1学年 数学

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	67.2
	主として「活用」に関する問題	7	33.8
学習指導要領の領域	数と式	13	64.7
	図形	5	46.7
	関数	6	48.1
	資料の活用	1	83.7
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な見方や考え方	4	40.7
	数学的な技能	12	55.3
	数量や図形などについての知識・理解	9	69.0
問題形式	選択式	6	71.1
	短答式	15	58.5
	記述式	4	35.6

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)	
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式		
1 (1)	(1) 分数の乗法の計算をすることができる	○		○						○			○			89.4
1 (2)	(2) 加減乗除を含む正の数と負の数の計算において、計算のきまりにしたがって計算することができる	○		○						○			○			66.9
1 (3)	(3) 数直線から数を読み取ることができる	○		○						○			○			86.1
1 (4)	(4) 指数の計算の仕方を理解している	○		○							○	○				74.1
1 (5)	(5) 正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解している	○		○							○		○			88.0
2 (1)	(6) 整式の加法と減法の計算ができる	○		○						○			○			51.2
2 (2)	(7) 与えられた文字式の意味を、具体的な事象の中で読み取ることができる	○		○						○			○			64.8
2 (3)	(8) 数量の大小関係を不等式に表すことができる	○		○							○		○			54.0
3 (1)	(9) 方程式を解く際に用いられている等式の性質を理解している	○		○							○	○				76.8
3 (2)	(10) 分数を含む一元一次方程式を解くことができる	○		○						○			○			52.9
3 (3)	(11) 具体的な事象における数量関係をとりえ、一元一次方程式を立式することができる	○		○						○			○			62.0
4 (1)	(12) 四角形の4つの内角の和が 360° であることを理解している	○			○						○		○			75.9
4 (2)	(13) 円周の長さを求めることができる	○			○					○			○			32.6
4 (3)	(14) 立体図形とその見取図の辺や面のつながりや位置関係について理解している	○			○						○	○				65.3

中学校第1学年 数学

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	67.2
	主として「活用」に関する問題	7	33.8
学習指導要領の領域	数と式	13	64.7
	図形	5	46.7
	関数	6	48.1
	資料の活用	1	83.7
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な見方や考え方	4	40.7
	数学的な技能	12	55.3
	数量や図形などについての知識・理解	9	69.0
問題形式	選択式	6	71.1
	短答式	15	58.5
	記述式	4	35.6

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	
5	(15) 棒の長さで最小目盛りに着目して、数値が最も大きい項目とその数値を読み取ることができる	○				○		○			○			83.7
6	(1) (16) 割合の意味を理解している	○				○				○		○		41.3
6	(2) (17) 簡単な場合について、比例の関係を理解している	○				○				○	○			88.1
6	(3) (18) 具体的な事象の中には比例を用いてとらえられるものがあることを理解している	○				○				○	○			57.4
7	(1) (19) ある規則にしたがって表した正の数・負の数から、その規則を読み取り、問題解決することができる		○	○				○				○		39.9
7	(2) (20) ある規則にしたがって表した正の数・負の数から、その規則を説明することができる		○	○				○					○	35.6
8	(1) (21) 割合の意味を理解し、基準量を明確にすることができる		○		○					○			○	26.6
8	(2) (22) 割合の意味を理解し、割合の考え方を具体的な事例にあてはめ、問題解決することができる		○		○					○			○	33.0
9	(1) (23) 台形の特徴から示された面積が等しいことを説明の方針に合うように適当な語句を当てはめることができる		○			○				○			○	27.8
9	(2) (24) 三角形の面積が等しいことを、筋道を立てて説明することができる		○			○				○			○	59.6
10	(25) 事象における数量の関係を思いだし、問題解決の方法を数学的に説明することができる		○			○				○			○	14.2

中学校第2学年 数学

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	62.4
	主として「活用」に関する問題	7	24.3
学習指導要領の領域	数と式	14	62.6
	図形	6	35.6
	関数	4	37.7
	資料の活用	1	50.9
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な見方や考え方	7	24.3
	数学的な技能	8	66.0
	数量や図形などについての知識・理解	10	59.4
問題形式	選択式	8	57.3
	短答式	13	54.6
	記述式	4	31.0

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
1 (1) (1)	分数の乗法の計算ができる	○	○						○			○			85.2
1 (2) (2)	加減乗除を含む正の数と負の数の計算において、計算のきまりにしたがって計算することができる	○	○						○			○			78.9
1 (3) (3)	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結びつけて理解している	○	○							○		○			88.0
2 (1) (4)	整式の加法と減法の計算ができる	○	○						○			○			76.7
2 (2) (5)	与えられた文字式の意味を、具体的な事象の中で読み取ることができる	○	○							○	○				68.2
2 (3) (6)	関係を表す式を、等式の性質を用いて目的に応じて変形できる	○	○						○			○			75.5
3 (1) (7)	方程式を解く際に用いられている等式の性質を理解している	○	○							○	○				77.0
3 (2) (8)	簡単な比例式を解くことができる	○	○						○			○			71.5
3 (3) (9)	二元一次方程式の解の意味を理解している	○	○							○	○				64.9
3 (4) (10)	簡単な連立方程式を解くことができる	○	○						○			○			67.6
4 (1) (11)	回転移動の意味を理解している	○		○						○		○			47.7
4 (2) (12)	垂線の作図方法を図形の対称性に着目して見直すことができる	○		○						○	○				52.2
5 (1) (13)	直線が平面に垂直であるかどうかを調べる方法を理解している	○		○						○	○				51.2
5 (2) (14)	正四角錐の体積を求めることができる	○		○					○			○			29.3
6 (1) (15)	具体的な事象の中には一次関数を用いてとらえられるものがあることを理解している	○				○				○	○				30.0

中学校第2学年 数学

分類・区分別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	62.4
	主として「活用」に関する問題	7	24.3
学習指導要領の領域	数と式	14	62.6
	図形	6	35.6
	関数	4	37.7
	資料の活用	1	50.9
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な見方や考え方	7	24.3
	数学的な技能	8	66.0
	数量や図形などについての知識・理解	10	59.4
問題形式	選択式	8	57.3
	短答式	13	54.6
	記述式	4	31.0

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
6 (2) (16)	比列のグラフの特徴を理解している	○				○					○	○			64.5
6 (3) (17)	一次関数の表から、変化の割合を求めることができる	○				○							○		43.4
7	(18) 相対度数の必要性と意味を理解している	○				○					○	○			50.9
8 (1) (19)	事柄が成り立つ理由を示された方針に基づいて説明することができる	○	○						○					○	38.3
8 (2) (20)	予想された事柄が成り立たないことを判断し、事柄が成り立たない理由を説明することができる	○	○						○					○	34.5
9 (1) (21)	与えられた情報を読み取り、数学的に解決することができる	○	○						○				○		12.3
9 (2) (22)	連立方程式の解を問題に合うように変換することができる	○	○						○					○	38.4
10 (1) (23)	辺と辺を重ねる折り目を作図によって解決することができる	○		○					○				○		22.9
10 (2) (24)	点と点を重ねる折り目を作図によって解決することができる	○		○					○				○		10.5
11	(25) 事象における数量の関係を見だし、問題解決の方法を数学的に説明することができる	○				○			○					○	13.0

中学校第2学年 社会（地理的分野）

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	累全体正答率(%)
問題 (地理・歴史)	主として「知識」に関する問題	24	48.4
	主として「活用」に関する問題	12	47.7
学習指導要領の領域	世界の地域構成	5	57.3
	世界各地の人々の生活と環境	1	65.9
	世界の諸地域	5	47.6
	世界のさまざまな地域の調査	0	—
	日本の地域構成	4	56.5
	世界と比べた日本の地域的特色	3	51.8
評価の観点 (地理・歴史)	社会的事象への関心・意欲・態度	0	—
	社会的な思考・判断・表現	7	41.3
	資料活用の技能	8	41.4
	社会的事象についての知識・理解	21	50.9
問題形式 (地理・歴史)	選択式	15	49.6
	短答式	16	47.7
	記述式	5	48.2

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域						評価の観点			問題形式			累全体正答率(%)
				世界の地域構成	世界各地の人々の生活と環境	世界の諸地域	世界のさまざまな地域の調査	日本の地域構成	世界と比べた日本の地域的特色	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	選択式	短答式	
1 (1) (1)	世界の主な海洋の位置と名称を地球表面の姿として理解している	○	○									○	○		63.5	
1 (2) (2)	世界の大陸の位置と名称を地球表面の姿として理解している	○	○									○	○		54.2	
1 (3) (3)	世界を州に区別して理解している	○	○									○	○		72.1	
1 (4) (4)	赤道の位置を地球の表面上で理解している	○	○									○	○		64.9	
1 (5) (5)	日付変更線の位置と時差(日付変更)の関係を理解している	○	○									○	○		31.8	
2 (1) (6)	2つの資料の比較から、(タイの工業の)変化のようすを読み取ることができる		○			○				○				○	47.8	
2 (2) (7)	政治や経済の協力を目的として東南アジアの国々が組織する、組織の名称(ASEAN)を理解している	○				○						○	○		43.4	
2 (3) (8)	資料から、実際の輸出額を計算で求めることができる	○				○						○	○		45.3	
2 (3) (9)	希少金属(レアメタル)の名称を答えることができる	○				○						○	○		73.2	
2 (3) (10)	アフリカの産業の問題点を、2つの資料から読み取り説明することができる		○			○				○				○	28.2	
2 (4) (11)	特色ある自然環境(乾燥帯)と生活様式(住居)の関係を理解している	○				○						○	○		65.9	
3 (1) (12)	都道府県(北海道・長崎県・静岡県)の名称と産業の特色を理解している		○					○				○	○		67.4	
3 (1) (13)	都道府県(愛知県・神奈川県・大阪府)の名称と産業の特色を理解している		○					○				○	○		57.7	
3 (2) (14)	両温図の書き方を理解している	○						○					○		53.7	
3 (2) (15)	両温図から地域の気候的特色を読み取ることができる	○						○				○	○		47.1	
4 (1) (16)	輸入相手国から、食料品目(牛肉)を読み取ることができる		○					○				○	○		45.0	
4 (2) (17)	主な農作物の世界の輸出量に占める割合から、国名(アメリカ)を読み取ることができる		○					○					○		58.4	
4 (3) (18)	食糧自給率に関する2つの資料から、日本の農業の現状を正しく読み取ることができる		○					○				○	○		52.1	

中学校第2学年 社会（歴史的分野）

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数（問）	県全体正答率（%）
問題 （地理・歴史）	主として「知識」に関する問題	24	48.4
	主として「活用」に関する問題	12	47.7
学習指導要領の領域	歴史のとらえ方	0	—
	古代までの日本	8	44.2
	中世の日本	6	30.6
	近世の日本	4	54.3
評価の観点 （地理・歴史）	社会的事象への関心・意欲・態度	0	—
	社会的な思考・判断・表現	7	41.3
	資料活用の技能	8	41.4
	社会的事象についての知識・理解	21	50.9
問題形式 （地理・歴史）	選択式	15	49.6
	短答式	16	47.7
	記述式	5	48.2

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率（%）
				歴史のとらえ方	古代までの日本	中世の日本	近世の日本	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
5 (1) (19)	聖徳太子の行った政治について理解している	○		○						○	○		76.0		
5 (1) (20)	足利義満の行った政治について理解している	○			○					○	○		55.1		
5 (2) (21)	平清盛が貿易を行った中国の王朝名について理解している	○			○					○	○		11.9		
5 (3) (22)	世界遺産である法隆寺についての知識をもっている	○			○					○	○		51.7		
5 (4) (23)	室町時代のできごとについて理解している		○		○			○			○		35.7		
5 (5) (24)	鎖国下における日本の対外関係について理解している	○				○				○	○		34.5		
5 (6) (25)	写真が奈良の大仏であることを読み取り、どの時期に造られたか理解している	○			○					○	○		58.7		
6 (1) (26)	資料の内容から、万葉集であることを読み取ることができる	○			○					○	○		24.7		
6 (2) (27)	資料の内容から、御成敗式目であることを読み取ることができる	○			○					○	○		11.2		
6 (2) (28)	鎌倉時代の社会のようすについて理解している		○		○			○			○		30.2		
6 (3) (29)	資料の内容から刀狩令であることを読み取り、その目的について指定語句を使い、記述することができる	○				○		○				○	55.7		
7 (1) (30)	奈良時代に使用されていた貨幣を、写真から選択することができる	○			○					○	○		70.1		
7 (2) (31)	後醍醐天皇により行われた政治について理解している	○			○					○	○		14.3		
7 (3) (32)	藤原氏による摂関政治の手法について、指定語句を使い記述することができる	○			○				○			○	50.6		
7 (4) (33)	江戸時代の大坂のようすについて理解している		○		○			○			○		50.3		
8 (1) (34)	天武天皇が壬申の乱で勝利し、即位したことについて理解している	○			○					○	○		9.9		
8 (2) (35)	長篠の戦いで織田信長が武田氏を破ったことを理解している	○				○				○	○		76.8		
8 (3) (36)	応仁の乱の内容について理解している	○			○					○	○		37.0		

中学校第2学年 理科

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	22	44.4
	主として「活用」に関する問題	10	39.1
学習指導要領の領域	物質	10	47.2
	エネルギー	10	33.5
	生命	6	48.0
	地球	6	37.2
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度	0	—
	科学的な思考・表現	10	39.3
	観察・実験の技能	5	38.2
	自然事象についての知識・理解	17	44.1
問題形式	選択式	8	47.0
	短答式	17	39.0
	記述式	7	41.0

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)
				物質	エネルギー	生命	地球	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
1 (1)	(1) ルーベの基本的な使い方について理解している	○				○				○		○			57.2
1 (2)	(2) 被子植物の花のつくりについて理解している	○				○				○		○			42.7
1 (3)	(3) 被子植物の花のつくりについて理解している		○					○					○		53.2
2 (1)	(4) 花が咲かない植物のなかまのふやし方について理解している	○				○				○		○			59.8
2 (2)	(5) コケ植物の体のつくりについて理解している	○				○				○		○			32.4
2 (3)	(6) カビ、キノコ類と緑色植物の違いについて理解している		○			○			○				○		42.5
3 (1)	(7) 主要動について理解している	○					○			○		○			53.8
3 (2)	(8) P波とS波の速さから震源までの距離を求めることができる		○					○				○			23.5
3 (3)	(9) 初期微動継続時間と震源までの距離の関係について理解している	○						○				○			25.4
4 (1)	(10) 示準化石について理解している	○					○			○		○			37.0
4 (2)	(11) 堆積岩の分類について理解している	○					○			○		○			52.8
4 (3)	(12) 空間を認識し、地層の傾きの方向を考察することができる		○				○		○			○			31.0
5 (1)	(13) 炭酸水素ナトリウムの熱分解について理解している	○	○							○		○			89.6
5 (2)	(14) 炭酸水素ナトリウムの熱分解について理解している	○	○							○		○			70.7
5 (3)	(15) 実験結果を利用し、科学的に考察することができる		○	○				○					○		40.8
5 (4)	(16) 正しい実験の手順について理解している	○	○						○				○		37.0
6 (1)	(17) 物質が燃焼するときに生成される物質について理解している	○	○							○	○				54.6
6 (2)	(18) 有機物と無機物が燃焼時に生成する物質の違いについて理解している	○	○					○					○		14.6

中学校第2学年 理科

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	22	44.4
	主として「活用」に関する問題	10	39.1
学習指導要領の領域	物質	10	47.2
	エネルギー	10	33.5
	生命	6	48.0
	地球	6	37.2
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度	0	—
	科学的な思考・表現	10	39.3
	観察・実験の技能	5	38.2
	自然事象についての知識・理解	17	44.1
問題形式	選択式	8	47.0
	短答式	17	39.0
	記述式	7	41.0

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点		問題形式			県全体正答率(%)
				物質	エネルギー	生命	地球	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	
7 (1) (19)	マグネシウムの加熱による酸化について理解している	○	○						○		○		37.4
7 (2) (20)	実験データをグラフ化し、整理できる	○	○					○				○	40.4
7 (3) (21)	実験結果を基に考察することができる		○	○				○				○	59.2
7 (4) (22)	実験結果を基に考察することができる		○	○				○				○	27.6
8 (1) (23)	フックの法則について理解している	○			○				○		○		62.7
8 (2) (24)	実験データを適用し、科学的に思考することができる		○		○			○				○	18.0
8 (3) (25)	実験データを適用し、科学的に思考することができる		○		○			○				○	8.7
9 (1) (26)	密度について理解している	○			○				○		○		4.7
9 (2) (27)	圧力の大きさについて理解している	○			○				○		○		14.0
9 (3) (28)	面の大きさと圧力の関係について理解している	○			○				○	○			67.6
10 (1) (29)	光の反射について理解している	○			○				○	○			40.7
10 (2) (30)	光の反射について理解している	○			○				○			○	10.9
11 (1) (31)	音の高さに関係する要素を理解している	○			○				○	○			53.4
11 (2) (32)	音の大きさとオシロスコープの波形の関係を理解している	○			○				○	○			54.1

中学校第2学年 英語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	24	59.5
	主として「活用」に関する問題	4	23.4
学習指導要領の領域	聞く	6	67.7
	読む	17	56.2
	書く	8	32.7
評価の観点	理解	15	65.2
	表現	5	25.6
	言語・文化	8	51.9
問題形式	選択式	15	71.1
	短答式	6	34.0
	記述式	7	35.9

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				聞く	読む	書く	理解	表現	言語・文化	選択式	短答式	記述式	
1 (1) 1)	英語での問いかけに回答する	○		○					○	○			85.1
1 (2) 2)	英語での問いかけに回答する	○		○					○	○			39.4
1 (3) 3)	英語での問いかけに回答する	○		○					○	○			57.4
2 (1) 4)	英語を聞いて詳細を理解する	○		○			○			○			72.1
2 (2) 5)	英語を聞いて詳細を理解する	○		○			○			○			83.9
2 (3) 6)	英語を聞いて詳細を理解する	○		○			○			○			68.5
3 (1) 7)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○			○		○				○		66.2
3 (2) 8)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○			○		○				○		94.4
3 (3) 9)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○			○		○				○		82.7
3 (4) 10)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○			○		○				○		87.4
3 (5) 11)	英語の会話文を読んで、その内容と合う語を選ぶ	○			○		○				○		64.8
3 (6) 12)	英語の会話文を読んで、その内容と合う語を選ぶ	○			○		○				○		68.9
4 (1) 13)	対話文を読み、英語の問いを理解し、答える	○			○	○		○				○	36.0
4 (2) 14)	対話文を読み、与えられた英語で語順正しく書く	○			○	○			○			○	44.4
4 (3) 15)	対話文を読み、対話の流れを理解して適切な答えを選択肢の中から選ぶ	○			○				○	○			76.8
4 (4) 16)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ	○			○		○			○			76.2
4 (5) 17)	対話文を読み、内容が伝わるように下線部に適切な語を正しく書く	○			○	○		○				○	21.6

中学校第2学年 英語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	24	59.5
	主として「活用」に関する問題	4	23.4
学習指導要領の領域	聞く	6	67.7
	読む	17	56.2
	書く	8	32.7
評価の観点	理解	15	65.2
	表現	5	25.6
	言語・文化	8	51.9
問題形式	選択式	15	71.1
	短答式	6	34.0
	記述式	7	35.9

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				聞く	読む	書く	理解	表現	言語・文化	選択式	短答式	記述式	
4 (6) 18)	対話文を読み、概要・要点を理解する		○		○				○		○		23.1
5 (1)① 19)	前後の英文から意味のつながりを考えて、()内に適切な英語を正しく書く	○				○			○		○		66.5
5 (1)② 20)	前後の英文から意味のつながりを考えて、()内に適切な英語を正しく書く	○				○			○		○		22.9
5 (2) 21)	前後の英文から意味のつながりを考えて、()内に適切な英語を正しく書く		○				○				○		18.7
5 (3) 22)	与えられたトピックについて、内容を自分で考えて書く		○					○				○	33.6
6 (1) 23)	英文を読み、概要・要点を理解する	○			○		○				○		51.2
6 (2) 24)	英文を読み、概要・要点を理解する	○			○		○					○	36.9
6 (3)ア 25)	英文を読み、概要・要点を理解する	○			○		○					○	57.8
6 (3)イ 26)	英文を読み、概要・要点を理解する	○			○		○					○	23.9
6 (4) 27)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ	○			○		○				○		43.5
6 (5) 28)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な英語を書く		○			○		○				○	18.4

小学校第3学年 国語

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 一	① 学年初漢字配当表に示されている漢字を正しく書く(しんせつ)	○		51.5		3年ことば3-1
1 二	② 学年初漢字配当表に示されている漢字を正しく書く(なびつた)	○		69.9		
1 三	③ 指定された箇所の正しい筆順を示す	○		33.3	H26確認問題(4月)一問4	
1 四	④ 国語辞典の正しい使い方を理解する	○		41.4	学期末評価問題 3年1学期末一問1	3年ことば1-1, 1-2
1 五	⑤ 国語辞典の正しい使い方を理解する	○		63.8	学期末評価問題 3年1学期末一問2	3年ことば1-1, 1-2
1 六	⑥ 葉書の宛名や住所などを正しく書く	○		66.9	H21全国A3	
1 七	⑦ 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける	○		30.2	H25確認問題3年1六	
2 一	⑧ ローマ字をひらがなに直す(にっぽん)	○		36.7	H25確認問題3年1七	3年ことば6-1, 6-2, 6-3, 6-4
2 二	⑨ 筋道を立てて話す	○		45.8	H25確認問題3年2一	3年話す聞く2-4
2 三	⑩ 筋道を立てて話す	○		70.8	H26確認問題(4月)二問1	3年話す聞く1-3
3 一	⑪ 話の中心に気を付けて聞く	○		64.7	H25確認問題3年2三	3年話す聞く1-2
3 二	⑫ 相手や目的に応じて、書く上で必要な事柄を調べる	○		73.3	H24全国A3	3年書く2-4
3 三	⑬ 段落相互の関係に注意して文章を構成する	○		85.0	H24全国A3	3年書く2-4
3 四	⑭ 文章の敬体と常体の違いに注意して書く	○		86.6	H24全国A3	3年書く2-4
4 一	⑮ 場面と場面を関係付けて読む	○		80.2	学期末評価問題 3年3学期末二問3	3年書く2-1, 2-2, 2-3, 2-4
4 二	⑯ 詩の描写を想像力を働かせながら読む	○		15.9	H25確認問題3年3四	3年書く1-2
4 三	⑰ 登場人物がどのような役割を担っているかを考えながら読む	○		73.1	H26全国B3一(1)	3年読むこと1-3
4 四	⑱ 叙述を基に想像して読み、感想を書く	○		39.1	H26全国B3二	3年読むこと1-3
4 五	⑳ 叙述を基に想像して読み、感想を書く	○		72.1	H26全国B3一(2)	
4 六		○		52.0	H26全国B3三	

小学校第4学年 国語

設問番号	出題の趣旨	知識	活用	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム ◇「やまぐちうちこ学習プリント」 □「領域単元別評価問題」
1	① 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く(きたい)	○		19.9		
1	② 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む(屋外)	○		44.4		
1	③ 指定された漢字の部首の部分なぞる	○		89.4	H25確認問題4年1五(2)	◇4年ことば3-3
1	④	○		88.6	H25確認問題4年1五(2)	◇4年ことば3-3
1	⑤	○		88.8	H19全国A4	◇4年ことば3-1, 3-2, 3-3, 3-4 □4年漢字の意味を理解する 漢字辞典の使い方
1	⑥ 漢字辞典の正しい使い方を理解する	○		84.3	H19全国A4	◇4年ことば3-1, 3-2, 3-3, 3-4 □4年漢字の意味を理解する 漢字辞典の使い方
1	⑦	○		84.7	H19全国A4	◇4年ことば3-1, 3-2, 3-3, 3-4 □4年漢字の意味を理解する 漢字辞典の使い方
1	⑧ 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける	○		44.7	H25確認問題4年1三	◇4年書くこと1-1
1	⑨ ローマ字をひらがなに直す(にっぽん)	○		55.6	H21全国A2 H25確認問題4年1四	◇3年ことば6-1, 6-2, 6-3, 6-4
2	⑩ 司会や提案などの役割を果たしながら進行に役を分けて話し合う	○		89.9	H19全国B1二 H23全国B1二(2)	◇4年話す・聞く2-1, 2-2, 2-3 ◇3年話す聞く2-4 □4年話し合いをする「学年集会ですること」
2	⑪ 話の中心に気を付けて聞き、質問する	○	○	59.3	H24全国A2	◇4年話す・聞く2-1, 2-2, 2-3 ◇3年話す聞く2-4 □4年話し合いをする「学年集会ですること」
2	⑫ 内容を整理して話す	○		89.8	H23全国B1 H24全国B2	◇4年話す・聞く2-1, 2-2, 2-3 ◇3年話す聞く2-4 □4年話し合いをする「学年集会ですること」
2	⑬ 理由や事例などを挙げながら筋道を立てて話す	○		91.2	H24全国A2	◇4年話す・聞く2-1, 2-2, 2-3 ◇3年話す聞く2-4 □4年話し合いをする「学年集会ですること」
2	⑭ 司会者は、参加者の発言を整理したり、まとめたりする	○		90.7	H23全国B1二 H19全国B1二	◇4年話す・聞く2-1, 2-2, 2-3 ◇3年話す聞く2-4 □4年話し合いをする「学年集会ですること」
3	⑮ 中心となる語や文をとらえ、段落相互の関係を押さえて読む	○		64.6	H21全国A6	◇4年読む1-3, 1-4 ◇3年1-2
3	⑯ 目的に応じて中心となる語や文をとらえるために、接続語に注意して読む	○		38.8	H19全国A2	◇4年書く1-1, 2-3 ◇4年ことば4-2
3	⑰ 文章の要点や細かい点に注意しながら読み、要約をする	○		46.1	H22全国A4	◇4年読む1-3, 1-4 ◇3年1-2
4	⑱ 関心のあることなどから書くことを決める	○		85.5	H25全国A4 学期末評価問題 4年1学期末三問2 学期末評価問題 4年1学期末三問4	◇4年書くこと2-2, 2-3 □4年記事を書く 家族新聞
4	⑲ 書くこととすることの中心を明確にする	○		71.7		◇4年書くこと2-2, 2-3 □4年記事を書く 家族新聞
4	⑳ 目的に応じて情報を読み取り、自分の考えを明確に書く	○		32.0	H20全国B3二	◇4年書くこと2-2, 2-3 □4年記事を書く 家族新聞

小学校第5学年 国語

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム ◇「やまぐちっ子学習プリント」 □「領域単元別専門問題」
1	(1) 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む (昨夜)	○	○	91.8		
1	(2) 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む (澄びる)	○	○	97.1		
1	(3) 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く (つとめる)	○	○	24.8		
1	(4) 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く (ていしや)	○	○	46.3	S99全国	◇4年ことば2-4
1	(5) ことわざの意味を理解する	○	○	43.8		◇5年ことば1-4 □5年言葉を理解する 慣用句とことわざ
1	(6) 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける	○	○	62.0	H25確認問題5年1三 H25全国A3二(1) H21全国A8	□5年言葉のまじりを理解する つながりを表す言葉
1	(7) 単語をローマ字に書き換える (にっほん)	○	○	38.1	H25確認問題5年1四 H24確認問題3年一問5 H21全国A2	◇3年ことば6-1, 6-2, 6-3, 6-4
2	(8) 丁寧な言い方について理解する	○	○	86.7		◇3年書く1-2
2	(9) スピーチの構成を工夫する	○	○	32.3	H25全国A7	
2	(10) スピーチの表現を工夫する	○	○	56.6	H25全国A7	◇4年話す聞く1-3 □5年スピーチをする 好きな人物の紹介
3	(11) 国語辞典の正しい使い方を理解する	○	○	37.2	H25確認問題5年3一 H24確認問題5年二問2 H23全国A8二	◇3年ことば1-2 □3年言葉の意味を理解する 国語辞典の使い方
3	(12) 複数の事柄を並列の関係で書く	○	○	53.9	H26全国A6一	
3	(13) 目的に応じて文章の内容を読み取る	○	○	68.9		
3	(14) 条件にそって、文脈に応じた文章を書く	○	○	57.0		◇4年読むこと1-1, 1-4, 2-1
4	(15) リード文の役割を理解する	○	○	63.4	H25確認問題5年4一	□4年記事を書く 家族新聞
4	(16) 見出しやリード文から要旨をとらえ、必要な資料を選択する	○	○	60.8		◇4年書く2-2 □5年グラフと文章を合わせて読む 生活と自然環境
4	(17) 目的に応じた見出しを考える	○	○	64.9		◇4年書く2-2 □4年記事を書く 家族新聞
5	(18) 比喩の効果をとらえる	○	○	54.9		◇5年読むこと2-2
5	(19) 詩の構成の工夫をとらえる	○	○	57.8	H26全国B3二	◇5年読むこと2-3
5	(20) 二つの詩を比べて読み、自分の考えを書く	○	○	28.5	H26全国B3三	

小学校第6学年 国語

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム ◇「やまぐちっ子学習プリント」 □「領域単元別評価問題」
1 一 (1)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む (読み)	○	○	81.4	H26全国A 1一(3)	
1 一 (2)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む (退く)	○	○	62.5		
1 一 (3)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く (いむう)	○	○	61.2	H26全国A 1二(2)	
1 一 (4)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く (じゅんむ)	○	○	76.5		
1 二 (5)	故事成語の意味と使い方を理解する	○	○	78.6	H26全国A 2	◇6年 ことば4-3
1 二 (6)		○	○	71.2	H26全国A 2	◇6年 ことば4-3
1 三 (7)	主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける	○	○	73.7	H25確認問題 6年1三 H25確認問題 5年1三	□5年 言葉のきまりを理解する つながりを表す言葉
1 四 (8)	単語をローマ字に書き換える (にっぽん)	◎	○	47.2	H25確認問題 6年1四 H24確認問題 3年一四 5 H21全国A 2	◇3年 ことば6-1, 6-2, 6-3, 6-4
2 一 (9)	目的に応じて、話し合いの観点を整理する	○	○	59.8	H26全国B 1一	◇6年 話す・聞く2-2
2 二 (10)	質問の意図をとらえる	○	○	73.6	H26全国B 1二	
2 三 (11)	論点を整理して計画的に話し合いを進めるための司会の役割をとらえる	○	○	75.1	H24全国B 2三	◇4年 話す・聞く2-3, 2-4 □4年 話し合いをする 学年集会ですること □5年 話し合いをする リレー選手の選び方
2 四 (12)	立場を明確にして、質問や意見を述べる		○	41.4	H26全国B 1三	◇6年 話す・聞く2-4 □5年 話し合いをする リレー選手の選び方
3 一 (13)	書かれた内容を関係づけながら、最初にもった疑問をとらえる	○	○	60.5	H26全国B 2一	◇6年 読むこと1-4, 1-5, 2-3
3 二 (14)	分かったことや疑問に思ったことを関連付けながらまとめて書く		○	30.0	H26全国B 2二	□6年 調べたことを書く ハムスターの飼育
3 三 (15)	課題を解決するために、本を効果的に読む		○	59.9	H26全国B 2三	
4 一 (16)	情景を表すための表現の工夫をとらえる	○	○	80.9		◇5年 読むこと2-1
4 一 (17)	心情を表すための表現の工夫をとらえる	○	○	83.6		□5年 物語を読み取る 一房の葡萄
4 二 (18)	二つの詩を比べて読み、表現の工夫をとらえる	○	○	69.8	H26全国B 3一	□6年 二つの感想文を読む 一房の葡萄
4 二 (19)	二つの詩を比べて読み、表現の工夫をとらえる	○	○	58.8	H26全国B 3一	□6年 二つの感想文を読む 一房の葡萄
4 三 (20)	詩の解釈における着眼点の違いをとらえる	○	○	54.4	H26全国B 二	

小学校第3学年 算数

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	繰り上がりのある加法の計算をすることができる	○		83.4	H23全国A1(1) H25確認問題4年1(1)	3年3-2 「たし算とひき算の筆算」2
1 (2)	繰り下がりのある減法の計算をすることができる	○		83.6	H25全国A1(2)	2年4-3, 4 「ひっ算(2)」の3, 4
1 (3)	乗法の計算をすることができる	○		70.4	H25確認問題3年1(3)	3年5-1 「かけ算の筆算1」2
1 (4)	除法の計算をすることができる	○		92.2	H25確認問題3年1(4)	3年3-1 「わり算」2
1 (5)	余りのある除法の計算をすることができる	○		83.5	H25確認問題3年1(5)	3年3-3 「わり算」1
2 (1)	体積についての感覚を身に付けている	○		57.3	H25確認問題3年2(1)	2年2-1 「かさ」1
2 (2)	長さについての感覚を身に付けている	○		53.6	H21全国A3 H25確認問題5年2(2)	2年1-4 「長さ4」1
3 (1)	数の構成について理解している	○		81.8	H25確認問題3年3(2)	2年7-1 「10000までの数1」2
3 (2)	数直線から数を読み取ることができる	○		86.0	H25確認問題3年3(4)	2年7-2 「10000までの数2」1
3 (3)	長さの単位について理解し、長さを読み取ることができる	○		71.9	学期末評価問題 2年1学期末I5	2年1-1 「長さ」1
4	乗法が用いられる場面を図に表すことができる	○		81.6	学期末評価問題 2年2学期末II4	2年6-1 「かけ算1」1
5	簡単な分数の意味を理解している		○	42.1	H19全国A2 H24全国B3(1)	2年8-2 「分数2」1 3年1-1 「分数」1
6 (1)	加法と減法の相互関係を図に表すことができる	○		62.9	学期末評価問題 2年3学期末II5	3年2-1 「□を使った式1」1
6 (2)	加法と減法の相互関係を理解し、式に表して説明することができる		○	31.4	学期末評価問題 2年3学期末II5	3年2-1 「□を使った式1」1
7	時間を求めることができる	○		82.1	H22全国A3(2)	3年1-1 「時こくと時間」1
8	乗法と除法の関係を理解している	○		79.6	学期末評価問題 3年1学期末I2	3年3-2 「わり算」3
9 (1)	円の中心を理解し、コンパスを用いて作図することができる		○	69.7	H23全国A7	3年2-2 「円と球2」1
9 (2)	円の中心を理解し、コンパスを用いて作図することができる	○		63.0	H23全国A7	3年2-1 「円と球1」2
10	球の直径やその調べ方を理解している	○		83.4	H25確認問題3年6(1)	3年2-4 「円と球4」3
11	加法の確かめに減法を用い、その方法を説明することができる		○	57.8	学期末評価問題 2年2学期末I4	3年4-2 「たし算とひき算の筆算2」1

小学校第4学年 算数

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	① 繰り上がりのある加法の計算をすることができる	○		89.2	H23全国A 1 (1) H25確認問題 4年1 (1)	3年3-2 「たし算とひき算の筆算」 2
1 (2)	② 小数の加法の計算をすることができる	○		79.4	H25全国A 1 (2) H25確認問題 4年1 (2)	4年4-2 「小数」 2
1 (3)	③ 3位数×2位数の乗法の計算をすることができる	○		64.1	H25確認問題 4年1 (3)	3年5-4 「かけ算の筆算」 4
1 (4)	④ 万単位の乗法の計算をすることができる	○		47.4	H25確認問題 4年1 (4)	4年1-2 「大きな数」 2
1 (5)	⑤ 余りのある除法の計算をすることができる	○		90.7	H25確認問題 4年1 (5)	3年3-3 「わり算」 3
1 (6)	⑥ 3位数÷1位数の計算をすることができる	○		64.9	H25確認問題 4年1 (6)	4年3-2 「わり算」 2
2 (1)	⑦ 小数の仕組みを理解している	○		84.7	学期末評価問題 4年1 学期末3 (3)	4年4-1 「小数」 1
2 (2)	⑧ 小数を1.0倍した数を求めることができる	○		49.2	学期末評価問題 4年1 学期末3 (2)	4年4-2 「小数」 2
3 (1)	⑨ 三角定規の角の大きさを用いて、角の大きさを計算して求めることができる	○		58.4	H25確認問題 4年3 (1)	4年1-1 「角と垂直・平行」 1
3 (2)	⑩ 数の構成について理解している	○		44.2	H25確認問題 4年3 (4)	4年1-1 「大きな数」 1
3 (3)	⑪ 長さについての感覚を身に付けている	○		58.7	H21全国A 3 H25確認問題 5年2 (2)	2年1-4 「長さ4」
3 (4)	⑫ 簡単な分数の意味を理解している	○		64.1	H19全国A 2 H24全国B 3 (1)	2年8-2 「分数2」 1 3年1-1 「分数」 1
4 (1)	⑬ 問題場面を正確に把握し、乗法の式を立てて答えを求めることができる	○		68.5		3年5-1 「かけ算の筆算」 1
4 (2)	⑭ 問題場面を正確に把握し、除法の式を立てて答えを求めることができる	○		39.0	H25確認問題 4年6	
5 (1)	⑮ はかりの目盛りを読むことができる	○		57.7	H23全国A 3 (1) H24全国B 4 (3)	3年2-3 「重さ」 3
5 (2)	⑯ 与えられた条件に合う時刻を求めることができる	○		59.2	H24全国B 4 (1)	3年1-2 「時こくと時間」 2
6	⑰ 箱の構成について理解している	○		68.1	H26全国B 7	2年2-1 「はこの形」 1
7	⑱ 円の半径の性質を使って、二等辺三角形である理由を説明することができる	○		63.3	H25確認問題 4年7	3年2-1 「円と球」 1
8	⑲ 問題場面に合うテーパー図を選択することができる	○		64.8	H19全国A 1 (7) H24全国A 3 (1)	3年2-1-1 ~ 3 「□を使った式」 1 ~ 3
9	⑳ 必要な情報を整理して、問題を解決することができる	○		33.7	H25確認問題 6年9 (2)	

小学校第5学年 算数

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	小数の加法の計算をすることができる	○		76.3	H25全国A.1 (2) H25確認問題4年1 (2)	4年4-2 「小数」 2
1 (2)	小数の乗法の計算をすることができる	○		76.3	H25全国A.1 (3)	5年2-4 「小数」 3-2
1 (3)	同分母分数の減法の計算をすることができる	○		81.7	H25全国A.1 (6)	4年5-3 「分数」 3
1 (4)	万単位の乗法の計算をすることができる	○		41.2	H25確認問題4年1 (4)	4年1-2 「大きな数」
1 (5)	小数の除法の計算をすることができる	○		65.0	H25全国A.1 (4)	5年2-5 「小数」 4-1
1 (6)	分配法則を理解している	○		84.6	H25確認問題5年1 (6)	4年1-3, 4 「式と計算の順序」 3, 4 3年5-1 「かけ算の筆算」 1
2 (1)	面積についての感覚を身に付けている	○		43.9	H25確認問題5年2 (1)	4年2-4 「面積」 4
2 (2)	基本的な立体図形を展開図から構成することができる	○		81.1	H22全国A.6	4年2-2 「直方体と立方体」 2 2年2-2 「はこの形」 2
3 (1)	数を四捨五入して概数で表すことができる	○		25.1	H25全国A.2	4年2-2 「およその数」 2
3 (2)	式の意味を具体的な場面に即して読み取ることができる	○		44.7		2年2-2 「九九のきまり」 2 4年1-2 「式と計算の順じよ」 2
3 (3)	180度より大きな角の大きさを計算で求めることができる	○		83.2	H25全国A.5 (1)	4年1-1 「角と垂直・平行」 1
4	問題場面に合う線分図を選択することができる		○	67.0	H19全国A.1 (7) H24全国A.3 (1)	3年2-1~3 「□を使った式」 1~3
5	合同な図形の対応する辺を見付けることができる	○		82.3	H25確認問題5年5	5年1-1 「合同な図形」 1
6	必要な情報を整理して、判断した理由を説明することができる		○	52.0	H25確認問題6年9 (2)	
7	3要素の倍関係を読み取り、式に書いて求めることができる	○		59.7	H25確認問題5年6 (2)	
8 (1)	はかりの目盛りを読むことができる	○		70.5	H23全国A.3 (1) H24全国B.4 (3)	3年2-3 「重さ」 3
8 (2)	2量を倍関係で表すことができる	○		48.3	H20全国A.4 (1)	3年3-2 「わり算」 2
9	必要な情報を図から読み取り、面積を求めることができる		○	53.5		4年2-3 「面積」 3
10 (1)	必要な情報を整理して、問題を解決することができる		◎	29.3	H24全国B.1 (1)	
10 (2)	必要な情報を整理して、判断の理由を説明することができる		◎	32.3	H24全国B.1 (2)	

小学校第6学年 算数

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	小数の加法の計算をすることができる	○		85.5	H25全国A1(2) H25確認問題4年1(2)	4年4-2「小数」2
1 (2)	小数の乗法の計算をすることができる	○		81.9	H25全国A1(3)	5年2-4「小数」3-2
1 (3)	異分母分数の加法の計算をすることができる	○		60.4	H25確認問題6年1(3)	5年3-2「分数」2
1 (4)	大きな数の乗法を既習の乗法を用いて相対的に計算することができる	○		58.1	H25確認問題4年1(4)	4年1-2「大きな数」
1 (5)	小数の除法の計算をわり切れるまで行うことができる	○		83.0	H25全国A1(4)	5年2-5「小数」
1 (6)	整数の除法の商を分数で表すことができる	○		75.8	H20全国A1(6)	5年3-4「分数」4
2 (1)	重さについての感覚を身に付けている	○		61.3	H20全国A6(1)	3年2-3, 2-4「重さ」3, 4
2 (2)	面積についての感覚を身に付けている	○		47.9	H25確認問題6年2(1)	4年2-4「面積」4
3 (1)	乗法の結合法則を活用して計算をすることができる	○	○	71.4	H19全国B2	4年1-4「式と計算の順序」4
3 (2)	最分数の意味を理解している	○		18.6	H25確認問題6年3(2)	3年1-3「分数」3
4 (1)	必要な情報を選択し、三角形の面積を求めることができる	○		76.9	H21全国A6	5年1-2「面積」2
4 (2)	積や商が被乗数や被除数より大きくなるものを選択することができる	○		54.0	H25確認問題6年4(1)	6年1-4「分数のかけ算」4 6年2-2「分数のわり算」2
4 (3)	□や△を使って数量の関係を表すことができる	○		63.2	H25確認問題5年3(2)	
5	線対称な図形に対称の軸をかくことができる	○		90.1	H25確認問題6年4(2)	6年2-4「対称な図形」4
6	資料を整理し、二次元の表にまとめることができる	○		55.8	H21全国A8	4年3-1, 3-2「調べ方と整理の仕方」1, 2
7	面積を求める式を表す図を選択することができる	○		72.9	H24全国B3	
8	円周の公式を活用して、長さが等しくなることを説明することができる		○	31.5	H20全国A5(1)	5年2-2「円と正多角形」2
9	必要な情報を整理して、判断した理由を説明することができる		○	59.8	H25確認問題6年9(2)	
10 (1)	割合のグラフから必要な情報を取り出し、個数を求める式を書くことができる	○		33.0	H20全国A9(2)	5年2-2「割合」2 5年3-3「円グラフや棒グラフ」3
10 (2)	割合のグラフから必要な情報を整理して、適切な説明を選択することができる	○		55.8	H19全国B3(3)	

小学校第5学年 社会

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	果全体正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	資料を読み取るとともに、大きなスーパーマーケットの特徴について理解している	○		92.1	単元末3・4年店ではたらく人1	小3「店ではたらく人②」
1 (2)	商店街の特徴について理解している	○		81.5	単元末3・4年店ではたらく人1	小3「店ではたらく人②」
1 (3)	コンビニエンスストアの特徴について理解している	○		49.2	単元末3・4年店ではたらく人1	小3「店ではたらく人②」
1 (4)	商品の表示の意味を理解している		○	70.2	単元末3・4年店ではたらく人2	小3「店ではたらく人②」
2 (1)	先人たちが生きた時代の変遷を理解している	○		50.3	単元末3・4年地域の発展に尽くした先人1	小4「地いきの歴史」
2 (2)	先人たちが抱いた思いや願いを理解している		○	36.5	単元末3・4年地域の発展に尽くした先人2	小4「地いきの歴史」
3 (1)	都道府県の位置と名称を、地形や文化遺産などとかかわらせて理解している	○		31.4	H25確認問題5年2	小4「わたしたちの県①」
4 (1)	廃棄物の減量と資源の再利用について理解している	○		64.6	単元末3・4年ごみのゆくえく2・3	小4「ごみのしよりと利用」
4 (2)	廃棄物の処理の仕方や、廃棄物の減量の工夫を考えている	○		81.4	単元末3・4年ごみのゆくえく2・3	小4「ごみのしよりと利用」
4 (3)	廃棄物の処理は、計画的・協力的に進められていることや、きまりを決めていること を理解している	○		57.3	単元末3・4年ごみのゆくえく2・3	小4「ごみのしよりと利用」
5 (1)	災害や事故の危険を予測することができる		○	67.3	単元末3・4年くらしの安全6	小4「事故や事件からくらしを守る」
5 (2)	災害や事故の防止に向け、関係機関や地域の人々は協力していることを理解している	○		41.5	単元末3・4年くらしの安全6	小4「事故や事件からくらしを守る」
6 (1)	我が国における自分たちの県の地理的位置と都道府県の名称と位置を理解している	○		73.0		小4「わたしたちの県①」
6 (2)	県の特色を、地形や産業の様子からとらえている		○	47.3	H25確認問題5年6	小4「わたしたちの県②」
6 (3)	自分たちの住んでいる県内の特色を、主な産業や交通網の様子、人口などからとらえ、市町の位置と名称も理解している	○		31.6	H25確認問題5年6	小4「わたしたちの県①」
7 (1)	世界の主な大陸と海洋を理解している	○		52.6	5年1学期末1(2)	小5「世界の中の国土」
7 (2)	世界の主な大陸と海洋を理解している	○		50.4	5年1学期末1(2)	小5「世界の中の国土」
7 (3)	世界の主な名称と位置を理解している	○		44.9		小5「世界の中の国土」
7 (4)	我が国と近隣諸国との関係を理解している	○		28.1	H25確認問題5年7(1)	小5「世界の中の国土」
7 (5)	世界の主な名称と位置を理解している	○		42.9		小5「世界の中の国土」
7 (6)	我が国の気候の特色を理解している	○		50.7	H25確認問題5年7(2)	小5「国土の気候の特色と人々のくらし」

小学校第5学年 社会

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 〔やまぐちっ子学習プリント〕
7	(22) 地域の自然環境の特色を資料から捉えることができる		○	38.0		小5「国土の地形の特色と人々のくらし」
7	(23) 地域の自然環境の特色を資料から読みとることができる		○	45.2		小5「国土の地形の特色と人々のくらし」
7	(24) 自然環境に適応しながら生活している人々の工夫をとらえることができる		○	54.6		小5「環境を守る、自然災害を防ぐ」
8	(1) 我が国の水産業の変化を、資料から読みとることができる	○		55.8	H25確認問題5年9(2)	小5「水産業」
8	(2) 水産業の問題点について、資料から捉えることができる		○	41.2	H25確認問題5年9(3)	小5「水産業」
9	(1) 稲作生産量の多い生産地を資料から読みとることができる	○		68.2		小5「米づくり」
9	(2) 稲作に従事している人々の工夫を資料から捉えることができる		○	19.7	H25確認問題5年8(3)	小5「米づくり」
9	(3) 我が国の農業の現状を、複数の資料を関連づけで捉えることができる		○	32.0	H25確認問題5年8(2)	小5「米づくり」
9	(30) 我が国の農業のこれからについて考えることができる		○	22.2	H25確認問題5年8(3)	小5「米づくり」

小学校第5学年 理科

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	メダカの飼育に関する基礎的な知識がある	○		68.9	H25確認5年2	5年5-04「メダカのたんじょう」
1 (2)	メダカの繁殖に関する基礎的な知識がある	○		96.3	H25確認5年2	5年5-04「メダカのたんじょう」
1 (3)	メダカの雌雄に関する基礎的な知識がある	○		86.3	H25確認5年2(2)	5年5-04「メダカのたんじょう」
1 (3)	メダカの雌雄を判別する方法を理解している	○		79.8	H25確認5年2(2)	5年5-04「メダカのたんじょう」
1 (3)	メダカの雌雄を判別する方法を理解している	○		67.9	H25確認5年2(2)	5年5-04「メダカのたんじょう」
2 (1)	顕微鏡の操作手順を理解している	○		64.0	H25確認5年2(3)	5年5-04「メダカのたんじょう」
2 (2)	顕微鏡の操作手順を理解している	○		56.6	H25確認5年2(3)	5年5-04「メダカのたんじょう」
2 (3)	顕微鏡の仕組みについて、操作に必要な基本的事項を理解している	○		89.7	H25確認5年2(3)	5年5-04「メダカのたんじょう」
3 (1)	インゲンマメの種子の発芽には水が必要であることを理解している	○		85.4	H25確認5年1(3)	5年5-02「植物の発芽と成長」
3 (2)	インゲンマメの発芽には、水が必要であることを理解し、実験結果から考察を書くことができる	○		71.9	H25確認5年1(2)	5年5-02「植物の発芽と成長」
3 (3)	発芽のための条件について理解している	○		68.9	H25確認5年1(3)	5年5-02「植物の発芽と成長」
3 (4)	正しく実験を行うためには、条件の制御が必要であることを理解し、文章で表現できる	○		61.3	H25確認5年1(1)	5年5-02「植物の発芽と成長」
4 (1)	方位磁針の仕組みを理解している	○		91.2	全国調査の結果を踏まえた指導事例集(0606)	3年3-3「磁石の性質①」
4 (2)	方位磁針の適切な使用方法を理解している	○		34.3	全国調査の結果を踏まえた指導事例集(0606)	3年3-3「磁石の性質①」
4 (3)	太陽の動き方について理解している	○		48.9	H25確認5年6(1)	3年3-5「太陽と地面の様子①」
4 (4)	太陽の動き方と影の向き方について理解し、作図によって表現できる	○		37.2	H25確認5年6(2)	3年3-5「太陽と地面の様子①」
5 (1)	乾電池の並列つなぎについて理解し、作図によって表現できる	○		28.2	H25確認5年7(2)	4年4-1「電気の働き①」
6 (1)	質量保存の法則について理解したことを適用して、重さの計算ができる	○		90.3	H25確認5年8	3年3-8「物と重さ①」
6 (2)	質量保存の法則について基礎的事項を理解している	○		49.7	H25確認5年8(3)	3年3-8「物と重さ①」
6 (3)	物質による密度の違いについて理解し、問題場面に適用できる	○		24.1	H25確認5年8	3年3-8「物と重さ①」

小学校第5学年 理科

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	見全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
6 (4)	(21) 天科の仕組みについて理解し、実験の結果を文章で表現することができる		○	69.1	H25確認5年8(2)	3年3-8「物と重さ①」
7 (1)	(22) 温度の上昇による気体の体積変化について理解し、問題場面に適用できる		○	43.7		4年4-3「ものの温度と体積①」
8 (1)	(23) 物質によるあたたまり方の違いを理解している	○		59.8		4年4-2「もののあたたまり方①」
8 (2)	(24) 物質によるあたたまり方の違いを理解している	○		84.9		4年4-2「もののあたたまり方①」
9 (1)	(25) 水が沸騰するときの温度変化について理解し、グラフで表現することができる		○	46.7	全国調査の結果を踏まえた指導事例集(05R-2)	
9 (2)	(26) 水の三態変化について理解し、問題場面に適用することができる		○	59.8		

中学校第1学年 国語

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム ◇「やまぐちちっ子学習プリント」 □領域単元別評価問題
1	(1) 文脈に即して漢字を正しく書く(観察)	○		86.7		
1	(2) 文脈に即して漢字を正しく書く(好奇心)	○		16.1	H21全国A 8-3	
1	(3) 文脈に即して漢字を正しく読む(おきな)	○		78.1		
1	(4) 表現技法を正しく理解する	○		34.8	H24全国A 3二 H25確認問題1年1七	◇1年伝統的な言語文化② □3年「言語事項」A-4 直喩と暗喩
1	(5) 人物の描写に着目して、根拠を明確にして書く	○		40.0	H25確認問題1年1七	□1年「読むこと」碁石を呑んだ八ちゃん
1	(6) 人物の描写に着目して、根拠を明確にして書く	○		20.3	H25確認問題1年1七	□1年「読むこと」碁石を呑んだ八ちゃん
1	(7) 人物の描写に着目して状況をとらえる。	○		64.8	H25全国A 2一	□1年「読むこと」碁石を呑んだ八ちゃん
2	(8) 慣用句の正しい使い方を理解する	○		29.4	H24全国小学6年A(8) H25全国A 8二 H25確認問題1年2 H26全国A 8三	◇小6年【ことば】「慣用句」1～2 □1年【言語文化と国語の特質】言語を理解する 慣用句の意味と使い方
2	(9) 語句の意味を正しく理解し、文脈の中で適切に使う(開放)	○		75.0	H25全国A 8三 H26全国A 8三	◇小5年【ことば】「同音異義語・対義語・日本語・日本文学」2 □1年【言語文化と国語の特質】漢字を理解する 同訓・同音/複数の読み
2	(10) 語句の意味を正しく理解し、文脈の中で適切に使う(ひたむきに)	○		58.7	H25全国A 8三 H26全国A 8三	□1年【書くこと】文章を膨らませる 修飾語の工夫
2	(11) ことわざの正しい使い方を理解する	○		33.7	H25全国小学6年A(2) H25全国A 8三 H26全国A 8三 H25確認問題1年2	◇小6年【ことば】「ことわざ」1～4 □1年【言語文化と国語の特質】言語を理解する ことわざの意味と使い方
2	(12) 国語辞典の正しい使い方を理解する	○		87.2	H26確認問題1年四	◇小3年【ことば】「国語辞典の使い方」1～2 □小6年【言語文化と国語の特質】辞典を活用する 国語辞典の使い方
2	(13) 文を構成する語彙について理解する	○		81.6	H25確認問題2	◇1年【伝統的な言語文化②】 □1年【言語文化と国語の特質】文法を理解する 文の組み立て
2	(14) 適切な敬語で書く	○		54.8	H26確認問題二	◇小5年【ことば】「敬語・外来語・和語・漢語」3～4 □小6年【言語文化と国語の特質】言葉を理解する 敬語の使い方
3	(15) 文脈に即して漢字を正しく読む(アタタ)	○		96.1	H25確認問題1年3	◇小6年【ことば】1-1～2-4
3	(16) 文脈に即して漢字を正しく書く(急進)	○		70.1	H25確認問題1年3	◇小6年【ことば】1-1～2-4

中学校第1学年 国語

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム ◇「やまぐちうちこ学習プリント」 □領域単元別評価問題
3	(17) 文脈に即して漢字を正しく書く(事情)	○		49.7	H25確認問題1年3	◇小6年【ことば】1-1~2-4
3	(18) 文脈に即して漢字を正しく読む(カイヘイ)	○		78.5	H25確認問題1年3	◇小6年【ことば】1-1~2-4
3	(19) 文脈に即した接続詞を選ぶ(けれど)	○		73.3	H25学力調査指定2(2)	□1年【読む】「二つの意見文を読む」
3	(20) 必要な情報を読み取り、整理して書く		○	34.8	H25学力調査1(6)	□1年【読む】「新聞記事を読む」
3	(21) 文章の構成と展開を読む		○	33.8	H25学力調査2(7)	□1年【読む】「二つの意見文を読む」
3	(22) 具体例をあげる筆者の意図をとらえる	○		53.7	H25全国A7-1	◇小6年【読むこと】ステップ1
3	(23) 事実と筆者の意見を的確に読み分ける		○	28.8		□1年【読む】「グラフと文章を合わせて読む」
4	(24) 自分の話を相手に理解してもらえるように資料を用いて話す	○		74.2	H21全国A2-1	□小5年【話すこと・聞くこと】スピーチをする(好きな人物の紹介)
4	(25) 文章の内容を正確にとらえ、提示された形式に合わせて書く	○		47.5	H24全国A4-2 H21全国A4-2	□2年【話すこと・聞くこと】1-2③(メモをもとに内容を整理)
4	(26) 情報を関連させて書く		○	31.8	H25全国小学6年B2-1 H21全国小学6年B3-2	□1年【書くこと】絵を見て書く(カタツムリ) □2年【書くこと】絵を見て書く(評論文)
5	(27) 語句の使い方を理解し、文脈の中で正確に使う	○		15.2	H22全国A4-1 H19全国A7	□小6年【言語事項】A-3

中学校第2学年 国語

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	累全体正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム ◇「やまぐち」学習プリント □「個別事業」別冊評価問題
1	1 (1) 文脈に即して漢字を正しく書く (白状)	○		34.4		
1	2 (2) 文脈に即して漢字を正しく書く (真理)	○		15.2		
1	3 (3) 文脈に即して漢字を正しく書く (おしげ)	○		72.1		
1	4 (4) 文脈における語句の意味を正しくとらえる (千載一遇)	○		38.5	H25確認問題2年1二	◇2年【読むこと】ステップ4
1	5 (5) 人物の行動の根拠を明らかにする	○		37.7	H25確認問題2年1五	□2年【読むこと】物語を分析する 語
1	6 (6) 人物の描写に着目して心情をとらえる	○		4.8	H21全国A3三	□1年【読むこと】物語を分析する 碁石を呑んだ八っちゃん
1	7 (7) 人物の行動の根拠を明らかにする	○		60.4	H26全国A3一	□1年【読むこと】物語を分析する 碁石を呑んだ八っちゃん
2	8 (8) 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む	○		67.8	H25全国A8七 H26全国A8五 H25確認問題2年2 H26確認問題2年(4月)三	◇1年【伝統的な言語文化①】ステップ2～3
2	9 (9) 古典と現代文とを対応させて内容を捉える	○		34.5	H25確認問題2年2 H26全国A8五	◇1年【伝統的な言語文化①】ステップ2～3
2	10 (10) 古典に表れた人物の言動を理解する	○		51.1	H25確認問題2年2 H26全国A8五	◇1年【伝統的な言語①】ステップ2～3 □1年【読むこと】物語を分析する
2	11 (11) 登場人物の心情を捉える	○		15.4	H25確認問題2年2 H26全国B3	◇1年【伝統的な言語①】ステップ2～3 □1年【読むこと】物語を分析する □2年【読むこと】ステップ4
2	12 (12) 物語の主題を捉える	○		52.8	H25確認問題2年2 H26全国B3	◇1年【伝統的な言語①】ステップ2～3 □1年【読むこと】物語を分析する
3	1 (13) 文脈に即して漢字を正しく書く (群れ)	○		80.5	H25確認問題2年二間3	◇2年【言語事項】1-1
3	2 (14) 文脈に即して漢字を正しく読む (しぼう)	○		95.6	H25確認問題2年二間3	◇2年【言語事項】1-1
3	3 (15) 文脈に即して漢字を正しく書く (異なる)	○		78.8	H25確認問題2年二間3	◇2年【言語事項】1-1
3	4 (16) 文脈に即して漢字を正しく読む (おそわれ)	○		95.3	H25確認問題2年二間3	◇2年【言語事項】1-1
3	2 (17) 必要な情報を読み取り、該当するものを選ぶ	○		45.8	H24全国A6二	◇2年【読むこと】2-2 ステップ3
3	3 (18) とらえた情報を、条件にあうように的確に表現する	○		27.6	H25学力調査～(六)	◇2年【読むこと】2-2 ステップ1
3	4 (19) 文章全体の構成や展開をとらえる。(段落間のつながり)	○		48.7	H25評価二間2	□1年【読むこと】新聞記事を読む

中学校第2学年 国語

設問番号	出題の趣旨	知識	活用	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム ◇「やまぐちっ子学習プリント」 □「傾城車アerial評価問題」
3	(20) 文章全体の構成や展開をとらえる (接続詞の働き)	○		69.1	H25評価一問2	◇2年【読む】2-2 ステップ2
3	(21) 筆者の主張を読み取る		○	27.0	H25全国B 3-1	◇2年【読む】2-2 ステップ1
3	(22) 筆者の表現の仕方に着目し、自分の考えをまとめる		○	11.5	H25全国B 3-1	◇2年【読む】2-2 ステップ1
4	(23) 表現に注意しながら、文章の要旨をとらえる	○		53.9	H19全国A 1-2	□小4年【書くこと】記事を書く(家族新聞) ◇2年【読むこと】①②③
4	(24) 表現に注意しながら、文章を的確に読む	○		32.1	H22全国B 2-2	□1年【読むこと】新聞記事を読む(ペットボトルの再利用) □2年【読むこと】新聞記事を読む(クマゼミと知床)
4	(25) 根拠を明確にして自分の考えを書く		○	43.5	H23全国B 1-3 H21全国B 3-2	□2年【書くこと】絵を見て書く(評論文)
4	(26) 話し合いの方向をとらえて、的確に発言する	○		73.8	H19全国A 7	□1年【読むこと】グラフと文章を合わせて読む(外来語に関する意識調査)

中学校第1学年 数学

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	分数の乗法の計算をすることができる	○		89.4	H25全国A1 (1)	中学校1年数学 「正の数・負の数」 ステップ1～4
1 (2)	加減乗除を含む正の数と負の数の計算のきまりにしたがって計算することができる	○		66.9	H19全国A1 (4) H23全国A1 (4)	中学校1年数学 「正の数・負の数」 ステップ1～4
1 (3)	数直線から数を読み取ることができる	○		86.1	H24全国A1 (3)	中学校1年数学 「正の数・負の数」 ステップ1～4
1 (4)	指数の計算の仕方を理解している	○		74.1	H21全国A1 (2)	中学校1年数学 「正の数・負の数」 ステップ1～4
1 (5)	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結び付けて理解している	○		88.0	H22全国A1 (3) H26全国A1 (4)	中学校1年数学 「正の数・負の数」 ステップ1～4
2 (1)	整式の加法と減法の計算ができる	○		51.2	H24全国A2 (1) H25県中1 (2)	中学校1年数学 「文字を用いた式」 ステップ1, 2
2 (2)	与えられた文字式の意味を、具体的な事象の中で読み取ることができる	○		64.8	H25全国A2 (2) H19全国A2 (3)	中学校1年数学 「文字を用いた式」 ステップ4
2 (3)	数量の大小関係を不等式に表すことができる	○		54.0	H26全国A2 (1)	中学校1年数学 「文字を用いた式」 ステップ3
3 (1)	方程式を解く際に関係している等式の性質を理解している	○		76.8	H24全国A3 (3)	中学校1年数学 「方程式」 ステップ1～4
3 (2)	分式を含む一元一次方程式を解くことができる	○		52.9	H22全国A3 (2)	中学校1年数学 「方程式」 ステップ1～4
3 (3)	具体的な事象における数量関係をとらえ、一元一次方程式を立式することのできる	○		62.0	H20全国A3 (2)	中学校1年数学 「方程式」 ステップ1～4
4 (1)	四角形の4つの内角の和が360°であることを理解している	○		75.9	H24全国小A6 (1)	小学校4年算数 「四角形」 ステップ1～4
4 (2)	円周の長さを求めることができる	○		32.6	H26全国小A5 (1)	小学校5年算数 「円と正多角形」 ステップ1, 2
4 (3)	立体図形とその見取図の辺や面のつながりや位置関係について理解している	○		65.3	H26全国小A7	小学校5年算数 「角柱と円柱」 ステップ1, 2 中学校1年数学 「空間図形」 ステップ2
5	体の長さで最小目盛りに着目して、数値が最も大きい項目とその数値を読み取ることができる	○		83.7	H25全国小A9	小学校6年算数 「資料の調べ方」 ステップ1, 2
6 (1)	割合の意味を理解している	○		41.3	H22全国小A9 (1)	小学校5年算数 「単位量当たりの大きさ」 ステップ1～4
6 (2)	簡単な場合について、比例の関係を理解している	○		88.1	H24全国小A9	小学校6年算数 「比例と反比例」 ステップ1～4 中学校1年数学 「比例・反比例 (その1)」 ステップ1～4
6 (3)	具体的な事象の中には比例を用いてとらえられるものがあることを理解している	○		57.4		小学校6年算数 「比例と反比例」 ステップ1～4 中学校1年数学 「比例・反比例 (その1)」 ステップ1～4
7 (1)	ある規則にしたがって表した正の数・負の数から、その規則を読み取り、問題解決することができる		○	39.9		中学校1年数学 「正の数・負の数」 ステップ3, 4
7 (2)	ある規則にしたがって表した正の数・負の数から、その規則を説明することができる		○	35.6		中学校1年数学 「正の数・負の数」 ステップ3, 4
8 (1)	割合の意味を理解し、基準量を明確にすることができる		○	26.6	H24全国小B5 (3)	小学校5年算数 「割合」 ステップ1～4 小学校5年算数 「単位量当たりの大きさ」 ステップ1～4
8 (2)	割合の意味を理解し、割合の考え方を具体的な事例にあてはめ、問題解決することができる		○	33.0	H24全国小B5 (3)	小学校5年算数 「割合」 ステップ1～4 小学校5年算数 「割合」 ステップ1～4
9 (1)	台形の特徴から示された面積が等しいことを説明の方針に合うように適当な語句を当てはめることができる		○	27.8	H22全国小B4	小学校4年算数 「面積」 ステップ1～4
9 (2)	三角形の面積が等しいことを、筋道を立てて説明することができる		○	59.6	H22全国小B4	小学校4年算数 「面積」 ステップ1～4
10 (1)	事象における数量の関係を言いだし、問題解決の方法を数学的に説明することのできる		○	14.2	H20全国B3	小学校6年算数 「比例と反比例」 ステップ1～4 中学校1年数学 「比例・反比例 (その2)」 ステップ1～4

設問番号	出題の趣旨	知識	活用	原全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	分数の乗法の計算ができる	○		85.2	H25全国A1 (1)	中学校1年数学 「正の数・負の数」 ステップ1～3
1 (2)	加減乗除を含む正の数と負の数の計算において、計算のきまりにしたがって計算することができる	○		78.9	H19全国A1 (4) H23全国A1 (4)	中学校1年数学 「正の数・負の数」 ステップ1～4
1 (3)	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結びつけて理解している	○		88.0	H22全国A1 (3) H26全国A1 (4)	中学校1年数学 「正の数・負の数」 ステップ2～4
2 (1)	整式の加法と減法の計算ができる	○		76.7	H24全国A2 (1) H25県中1_1 (2)	中学校2年数学 「式の計算」 ステップ1～4
2 (2)	与えられた文字式の意味を、具体的な事象の中で読み取ることができる	○		68.2	H25全国A2 (2) H19全国A2 (3)	中学校1年数学 「文字を用いた式」 ステップ4
2 (3)	関係を表す式を、等式の性質を用いて目的に応じた変形できる	○		75.5	H22全国A2 (5)	中学校2年数学 「文字式の利用」 ステップ1～4
3 (1)	方程式を解く際に用いられている等式の性質を理解している	○		77.0	H24全国A3 (3)	中学校1年数学 「方程式」 ステップ1～4
3 (2)	簡単な比例式を解くことができる	○		71.5	H24全国A3 (1) H25県中1_3 (3)	小学校6年算数 「比」 ステップ1～4 中学校1年数学 「方程式」 ステップ1～4
3 (3)	二元一次方程式の解の意味を理解している	○		64.9	H20全国A3 (3)	中学校2年数学 「連立方程式」 ステップ1～4
3 (4)	簡単な連立方程式を解くことができる	○		67.6	H26全国A3 (4)	中学校2年数学 「連立方程式」 ステップ1～4
4 (1)	回転移動の意味を理解している	○		47.7	H25全国A4 (3)	中学校1年数学 「平面図形」 ステップ1, 3, 4
4 (2)	垂線の作図方法を図形の対称性に着目して見直すことができる	○		52.2	H20全国A4 (2)	中学校1年数学 「平面図形」 ステップ1～4
5 (1)	直線が平面に垂直であるかどうかを調べる方法を理解している	○		51.2	H22全国A5 (1)	中学校1年数学 「空間図形」 ステップ1, 2
5 (2)	正四面体の体積を求めることができる	○		29.3	H24全国A5 (4)	中学校1年数学 「空間図形」 ステップ3, 4
6 (1)	具体的な事象の中には一次関数を用いてとらえられるものがあることを理解している	○		30.0	H20全国A9 (1)	中学校2年数学 「一次関数の性質」 ステップ1, 2
6 (2)	比例のグラフの特徴を理解している	○		64.5	H25全国A10 (3)	中学校2年数学 「一次関数の性質」 ステップ1～4
6 (3)	一次関数の表から、変化の割合を求めることができる	○		43.4	H25全国A11 (2) H25県中2_7 (3)	中学校2年数学 「一次関数の性質」 ステップ1～3
7	相対度数の必要性と意味を理解している	○		50.9	H24全国A15 (1)	中学校1年数学 「資料の散らばりと代表値」 ステップ1～4
8 (1)	事柄が成り立つ理由を示された方針に基づいて説明することができる	○	○	38.3	H20全国B2	中学校2年数学 「文字式の利用」 ステップ1～4
8 (2)	予想された事柄が成り立たないことを判断し、事柄が成り立たない理由を説明することができる	○	○	34.5	H26全国B2 (3)	中学校2年数学 「文字式の利用」 ステップ1～4
9 (1)	与えられた情報を読み取り、数学的に解決することができる	○	○	12.3		中学校2年数学 「連立方程式の利用」 ステップ1～4
9 (2)	連立方程式の解を問題に合うように変換することができる	○	○	38.4		中学校2年数学 「連立方程式の利用」 ステップ1～4
10 (1)	辺と辺を重ねる折り目を作図によって解決することができる	○	○	22.9		中学校1年数学 「平面図形」 ステップ4
10 (2)	点と点を重ねる折り目を作図によって解決することができる	○	○	10.5		中学校1年数学 「平面図形」 ステップ4
11	事象における数量の関係を見だし、問題解決の方法を数学的に説明することができる	○	○	13.0	H20全国B3	小学校6年算数 「比例と反比例」 ステップ1～4 中学校1年数学 「比例・反比例 (志の2)」 ステップ1～4

設問番号	出題の趣旨	知識	活用	果全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	世界の主な海洋の位置と名称を地球表面の姿として理解している	○	○	63.5	H25確認問題 1	1年地理「世界の地域構成」②
1 (2)	世界の大陸の位置と名称を地球表面の姿として理解している	○	○	54.2	H25確認問題 1	1年地理「世界の地域構成」②
1 (3)	世界を州に区分けして理解している	○	○	72.1		1年地理「世界の地域構成」③
1 (4)	赤道の位置を地球の表面上で理解している	○	○	64.9	H25確認問題 1	1年地理「世界の地域構成」④
1 (5)	日付変更線の位置と時差(日付変更)の関係を理解している	○	○	31.8		2年地理「日本の地域構成」2
2 (1)	2つの資料の比較から、(タイの工業の)変化のようすを読み取ることができる	○	○	47.8	H25確認問題 3 (1)	1年地理「世界の諸地域アジア」1～4
2 (2)	政治や経済の協力を目的として東南アジアの国々が組織する、組織の名称(ASEAN)を理解している	○	○	43.4	H25確認問題 3 (1)	1年地理「世界の諸地域アジア」1～4
2 (3)	資料から、実際の輸出額を計算で求めることができる	○	○	45.3	H25確認問題 3 (3)	1年地理「世界の諸地域アメリカ」④
2 (3)	希少金属(レアメタル)の名称を答えることができる	○	○	73.2	H25確認問題 3 (3)	1年地理「世界の諸地域アメリカ」④
2 (3)	アメリカの産業の問題点を、2つの資料から読み取り説明することができる	○	○	28.2	H25確認問題 3 (3)	1年地理「世界の諸地域アメリカ」④
2 (4)	特色ある自然環境(乾燥帯)と生活様式(住居)の関係を理解している	○	○	65.9		1年地理「世界各地の人々の生活と環境」③
3 (1)	都道府県(北海道・長崎県・静岡県)の名称と産業の特色を理解している	○	○	67.4	H25確認問題 4 (3)	2年地理「日本の地域構成」1
3 (1)	都道府県(愛知県・神奈川県・大阪府)の名称と産業の特色を理解している	○	○	57.7	H25確認問題 4 (3)	2年地理「日本の地域構成」1
3 (2)	雨風図の書き方を理解している	○	○	53.7	H25確認問題 2 (2)	2年地理「日本の地域的特色」3・4
3 (2)	雨風図から地域の気候的特色を読み取ることができる	○	○	47.1	H25確認問題 2 (2)	2年地理「日本の地域的特色」3・4
4 (1)	輸入相手国から、食料品目(牛肉)を読み取ることができる	○	○	45.0		1年地理「世界の諸地域北アメリカ」④
4 (2)	主な農作物の世界の輸出量に占める割合から、国名(アメリカ)を読み取ることができる	○	○	58.4		1年地理「世界の諸地域北アメリカ」④
4 (3)	食糧自給率に関する2つの資料から、日本の農業の現状を正しく読み取ることができる	○	○	52.1	H25確認問題 4 (2)	2年地理「日本の地域的特色」2・3・4
5 (1)	聖徳太子の行った政治について理解している	○	○	76.0	H25確認問題 2 (2)	1年歴史「古代までの日本」②-1
5 (1)	足利義満の行った政治について理解している	○	○	55.1		1年歴史「中世の日本」②-1、2
5 (2)	平清盛が貿易を行った中国の王朝名について理解している	○	○	11.9		1年歴史「中世の日本」②-2
5 (3)	世界遺産である法隆寺についての知識をもっている	○	○	51.7		1年歴史「古代までの日本」②-4
5 (4)	室町時代のできごとについて理解している	○	○	35.7		1年歴史「中世の日本」②-4
5 (5)	鎖国下における日本の対外関係について理解している	○	○	34.5	H25確認問題 7 (1) ①	1年歴史「近世の日本」②-1
5 (6)	写真が奈良の大仏であることを読み取り、どの時期に造られたかを理解している	○	○	58.7		1年歴史「古代までの日本」②-4
6 (1)	資料の内容から、万葉集であることを読み取ることができる	○	○	24.7		1年歴史「古代までの日本」②-4
6 (2)	資料の内容から、御成敗式目であることを読み取ることができる	○	○	11.2		1年歴史「中世の日本」①-3

平成26年度 学力定着状況確認問題 参考資料
 中学校第2学年 社会

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちらっ子学習プリント」
6 (2)	鎌倉時代の社会のようすについて理解している。		○	30.2	H25確認問題 5 (5)	1年歴史「中世の日本」①-3
6 (3)	資料の内容から刀狩令であることを読み取り、その目的について指定語句を使い、記述することができる。		○	55.7		2年歴史「近世の日本」①-3、4
7 (1)	奈良時代に使用されていた貨幣を、写真から選択することができる。	○		70.1		1年歴史「古代までの日本」②-2
7 (2)	後醍醐天皇により行われた政治について理解している。	○		14.3		1年歴史「中世の日本」②-1
7 (3)	藤原氏による摂関政治の手法について、指定語句を使い記述することができる。		○	50.6	H25確認問題 5 (1)	1年歴史「古代までの日本」②-3
7 (4)	江戸時代の大名のようすについて理解している。		○	50.3		2年歴史「近世の日本」③-1、3
8 (1)	天武天皇が壬申の乱で勝利し、即位したことについて理解している。	○		9.9		1年歴史「古代までの日本」②-1
8 (2)	長藤の戦いで織田信長が武田氏を破ったことを理解している。	○		76.8	H25確認問題 5 (6)	2年歴史「近世の日本」①-1、2
8 (3)	応仁の乱の内容について理解している。	○		37.0	H25確認問題 6 (3)	1年歴史「中世の日本」②-3

中学校第2学年 理科

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	ルーペの基本的な使い方について理解している	○		57.2	H24全国小6年2 (1)	1年「生物の観察」ステップ4
1 (2)	被子植物の花のつくりについて理解している	○		42.7	H24全国中3年1 (3)	1年「植物のからだのつくりと働き」ステップ1
1 (3)	被子植物の花のつくりについて理解している		○	53.2	H24全国中3年1 (3)	1年「植物のからだのつくりと働き」ステップ1
2 (1)	花が咲かない植物のなかまのふやし方について理解している		○	59.8		1年「植物のからだのつくりと働き」ステップ4
2 (2)	コケ植物の体のつくりについて理解している		○	32.4		1年「植物の仲間」ステップ3
2 (3)	カビ、キノコ類と緑色植物の違いについて理解している		○	42.5		
3 (1)	主要動について理解している		○	53.8	H25学力定着9 (1)	1年「火山と地震」ステップ3
3 (2)	P波とS波の速さから震源までの距離を求めることができる		○	23.5	H25学力定着9 (2)	
3 (3)	初期微動継続時間と震源までの距離の関係について理解している		○	25.4		
4 (1)	示準化石について理解している	○		37.0	H24全国中3年3 (5)	1年「地層の重なりと過去の様子」ステップ3
4 (2)	堆積岩の分類について理解している		○	52.8	H24全国中3年3 (1)	1年「地層の重なりと過去の様子」ステップ2
4 (3)	空間を認識し、地層の傾きの方向を考察することができる		○	31.0	H25学力定着8 (3)	
5 (1)	炭酸水素ナトリウムの熱分解について理解している		○	89.6	H25学力定着3 (2)	2年「化学変化と原子・分子1」ステップ2
5 (2)	炭酸水素ナトリウムの熱分解について理解している		○	70.7	H25学力定着3 (3)	2年「化学変化と原子・分子1」ステップ2
5 (3)	実験結果を利用し、科学的に考察することができる		○	40.8		2年「化学変化と原子・分子1」ステップ5
5 (4)	正しい実験の手順について理解している		○	37.0	H25学力定着3 (1)	2年「化学変化と原子・分子1」ステップ2
6 (1)	物質が燃焼するとき生成される物質について理解している		○	54.6		1年「物質のすがた」ステップ2
6 (2)	有機物と無機物が燃焼時に生成する物質の違いについて理解している		○	14.6		1年「物質のすがた」ステップ2
7 (1)	マグネシウムの加熱による酸化について理解している		○	37.4	H25学力定着5 (1)	2年「化学変化と原子・分子1」ステップ5
7 (2)	実験データをグラフ化し、整理できる		○	40.4	H25学力定着6 (2)	2年「化学変化と原子・分子2」ステップ8
7 (3)	実験結果を基に考察することができる		○	59.2	H25学力定着5 (3)	2年「化学変化と原子・分子2」ステップ8
7 (4)	実験結果を基に考察することができる		○	27.6	H25学力定着5 (4)	2年「化学変化と原子・分子2」ステップ8

中学校第2学年 理科

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
8 (1)	(23) フックの法則について理解している	○		62.7	H25学力定着 6 (3)	1年「力と圧力」ステップ4
8 (2)	(24) 実験データを適用し、科学的に思考することができる		○	18.0	H25学力定着 6 (4)	1年「力と圧力」ステップ4
8 (3)	(25) 実験データを適用し、科学的に思考することができる		○	8.7	H25学力定着 6 (4)	1年「力と圧力」ステップ4
9 (1)	(26) 密度について理解している	○		4.7		
9 (2)	(27) 圧力の大きさについて理解している	○		14.0	H25学力定着 4 (2)	1年「力と圧力」ステップ3
9 (3)	(28) 面の大きさと圧力の関係について理解している	○		67.6	H25学力定着 4 (1)	1年「力と圧力」ステップ3
10 (1)	(29) 光の反射について理解している	○		40.7		1年「光と音」ステップ1
10 (2)	(30) 光の反射について理解している	○		10.9		1年「光と音」ステップ1
11 (1)	(31) 音の高さに関係する要素を理解している	○		53.4		1年「光と音」ステップ3
11 (2)	(32) 音の大きさとオシロスコープの波形の関係を理解している	○		54.1		1年「光と音」ステップ3

平成26年度 学力定着状況確認問題 参考資料
 中学校第2学年 英語

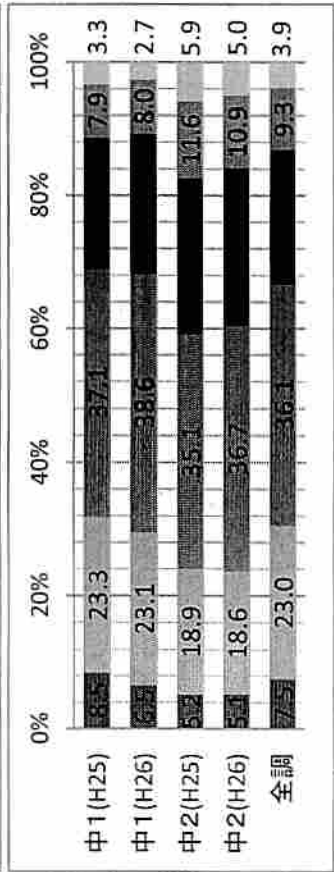
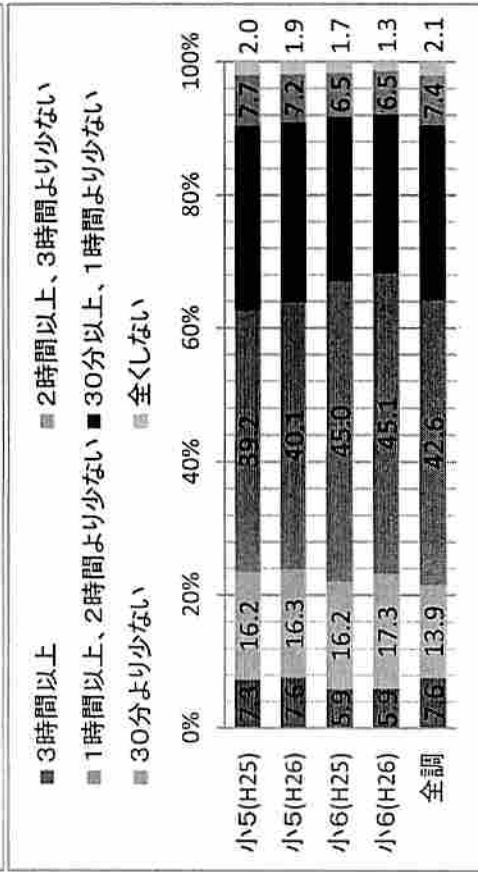
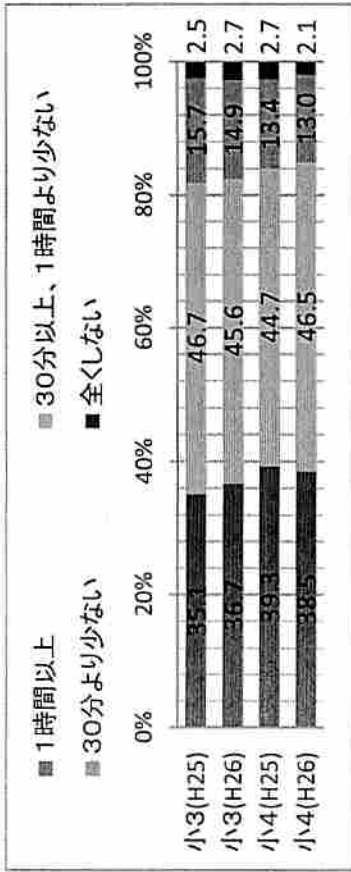
設問番号	出題の趣旨	知識	活用	果全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム (やまぐちっ子学習プリント)
1 (1)	英語での問いかけに応答する	○		85.1	H25学力定着大問1	中2英⑤疑問詞で始まる疑問文
1 (2)	英語での問いかけに応答する	◎		39.4	H25学力定着大問1	中3英⑨canのある文
1 (3)	英語での問いかけに応答する	○		57.4	H25学力定着大問1	
2 (1)	英語を聞いて詳細を理解する	○		72.1		
2 (2)	英語を聞いて詳細を理解する	○		83.9		中1英①be動詞 中1英②一般動詞 中1英③名詞の複数形
2 (3)	英語を聞いて詳細を理解する	○		68.5		中1④一般動詞② 中2英⑤疑問詞で始まる疑問文
3 (1)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○		66.2	H25学力定着3 (1)	
3 (2)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○		94.4		
3 (3)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○		82.7	学期末評価問題 1年2学期末 大問3 H25学力定着大問3 (1)～(5)	
3 (4)	英語の会話文を読んで、その内容と合う絵を選ぶ	○		87.4	学期末評価問題 1年2学期末 大問3 H25学力定着大問3 (1)～(5)	
3 (5)	英語の会話文を読んで、その内容と合う語を選ぶ	○		64.8	学期末評価問題 1年2学期末 大問3 H25学力定着大問3 (1)～(5)	
3 (6)	英語の会話文を読んで、その内容と合う語を選ぶ	○		68.9	学期末評価問題 1年3学期末 大問2 H25学力定着大問3 (1)～(5)	
4 (1)	対話文を読み、英語の問いを理解し、答える	○		36.0	学期末評価問題 1年2学期末 大問1 H25学力定着大問4 (1)	
4 (2)	対話文を読み、与えられた英語で語順正しく書く	○		44.4	H25学力定着大問4 (2)	
4 (3)	対話文を読み、対話の流れを理解して適切な答えを選択肢の中から選ぶ	○		76.8		
4 (4)	英文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ	○		76.2	H25学力定着大問4 (3)	中2英⑥代名詞
4 (5)	対話文を読み、内容が伝わるように下線部に適切な語を正しく書く	○		21.6		中3英⑨canのある文
4 (6)	対話文を読み、概要・要点を理解する	○	○	23.1	学期末評価問題 2年1学期末 大問4	
5 (1)①	前後の英文から意味のつながりを考えて、()内に適切な英語を正しく書く	○		66.5	H25学力定着大問5	中1英①be動詞
5 (1)②	前後の英文から意味のつながりを考えて、()内に適切な英語を正しく書く	○		22.9	H25学力定着大問5	中1英②一般動詞
5 (2)	前後の英文から意味のつながりを考えて、()内に適切な英語を正しく書く	○	○	18.7	H25学力定着大問5	中3英⑨canのある文

平成26年度 学力定着状況確認問題 参考資料
 中学校第2学年 英語

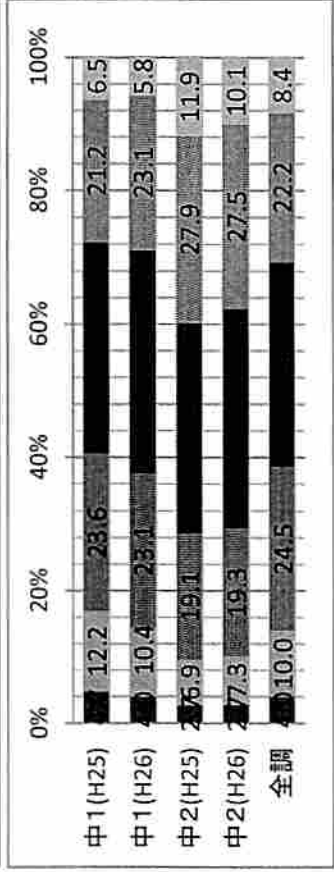
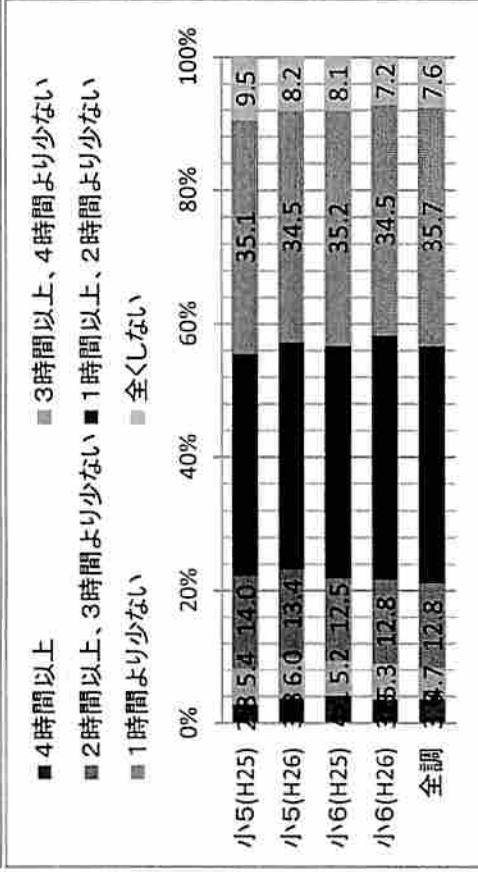
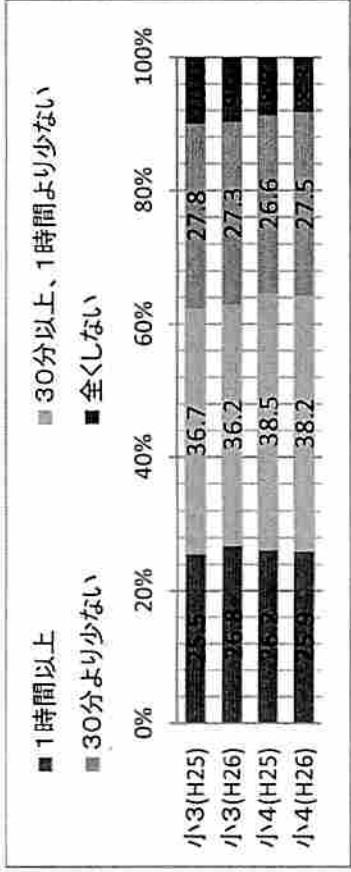
設問番号	出題の趣旨	知識	活用	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
5 (3)	22) 与えられたトピックについて、内容を自分で考えて書く		○	33.6	H25学力定着大問5	中1英①be動詞ステップ3-3
6 (1)	23) 英文を読み、概要・要点を理解する	○		51.2	学期末評価問題 1年1～3学期末 H25学力定着大問5	中2英⑥代名詞
6 (2)	24) 英文を読み、概要・要点を理解する	○		36.9	学期末評価問題 1年1～3学期末 H25学力定着大問5	
6 (3)ア	25) 英文を読み、概要・要点を理解する	○		57.8	学期末評価問題 1年1～3学期末 H25学力定着大問5	
6 (3)イ	26) 英文を読み、概要・要点を理解する	○		23.9	学期末評価問題 1年1～3学期末 H25学力定着大問5	
6 (4)	27) 英文を読み、内容についての質問に対する適切な答を選択肢の中から選ぶ	○		43.5	学期末評価問題 1年1～3学期末 H25学力定着大問5	
6 (5)	28) 英文を読み、内容についての質問に対する適切な英語を書く		○	18.4	学期末評価問題 1年1～3学期末 H25学力定着大問5	

平成26年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

1 学校の授業時間以外に、ふだん、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。

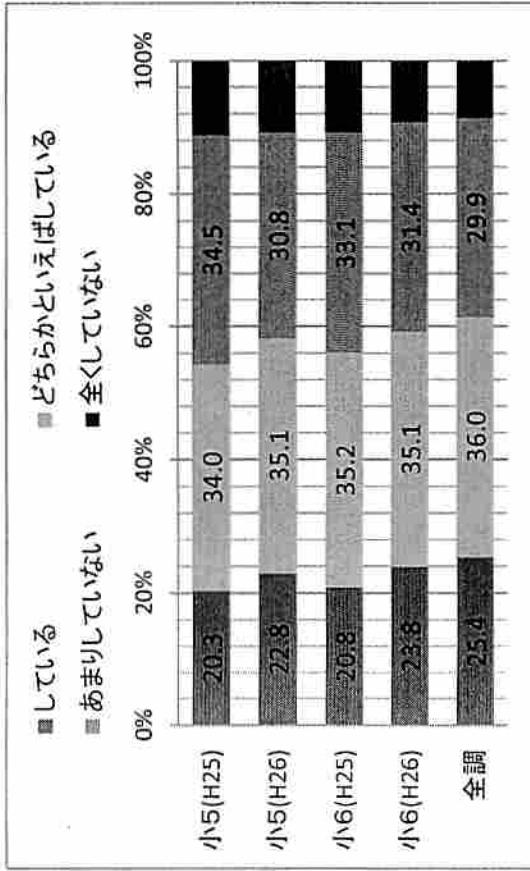


2 学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。

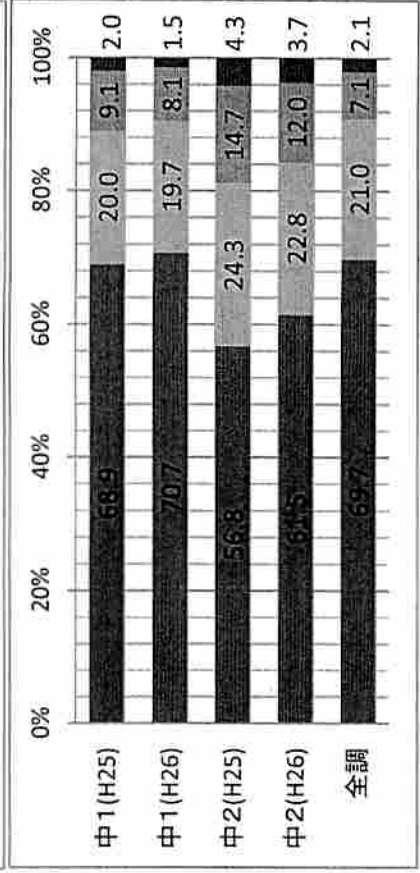
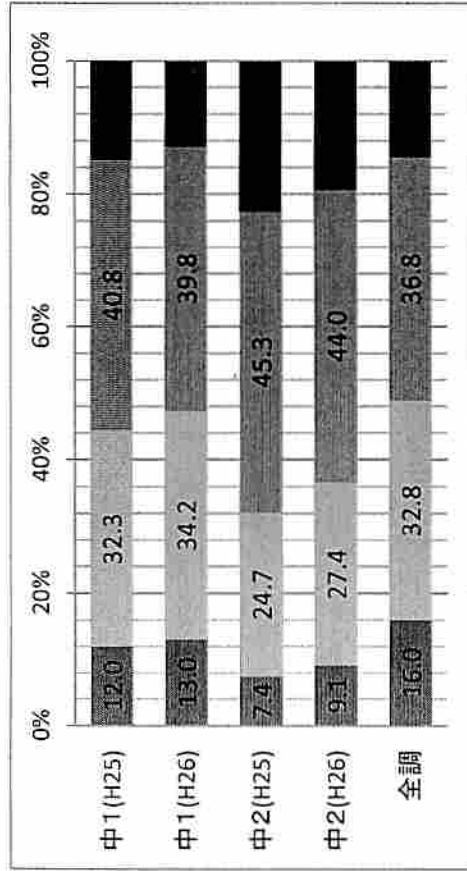
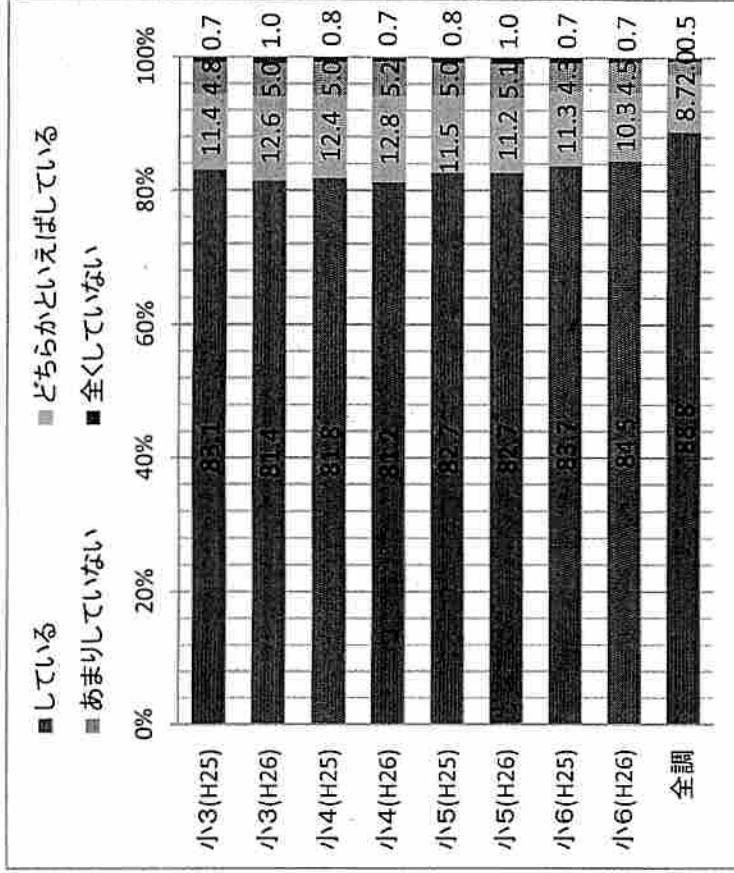


平成26年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

3 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

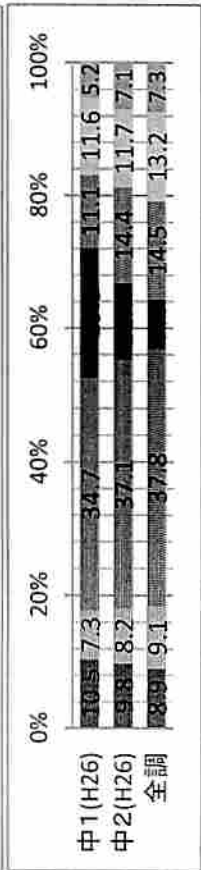
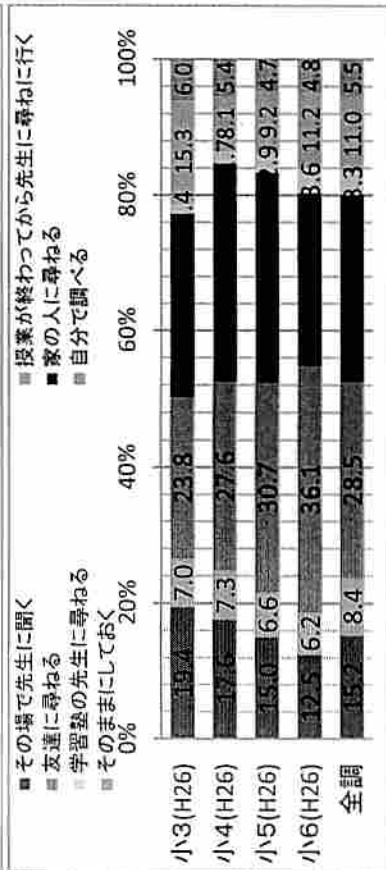
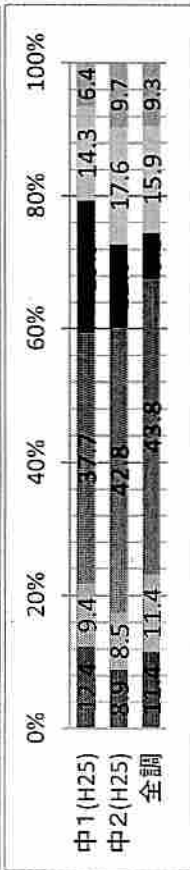
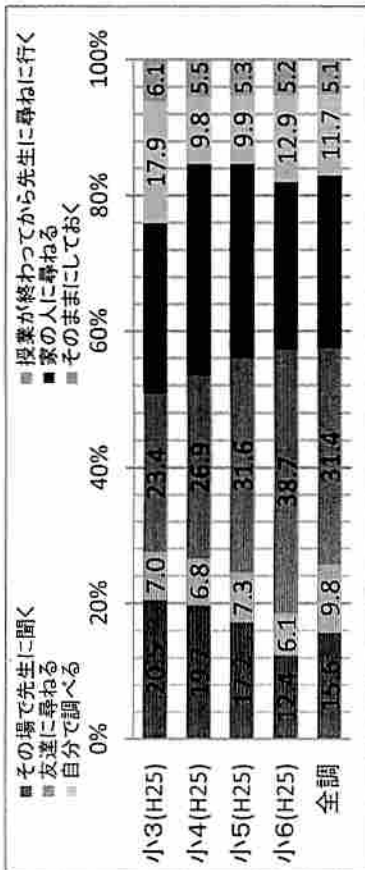


4 家で学校の宿題をしていますか。

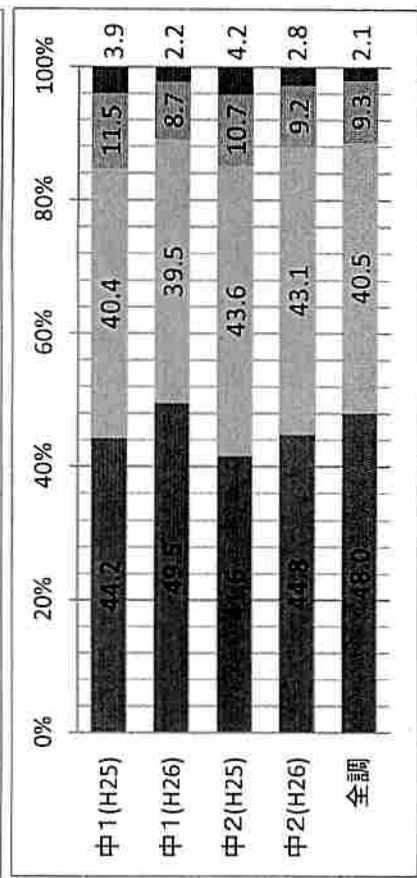
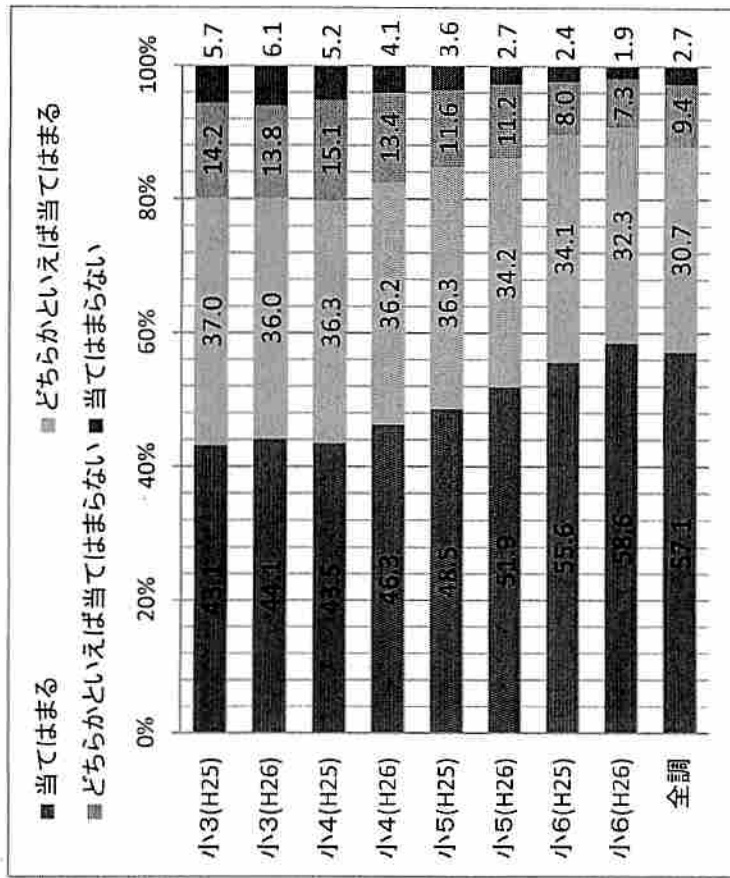


平成26年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

5 授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか。

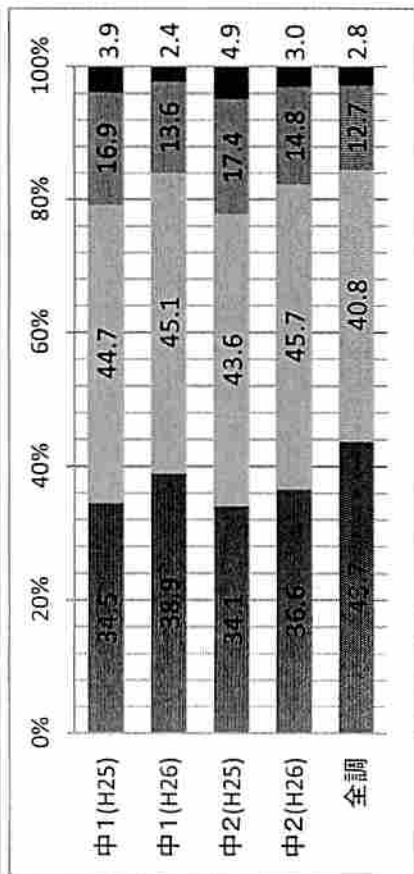
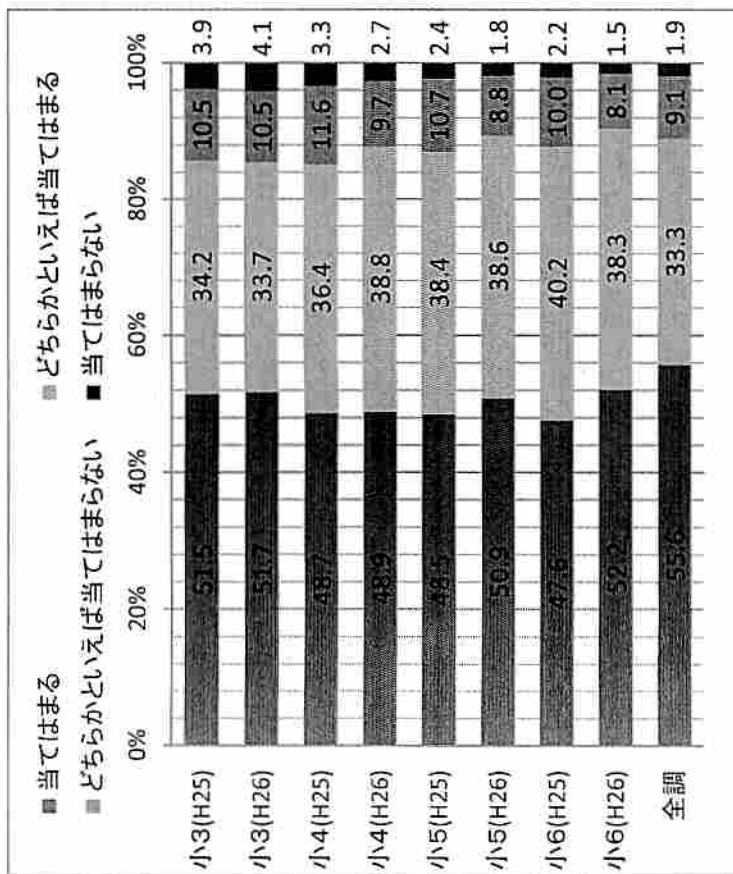


6 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う。

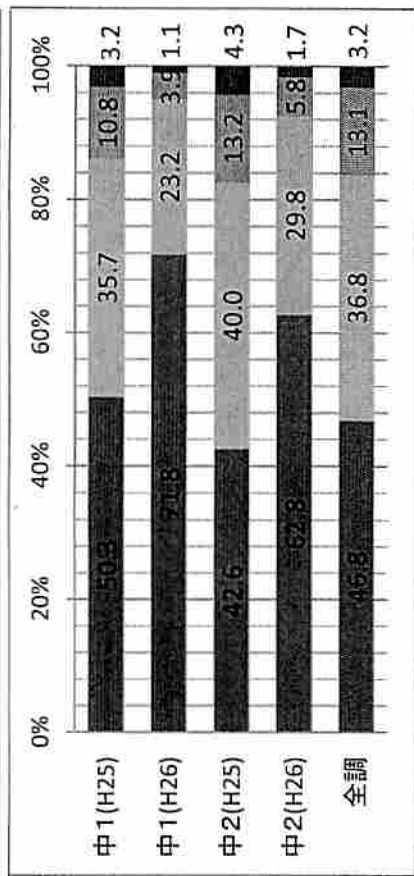
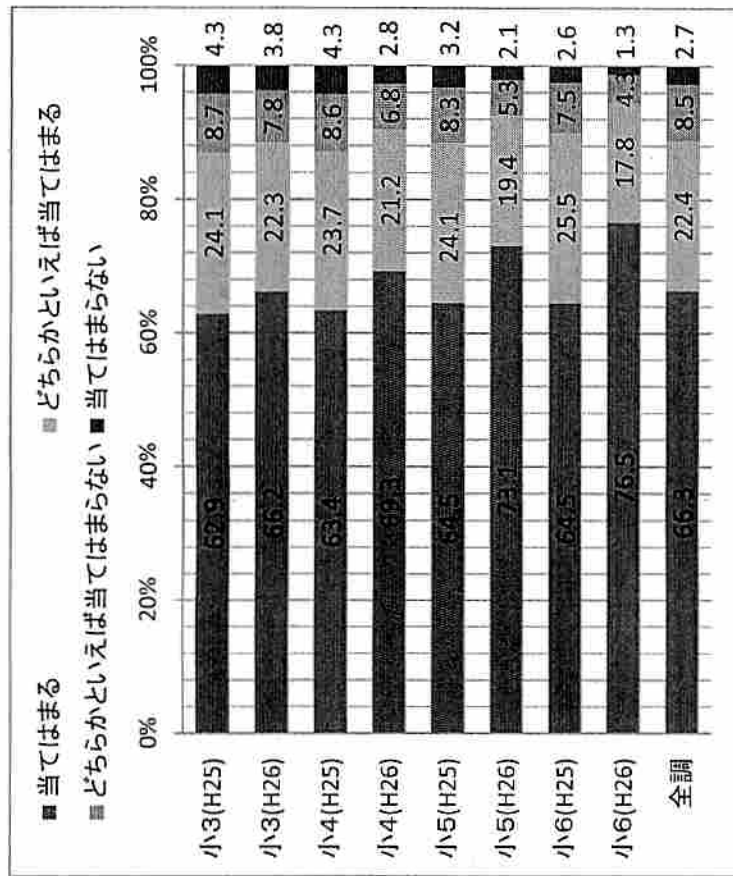


平成26年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

7 普段の授業では、話し合う活動をよく行っていると思う。

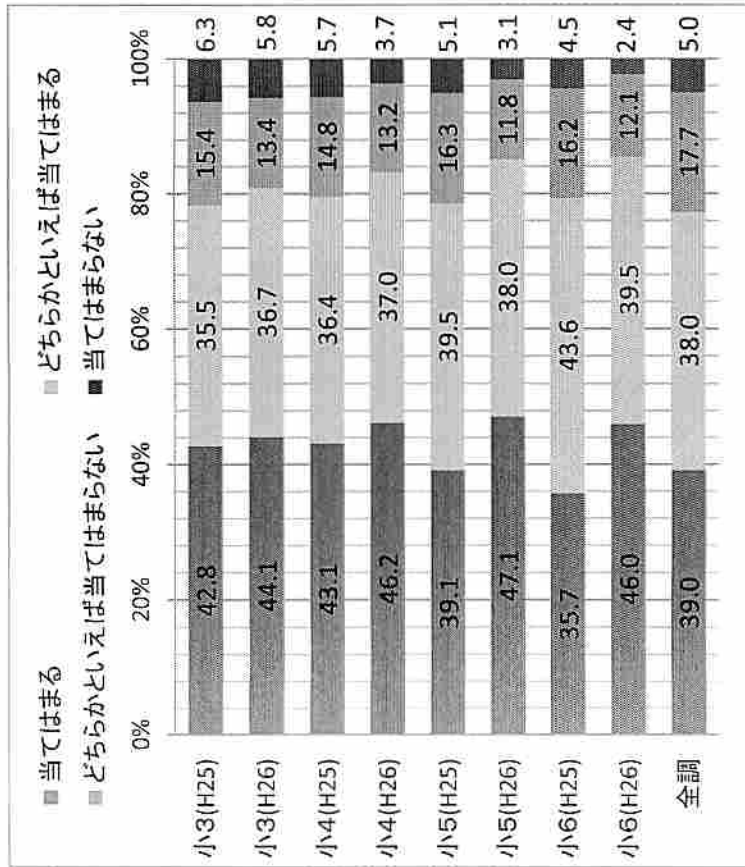


8 普段の授業では、はじめに授業の目標が示されていると思う。

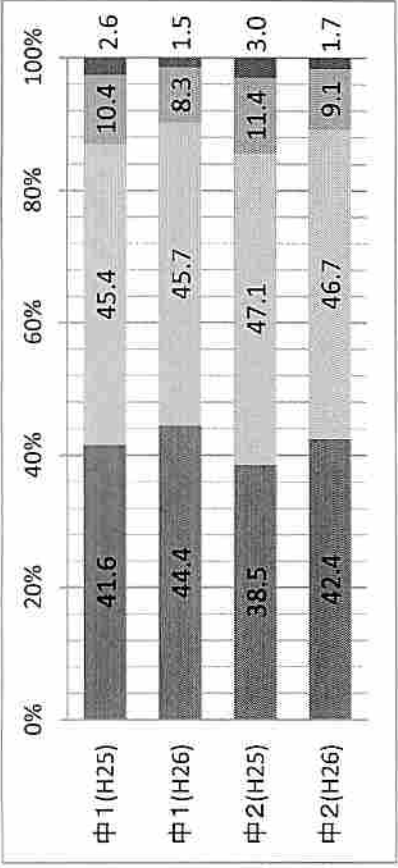
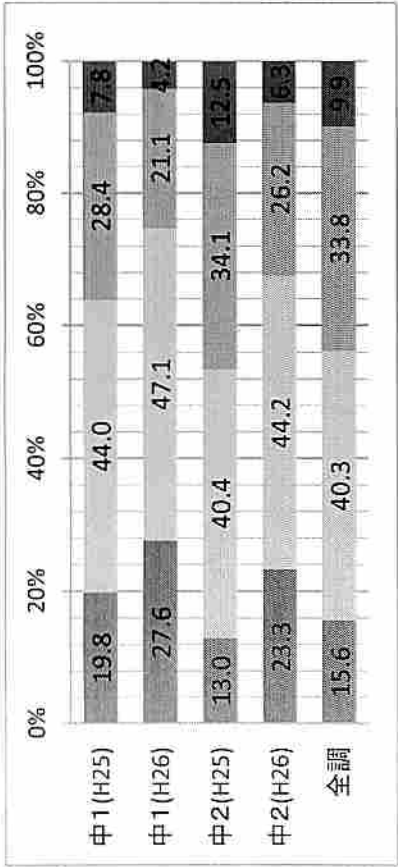
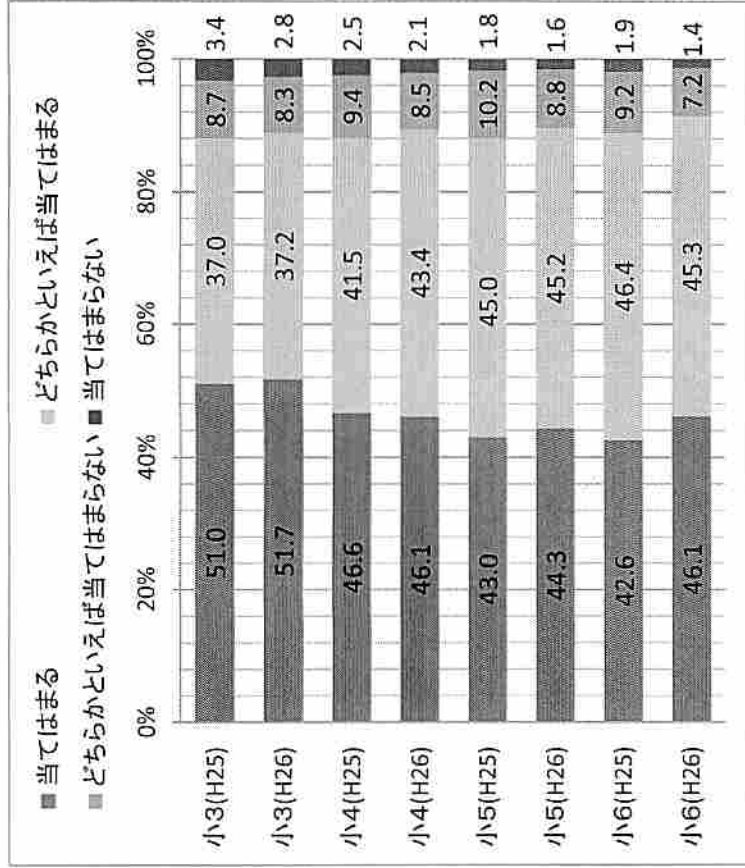


平成26年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

9 普段の授業では、最後に振り返る活動をよく行っていると思う。

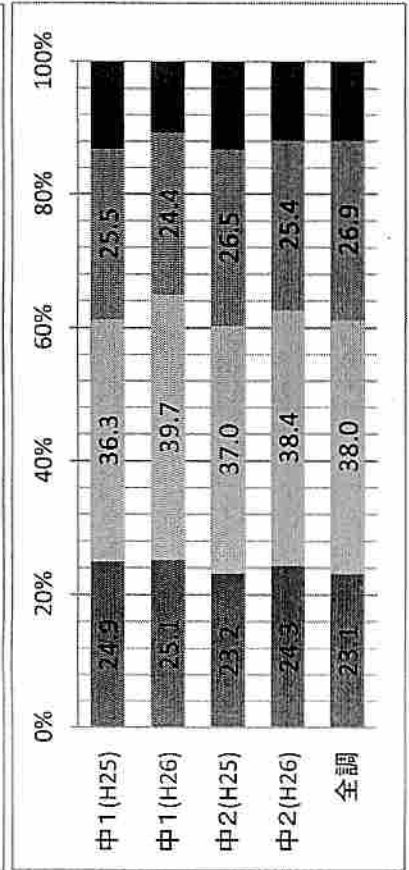
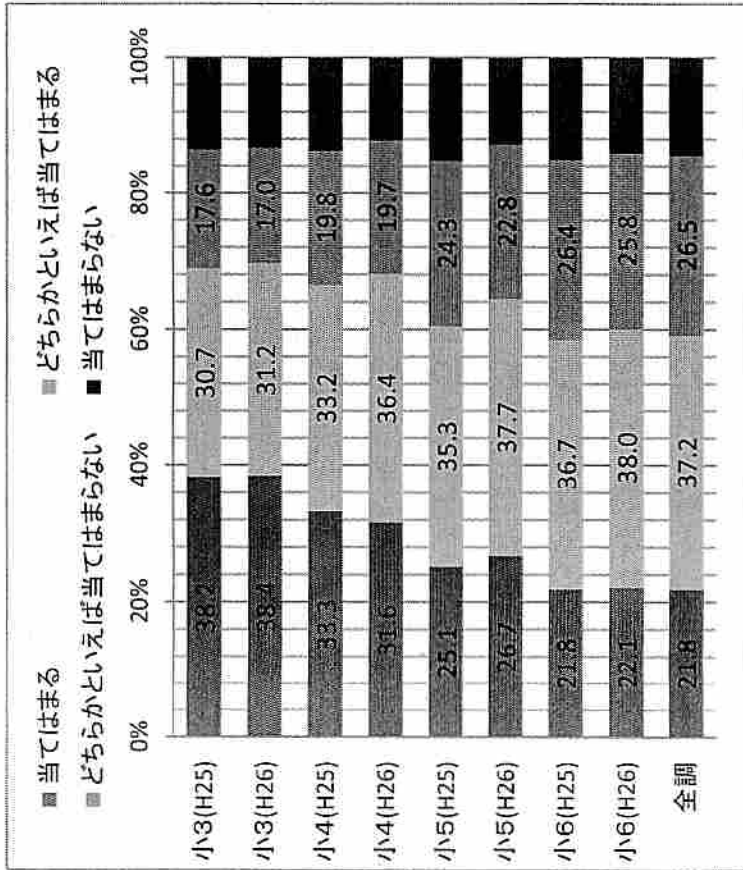


10 普段の授業では、先生の話や友達の見を最後までよく聞いていると思う。

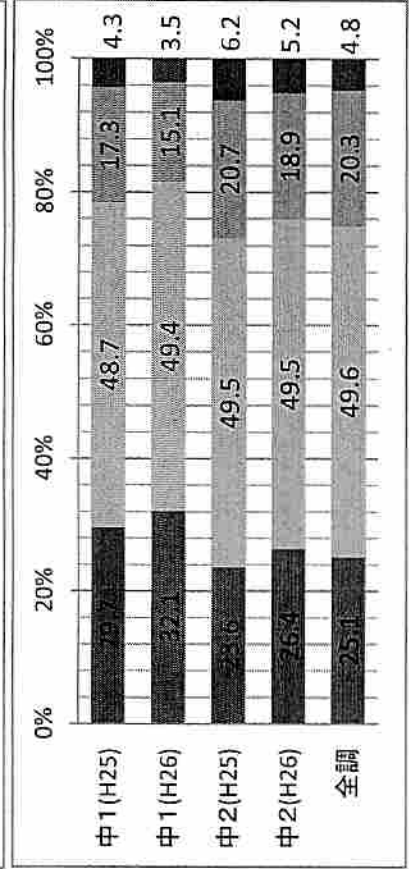
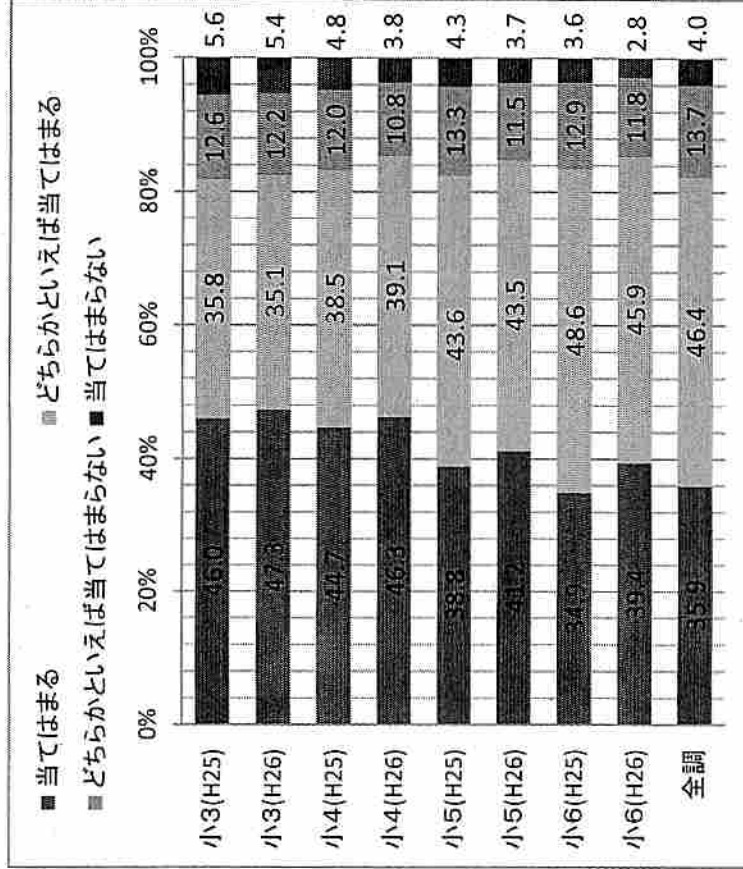


平成26年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

11 国語の勉強は好きだ。

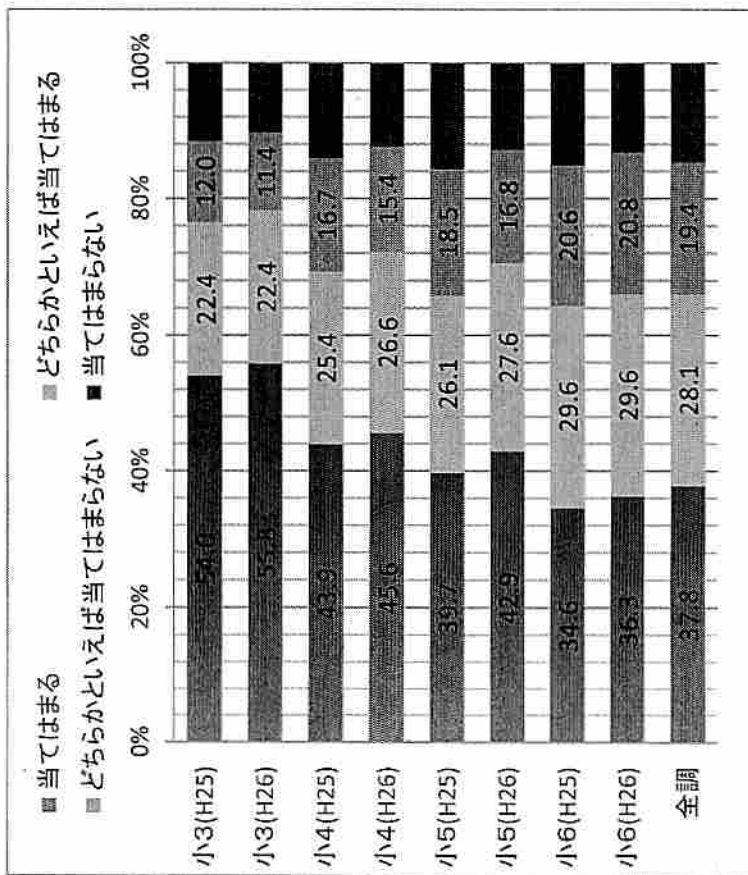


12 国語の授業の内容はよく分かる。

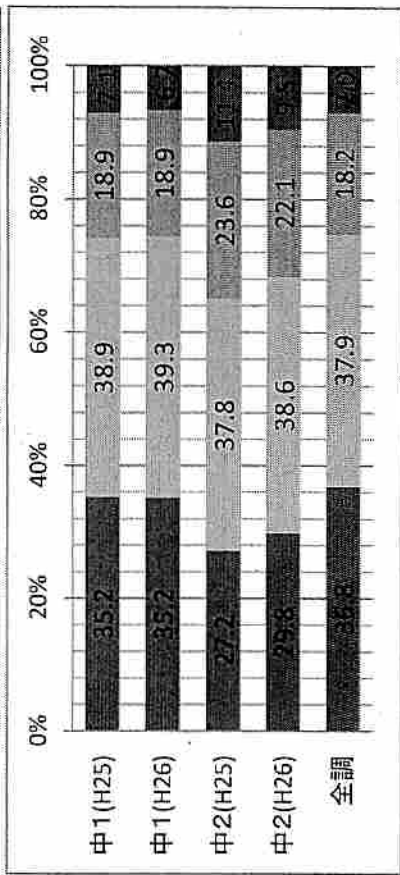
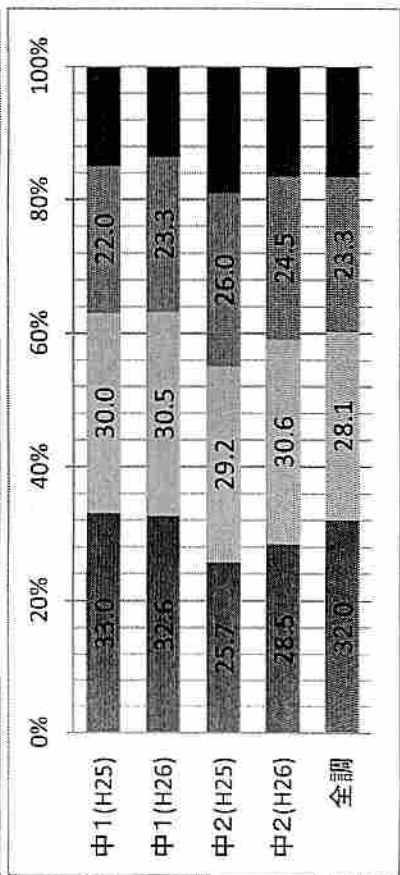
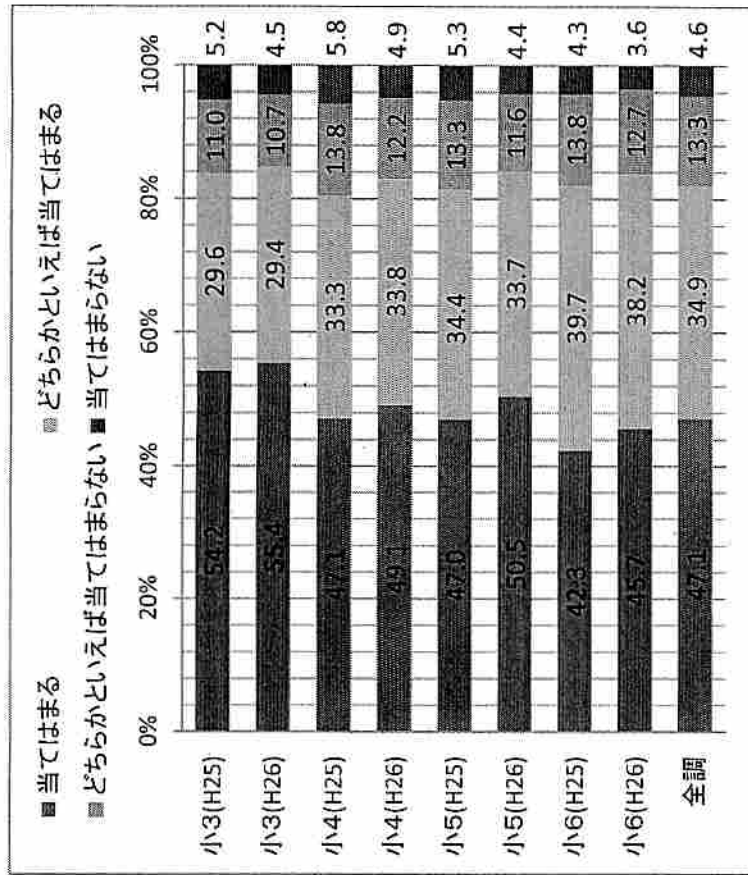


平成26年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

13 算数・数学の勉強は好きだ。

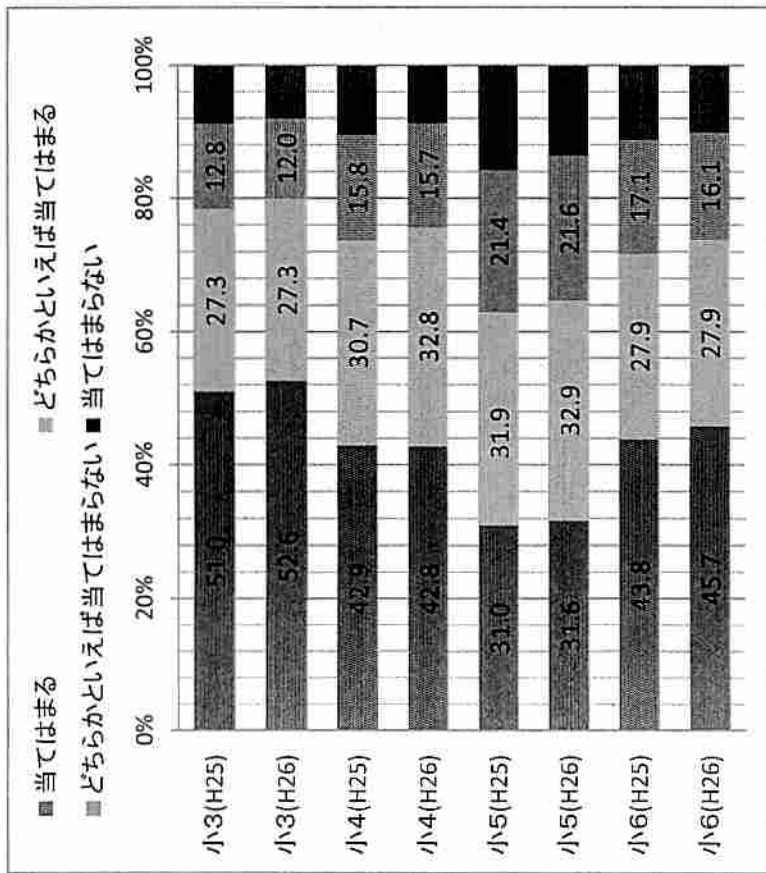


14 算数・数学の授業の内容はよく分かる。

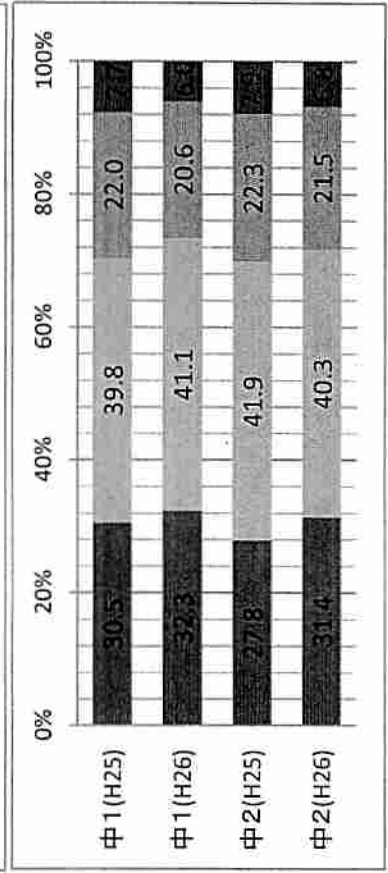
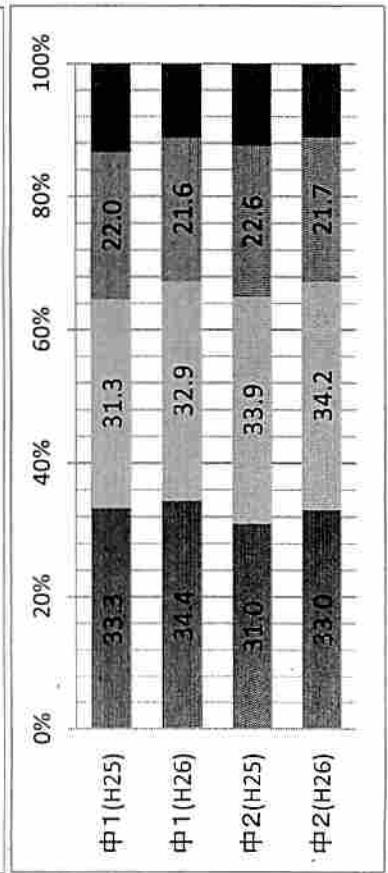
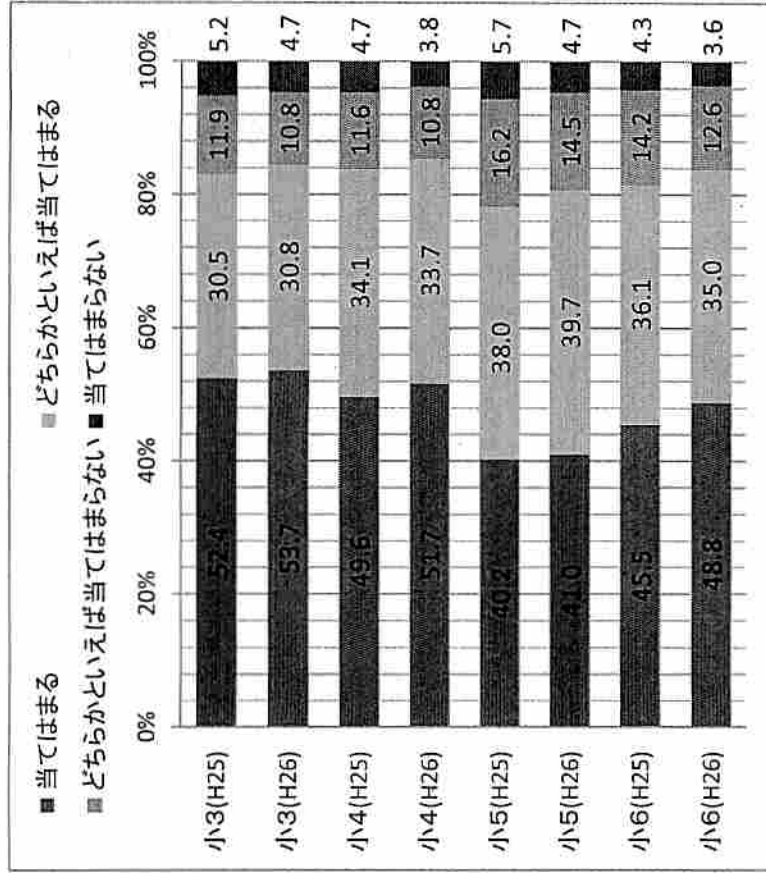


平成26年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

15 社会の勉強は好きだ。

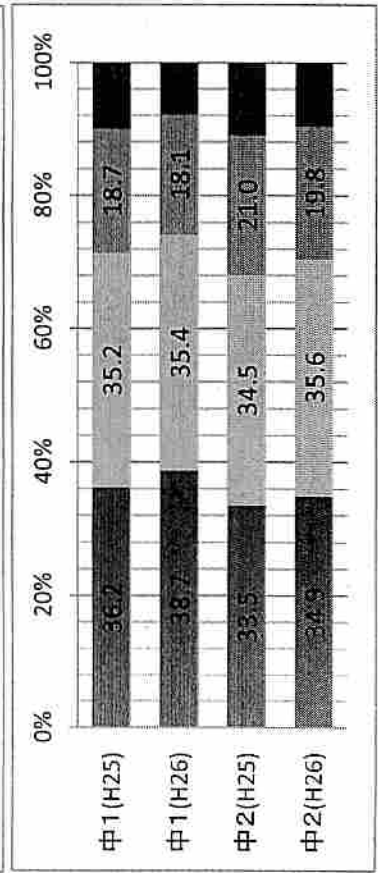
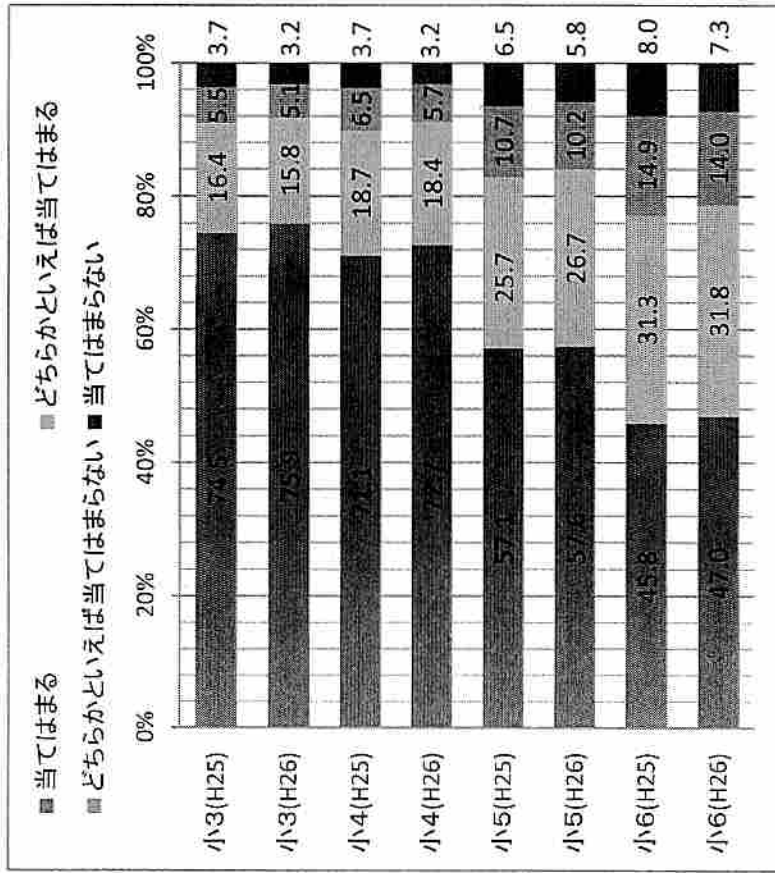


16 社会の授業の内容はよく分かる。

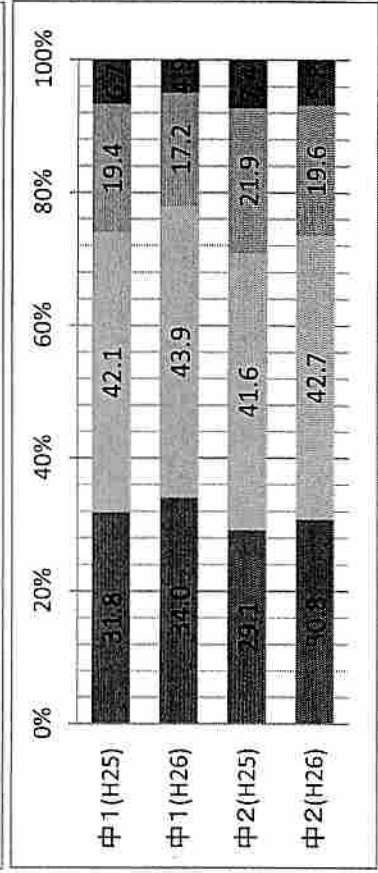
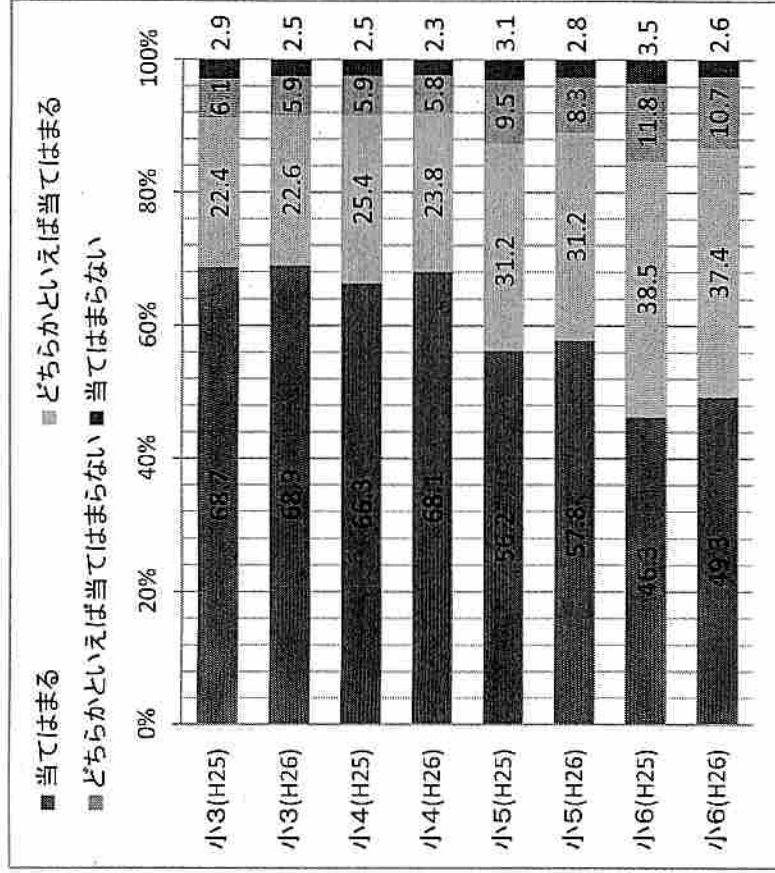


平成26年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

17 理科の勉強は好きだ。

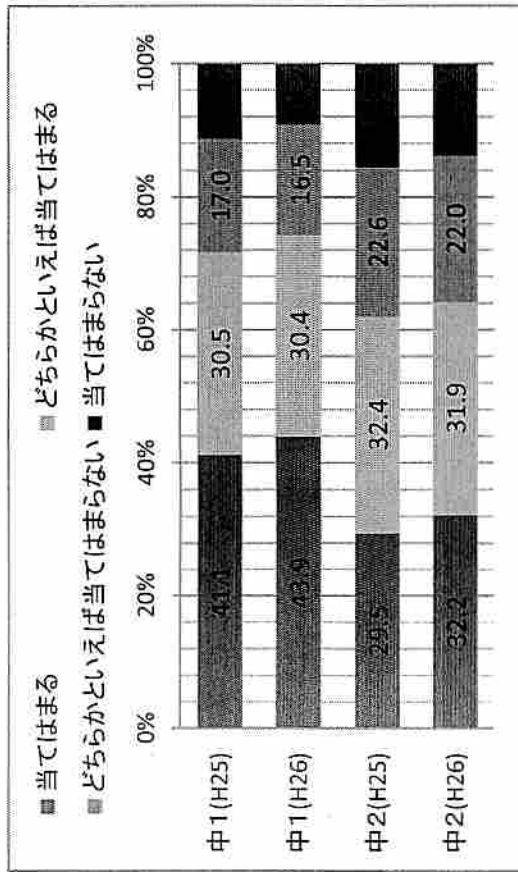


18 理科の授業の内容はよく分かる。

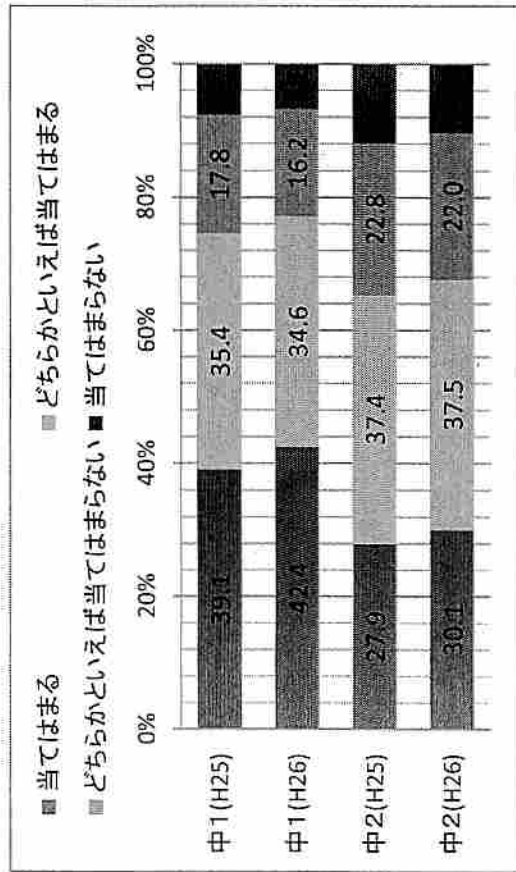


平成26年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

19 英語の勉強は好きだ。



20 英語の授業の内容はよく分かる。



やまぐちっ子の学力向上に向けて

平成27年1月
やまぐちっ子の学力を育む検証・改善委員会

平成26年度の全国学力・学習状況調査では、小・中学校ともに、国語、算数・数学の全ての区分において、平均正答率が全国平均を上回り、これまでの取組の一定の成果が見られました。

しかし、全国調査の結果からは、

- 条件に沿って記述したり、根拠を明確にして説明したりするなど、知識・技能を活用する力
- 算数の「割合」や数学の「図形」等、特定の内容に関する知識や技能の定着
- 学習習慣の確立や家庭学習の充実など学習意欲の一層の向上

といった「継続した課題」が明らかとなっています。

そこで、「やまぐちっ子の学力を育む検証・改善委員会」では、学校における取組や教育委員会の施策、これまでの全国学力・学習状況調査や「学力定着状況確認問題」の結果等を踏まえ、今後の取組の一層の充実に向けた提案をまとめました。

今後の取組の一層の充実に向けて【提案】

(1) 学校の組織的な取組（学校の力を伸ばす）

- ① 全国学力・学習状況調査と県学力定着状況確認問題の結果の共有と活用による、年間2回の検証改善サイクルの確実な定着を図る。
- ② 学級や学年、教科の枠を越えた全教職員による組織的な指導体制づくりの一層の推進を図る。

(2) 指導方法の工夫改善（授業の力を高める）

- ③ 授業における「課題の提示」「話し合い活動」「振り返り」の確実な実施を図るとともに、授業評価による授業改善を促進する。
- ④ 「授業づくり拠点校」等における研修会を充実し、質の高い授業に触れることを通じて指導力の向上を図る。
- ⑤ 学力向上推進リーダー・学力向上推進教員を効果的に活用し、学習課題や発問、板書計画等、授業づくりに関する研修の充実を図るとともに、日々の授業実践や授業研究を通じた研修の日常化を促進する。

(3) 学習環境の整備（学習環境を整える）

- ⑥ 全校共通の学習のルールや学びを促す教室環境の充実に向け、指導資料「通常の学級における特別支援教育の充実のために」等を活用するなど、学習環境整備に向けた取組の推進を図る。
- ⑦ 小中連携による相互乗り入れ授業や小学校における授業交換による教科担任制を推進し、児童生徒一人ひとりの状況に応じたきめ細かな指導体制の一層の充実を図る。

(4) 学習習慣の確立（学習習慣を身に付ける）

- ⑧ 自主学習や家庭学習の充実に向け、「やまぐち学習支援プログラム」の活用を図るなど、児童生徒一人ひとりの学力の状況に応じた取組を促進する。
- ⑨ 「学力分析支援ツール」を活用した児童生徒・保護者への適切な情報提供により、学校と家庭が一体となって学力向上を推進する。

☆ 家庭・地域との連携・協働（すべての取組の基盤として）

- ⑩ コミュニティ・スクールや「地域協育ネット」を積極的に活用するとともに、県民総がかりによる学力向上に向けた気運の醸成を図る。

本提案をもとに、各市町教育委員会及びやまぐち総合教育支援センターとの連携強化を進め、4つの重点取組事項にそって、学校・家庭・地域が一体となった「オールやまぐち」による学力向上の取組が一層推進されることを期待します。